

---

---

# 仙 台 市 地 域 経 済 動 向 調 査 報 告

(No.52)

---

---

平成 23 年 10 月 ~ 12 月 期 (今 期) 実 績  
平成 24 年 1 月 ~ 3 月 期 (来 期) 見 通 し

平成 24 年 2 月

仙 台 市 経 済 局

# 目次

1. 調査の概要	1
2. 調査結果の総括	2
<仙台市企業経営動向調査結果（D I）の総括表>	2
<業況判断（事業所の業況）D Iの動向> ① 仙台市における業種別業況判断の動向	3
<業況判断（事業所の業況）D Iの動向> ② 仙台市・東北・全国の業況判断D Iの比較	4
3. 企業経営動向調査結果（D I）の概要	5
設問 1-1 売上高	5
設問 1-2 販売数量	6
設問 1-3 経常利益	7
設問 2-1 製（商）品単価	8
設問 2-2 原材料（仕入）価格	9
設問 3-1 製（商）品在庫	10
設問 3-2 労働力	11
設問 3-3 生産・営業用設備	12
設問 3-4 資金繰り	13
設問 4-1 正規従業員数	14
設問 4-2 非正規従業員数	15
設問 4-3 生産・営業用設備（予定）	16
設問 5-1 事業所の業況（業況の良し悪し）	17
設問 6-1 事業所の業況（業況の変化）	18
設問 7-1 経営上の課題	19
設問 8-1 金融機関の対応	20
設問 8-1 厳しいと感じる理由	21
4. 参考：市内中小企業向け相談窓口での状況について【(財)仙台市産業振興事業団】	22
資料編	23
(1) 企業経営動向調査結果（D I）の詳細	
① 規模別D I	24
② 業種別D I	30
③ 経営の課題	46
(2) 東北、全国の調査結果	
① 東北	47
② 全国	49
(3) 主要経済指標	
① 主要経済指標グラフ	50
② 主要経済指標一覧表	54
(4) 調査票	60

★企業経営動向調査結果（DI）の用語について★

○ DI について

DI とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略であり、「良い／悪い」「増加／減少」などの定性的な判断を指標として集計加工した指数。分析にあたっては、DI 値のみではなく、回答の構成比、前回調査からの DI 値の変化に留意する必要がある。

○ 本調査における DI の算出方法

**売上高、販売数量、経常利益**「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど状況は良いということになる。

**製（商）品単価、原材料（仕入）価格**「上昇」と答えた事業所の割合－「下降」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど、価格の上昇感が強いということになる。

**製（商）品在庫、労働力、生産・営業用設備**「過剰・やや過剰」と答えた事業所の割合－「不足・やや不足」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど、過剰感が強いということになる。

**資金繰り**「楽である・やや楽である」と答えた事業所の割合－「苦しい・やや苦しい」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど資金繰りが容易ということになる。

**正規従業員数、非正規従業員数**「増員」と答えた事業所の割合－「減員」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど増員予定の事業所が減員予定の事業所に比べ、多いということになる。

**生産・営業用設備（予定）**「増強」と答えた事業所の割合－「縮小」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど増強予定の事業所が縮小予定の事業所に比べ、多いということになる。

**事業所の業況、業況の変化**「良い、好転」と答えた事業所の割合－「悪い、悪化」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど業況判断は良いということになる。

・ DI 値の算出においては、事業所規模の大小に基づくウェイト付けは行っておらず、一社一票の単純平均の形をとっている。

○ 前期＝平成 23 年 7 月～ 9 月期

○ 今期＝平成 23 年 10 月～12 月期

○ 来期＝平成 24 年 1 月～ 3 月期

○ 前期比＝前 3 ヶ月間との比較

○ 前年同期比＝1 年前の同期間との比較

○ 事業所の規模

中小企業基本法の基準を参考に、業種毎に、従業者数をもとに、事業所の規模を下表のように区分している。

業種	製造業、建設業、運輸業、 不動産業	卸売業、 サービス業（個人向け）、 サービス業（法人向け・ほか）	小売業、 宿泊・飲食サービス業
規模			
大規模事業所	300 人以上	100 人以上	50 人以上
中規模事業所	20 人以上 300 人未満	5 人以上 100 人未満	5 人以上 50 人未満
小規模事業所	20 人未満	5 人未満	5 人未満

尚、端数処理のため、各 DI の合計値が 100 にならない場合がある。

# 1. 調査の概要

## (1) 調査目的

仙台市の経済動向を把握し、適切かつ効果的な施策を推進するための基礎的な資料とするため、仙台市が調査を実施する。

また、調査結果については、各関係機関に対し、本市経済の動向を把握する基礎資料として提供する。

## (2) 調査時期

本調査は、企業経営動向調査、主要経済指標の動向調査により構成しており、四半期毎に実施している。今回の調査は平成23年12月に実施した。

## (3) 調査方法

### ①企業経営動向調査（D I）

平成21年経済センサス基礎調査名簿から、業種や規模別に無作為に抽出した仙台市内の事業所1,000社に対して、郵送によりアンケート調査を実施した。

（調査期間：平成23年12月20日～平成24年1月18日）

業種	従業員規模			
	全規模計	大規模	中規模	小規模
全業種計 (有効回収率:%)	694 69.4	121 60.5	299 73.8	274 69.4
製造業	137	2	56	79
非製造業計	557	119	243	195
建設業	82	2	44	36
運輸業	65	2	32	31
卸売業	61	17	34	10
小売業	68	23	22	23
宿泊・飲食サービス業	57	15	28	14
不動産業	70	0	20	50
サービス業(個人向け)	72	30	30	12
サービス業(法人向け・ほか)	82	30	33	19

### ②主要経済指標の動向調査

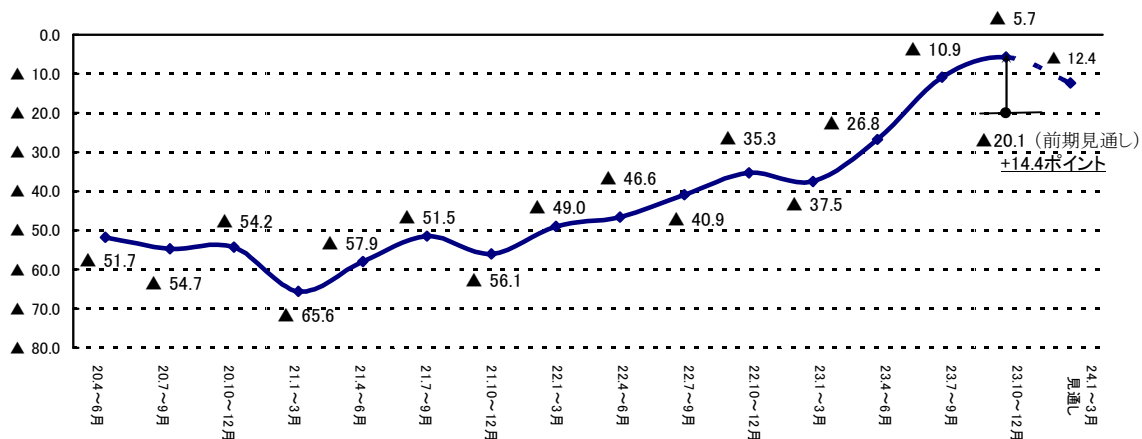
仙台市の産業関連資料、国、県、金融機関等の経済関係資料を集約し、本市域の経済活動の推移を見るための資料として、グラフと一覧表にまとめた。

## 2. 調査結果の総括

今期の市内事業所の業況判断は、3期連続の上昇となった。業種別では、製造業、卸売業では下降、これら以外の業種では上昇した。

来期は、下降する見通しであり、業種別では、製造業、運輸業で上昇、卸売業でほぼ横ばい、これら以外の業種では下降するものと見込まれる。

業況判断(事業所の景気)DIの推移



### <仙台市企業経営動向調査結果 (DI) の総括表>

調査項目 (DI)	今期実績 (前回調査実績との比較)	来期見通し (今期実績との比較)
売上高	上昇した	下降する見通し
販売数量	上昇した	下降する見通し
経常利益	上昇した	下降する見通し
製(商)品単価	ほぼ横ばい	下降する見通し
原材料(仕入)価格 *	ほぼ横ばい	下降する見通し
製(商)品在庫 *	上昇した	—
労働力 *	下降した	—
生産・営業用設備 *	ほぼ横ばい	—
資金繰り	上昇した	—
正規従業員数	上昇した	—
非正規従業員数	上昇した	—
生産・営業用設備(予定)	上昇した	—
事業所の業況 (業況の良し悪し)	上昇した	下降する見通し
事業所の業況 (業況の変化)	上昇した	—
金融機関の対応	ほぼ横ばい	—

↑ 上昇

→ 横ばい

↓ 下降

※DI = 「上昇」(「増加」「過剰」「良い」と答えた事業所の割合(%))  
 - 「下降」(「減少」「不足」「悪い」と答えた事業所の割合(%))

※表中の今期はH23年10~12月、来期はH24年1~3月をあらわす。















※表中の\*印は、DIがマイナス値である方が、好況、好転を示す。


→調査結果の詳細についてはP5~P21、P24~P46参照

## ＜業況判断（事業所の業況）DIの動向＞

～ 仙台市企業経営動向調査結果（DI）より ～

### ①仙台市における業種別業況判断（DI）の動向

業種	状 況	今期実績	来期見通し
製造業	今期のDI値は▲32.8と、前期に比べて1.1ポイント下降した。来期見通しでは▲27.1と、今期に比べて5.7ポイント上昇する見通しである。		
建設業	今期のDI値は43.9と、前期に比べて7.5ポイント上昇した。来期見通しでは17.0と、今期に比べて26.9ポイント下降する見通しである。		
運輸業	今期のDI値は▲35.5と、前期に比べて7.7ポイント上昇した。来期見通しでは▲31.1と、今期に比べて4.4ポイント上昇する見通しである。		
卸売業	今期のDI値は▲13.1と、前期に比べて3.8ポイント下降した。来期見通しでは▲13.3と、今期に比べてほぼ横ばいの見通しである。		
小売業	今期のDI値は11.8と、前期に比べて1.5ポイント上昇した。来期見通しでは▲3.0と、今期に比へ14.8ポイント下降する見通しである。		
宿泊・飲食 サービス業	今期のDI値は1.8と、前期に比べて3.4ポイント上昇した。来期見通しでは▲10.7と、今期に比べて12.5ポイント下降する見通しである。		
不動産業	今期のDI値は▲1.6と、前期に比べて1.1ポイント上昇した。来期見通しでは▲5.9と、今期に比べて4.3ポイント下降する見通しである。		
サービス業 （個人向け）	今期のDI値は▲11.6と、前期に比べて16.7ポイント上昇した。来期見通しでは▲30.0と、今期に比べて18.4ポイント下降する見通しである。		
サービス業 （法人向け・ほか）	今期のDI値は0.0と、前期に比べて7.6ポイント上昇した。来期見通しでは▲2.6と、今期に比べて2.6ポイント下降する見通しである。		

 上 昇

 横 ば い

 下 降

※DI = 「良い」と答えた事業所の割合 (%) - 「悪い」と答えた事業所の割合 (%)

※表中の前期はH23年7～9月、今期はH23年10～12月、来期はH24年1～3月をあらわす。

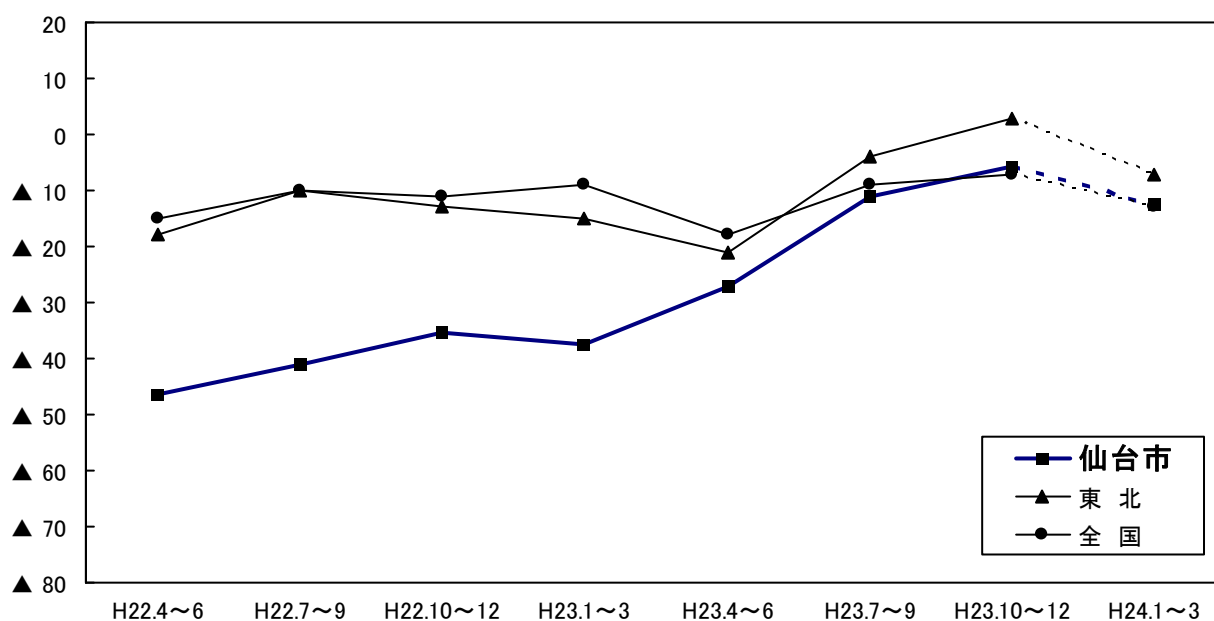
※本調査における業況判断（事業所の業況）DIとは、事業所の業況（業況の良し悪し）DIをいう。

→調査結果の詳細については資料編のP42参照

## ②仙台市、東北、全国の業況判断DIの比較

今期（平成23年10～12月）における仙台市の業況判断DIは、前期（平成23年7～9月）に比べ、上昇した。来期（平成24年1～3月）の見通しは、仙台市、東北、全国ともに下降すると捉えられている。

仙台市、東北、全国の業況判断DI比較（全業種）



※H24.1～3については見通し

全国地域別の業況判断DI

全業種	地域	22/6月	22/9月	22/12月	23/3月	23/6月	23/9月	23/12月	24/3月 予測	
								23/9月比 ポイント差		
全業種	仙台市	▲ 47	▲ 41	▲ 35	▲ 38	▲ 27	▲ 11	▲ 6	5	▲ 12
	東北	▲ 18	▲ 10	▲ 13	▲ 15	▲ 21	▲ 4	3	7	▲ 7
	全国	▲ 15	▲ 10	▲ 11	▲ 9	▲ 18	▲ 9	▲ 7	2	▲ 13

※DI = 「良い」と答えた企業の割合(%) - 「悪い」と答えた企業の割合(%)

値が小さいほど、業況判断は悪いということになる。▲はマイナスを表す。

※仙台市については本調査における**事業所の業況（業況の良し悪し）DI値**（→P17参照）

※東北については、日銀仙台支店発表の日銀全国企業短観調査（東北地区6県）におけるDI値。

※全国については、日銀全国企業短観調査（平成23年12月）におけるDI値。

※日銀全国企業短観調査の調査対象は、資本金2千万円以上の民間企業（金融機関を除く）であり、本調査の対象とは異なる。

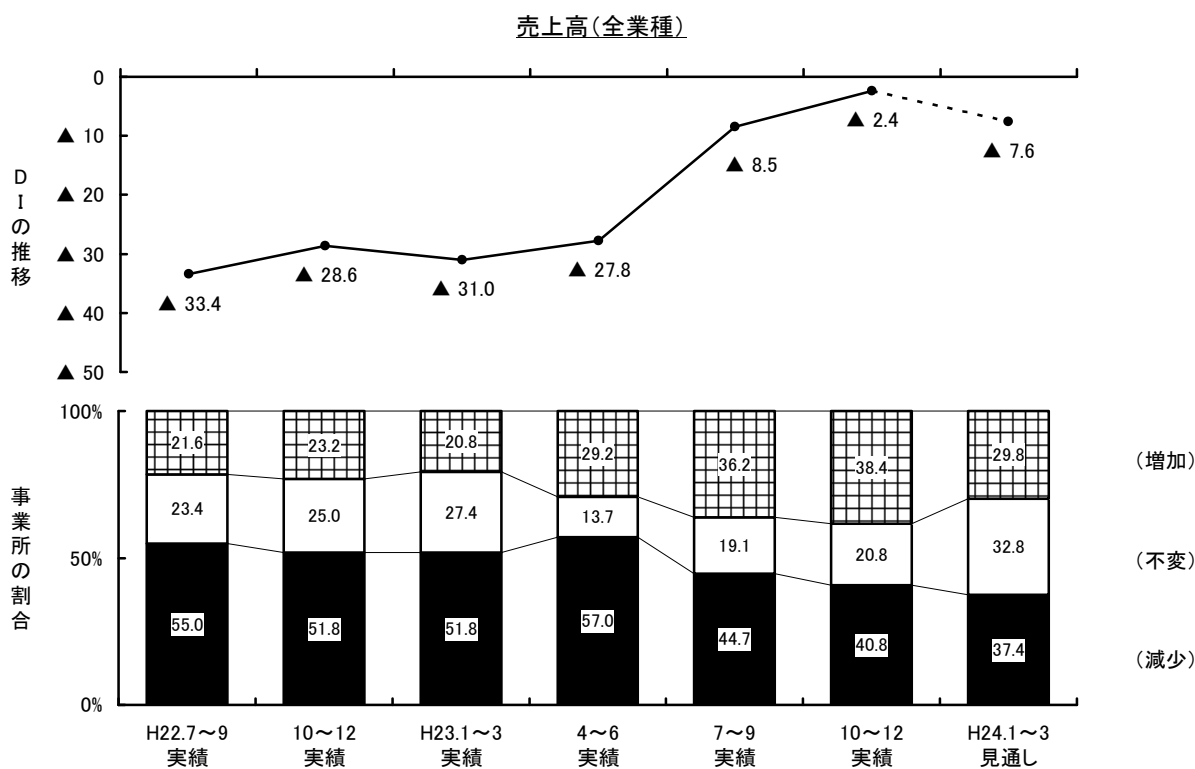
### 3. 企業経営動向調査結果（D I）の概要

※用語の説明については目次裏参照

#### 設問 1-1 売上高（前年同期比）

今期の売上高のD Iは▲2.4（前期比+6.1）と、上昇した。来期の売上高のD Iは、下降する見通しである。今期の売上高のD Iを業種別で見ると、製造業、不動産業では下降し、卸売業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP24、P30参照



今期の売上高のD I（「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲2.4と、平成23年10月調査（以下、前回調査）時の7~9月期（以下、前期実績）D Iの▲8.5と比べ上昇した。前回調査時の平成23年10~12月期見通し（以下、今期見通し）D Iが▲19.7であったことから、売上高のD Iは予想に反して上昇した。

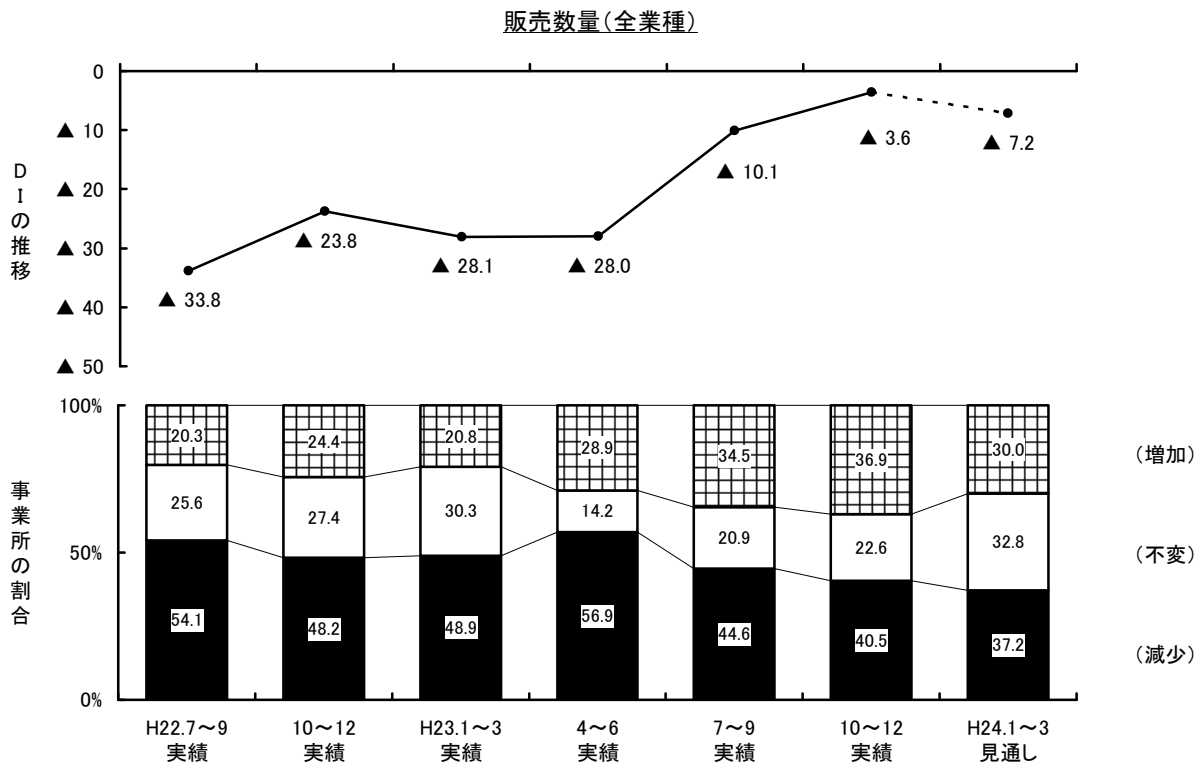
来期の見通しは、D Iが▲7.6と下降する見通しである。



設問 1 - 2 販売数量（前年同期比）

今期の販売数量のD Iは▲3.6（前期比+6.5）と、上昇した。来期の販売数量のD Iは、下降する見通しである。今期の販売数量のD Iを業種別で見ると、製造業、運輸業、不動産業では下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP24、P31参照



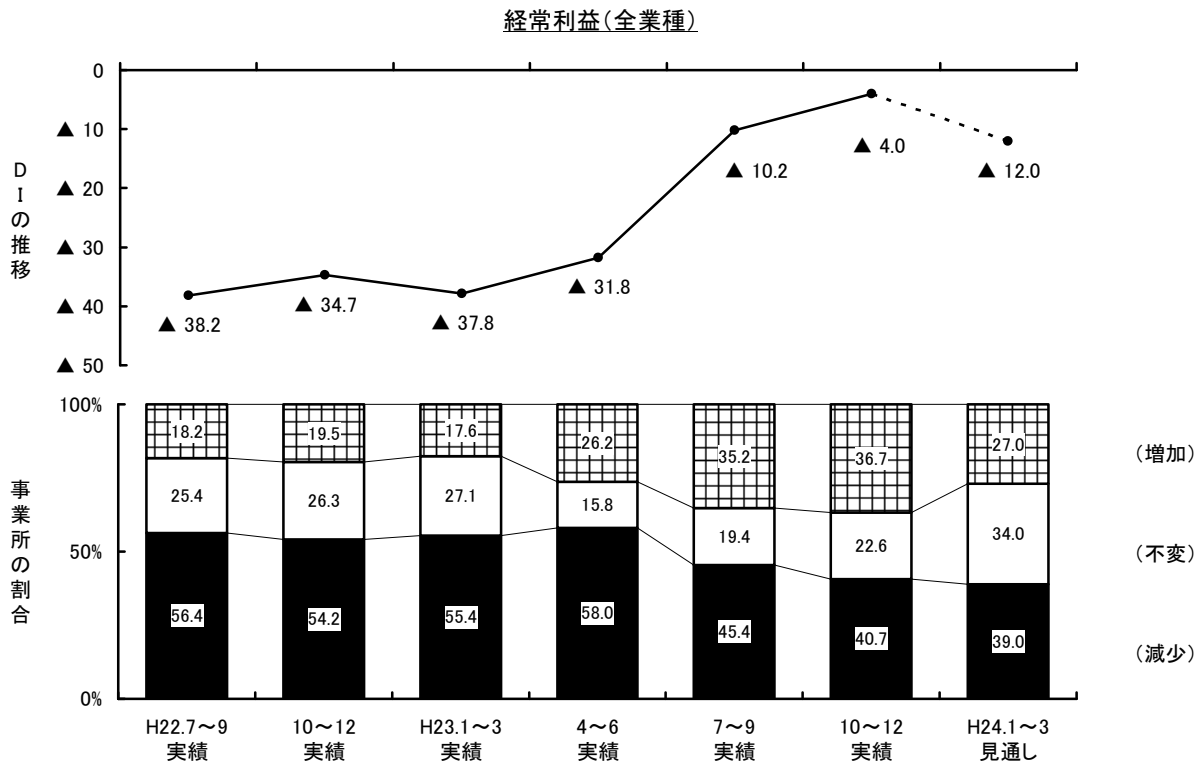
今期の販売数量のD I（「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲3.6 と、前期実績D Iの▲10.1 と比べ、上昇した。今期見通しD Iが▲16.5であったことから、販売数量のD Iは予想に反して上昇した。

来期の見通しは、D Iが▲7.2と下降する見通しである。

設問 1 - 3 経常利益（前年同期比）

今期の経常利益のD Iは▲4.0（前期比+6.2）と、上昇した。来期の経常利益のD Iは、下降する見通しである。今期の経常利益のD Iを業種別で見ると、不動産業では下降し、製造業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP24、P32参照



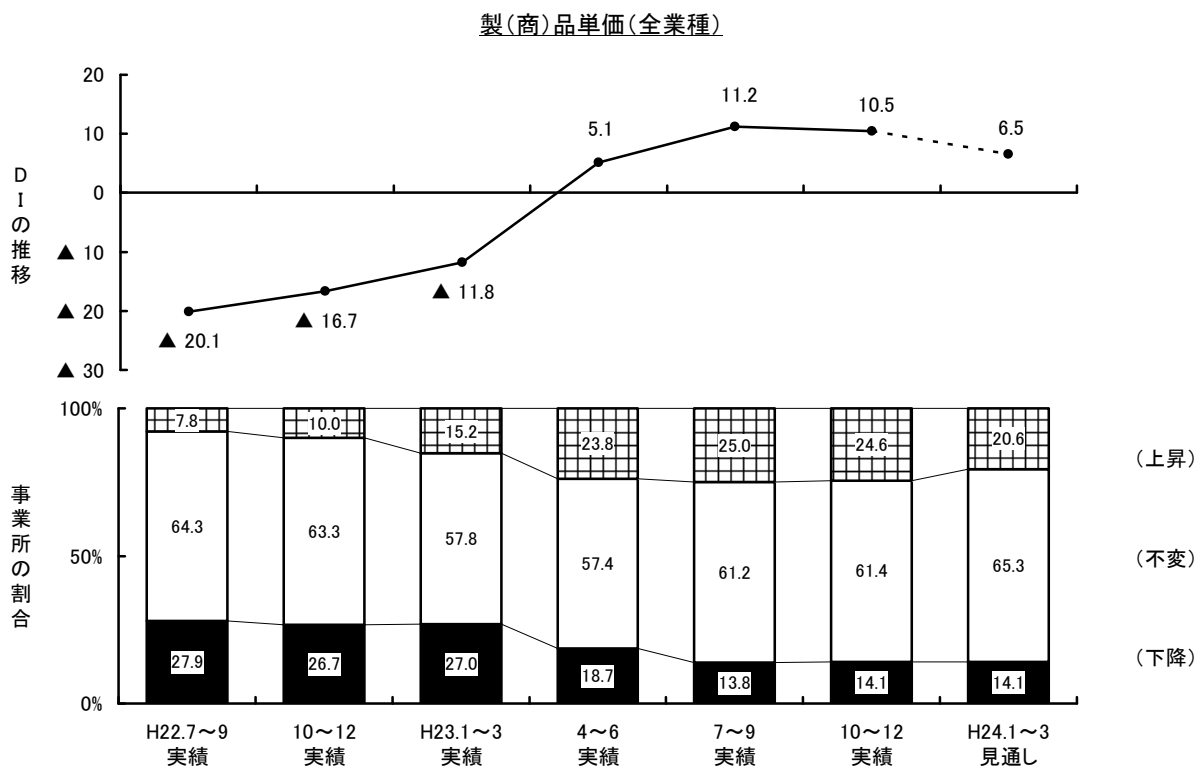
今期の経常利益のD I（「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲4.0と、前期実績D Iの▲10.2と比べ、上昇した。今期見通しD Iが▲22.2であったことから、経常利益のD Iは予想に反して上昇した。

来期の見通しは、D Iが▲12.0と下降する見通しである。

設問 2-1 製(商)品単価(前期比)

今期の製(商)品単価のD Iは10.5(前期比▲0.7)と、ほぼ横ばいであった。来期の製(商)品単価のD Iは、やや下降する見通しである。今期の製(商)品単価のD Iを業種別で見ると、建設業、宿泊・飲食サービス業、不動産業では上昇し、小売業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP25、P33参照



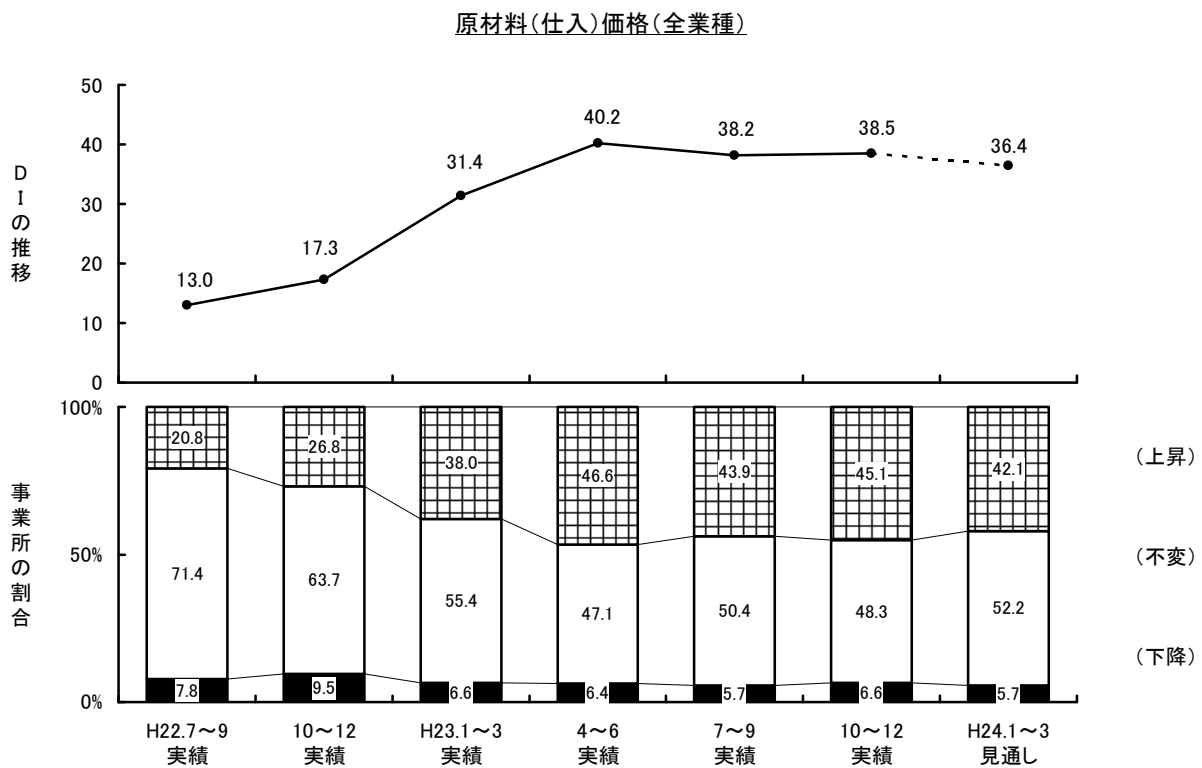
今期の製(商)品単価のD I(「上昇」と答えた事業所の割合-「下降」と答えた事業所の割合)は、今期実績で10.5と、前期実績D Iの11.2と比べほぼ横ばいであった。今期見通しD Iが10.7であったことから、製(商)品単価のD Iは予想通りほぼ横ばいであった。

来期の見通しは、D Iが6.5とやや下降する見通しである。

設問 2-2 原材料(仕入)価格(前期比)

今期の原材料(仕入)価格のD Iは38.5(前期比+0.3)と、ほぼ横ばいであった。来期の原材料(仕入)価格のD Iは、やや下降する見通しである。今期の原材料(仕入)価格のD Iを業種別で見ると、製造業、卸売業、小売業、サービス業(個人向け)では下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP25、P34参照



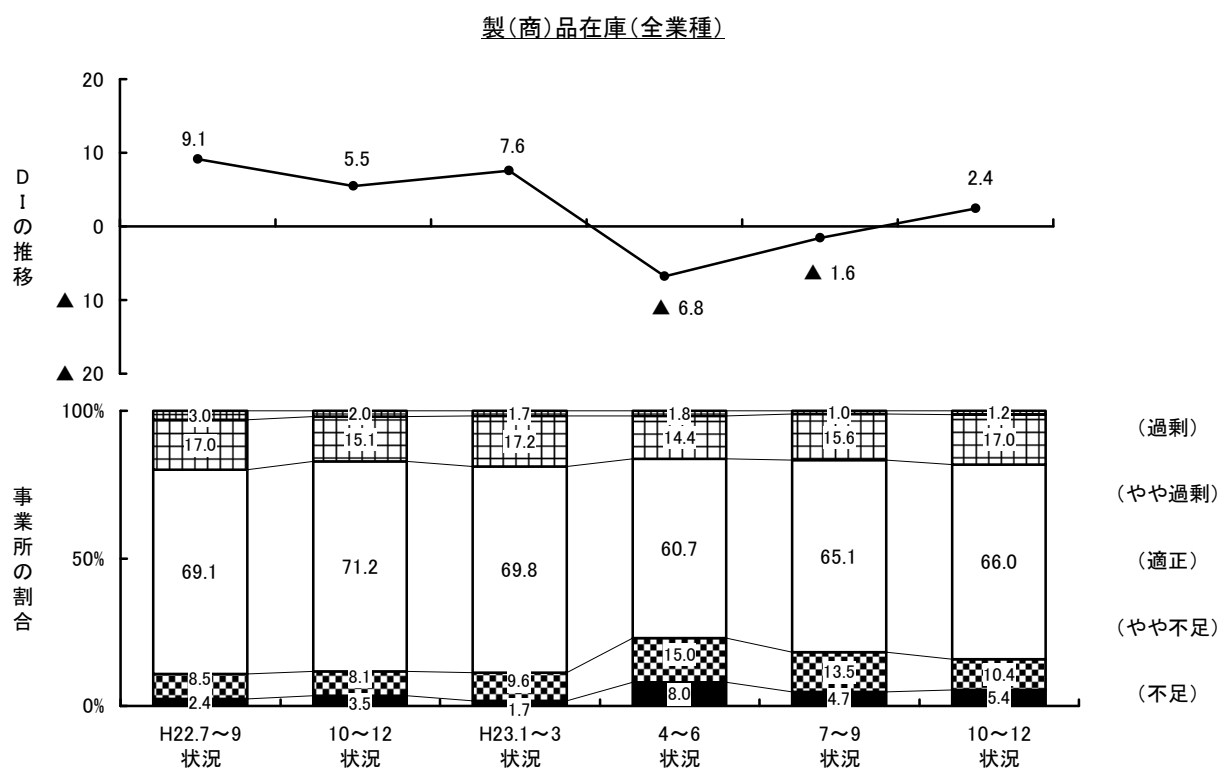
今期の原材料(仕入)価格のD I(「上昇」と答えた事業所の割合-「下降」と答えた事業所の割合)は、今期実績で38.5と、前期実績D Iの38.2と比べほぼ横ばいであった。今期見通しD Iが44.8であったことから、原材料(仕入)価格のD Iは予想ほど上昇せずほぼ横ばいであった。

来期の見通しは、D Iが36.4とやや下降する見通しである。

設問 3 - 1 製(商)品在庫 (今期の状況)

製(商)品在庫のD Iは2.4(前期比+4.0)とやや上昇しプラスに転じた。業種別で見ると、建設業、小売業では下降し、サービス業(個人向け)では横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP25、P35参照

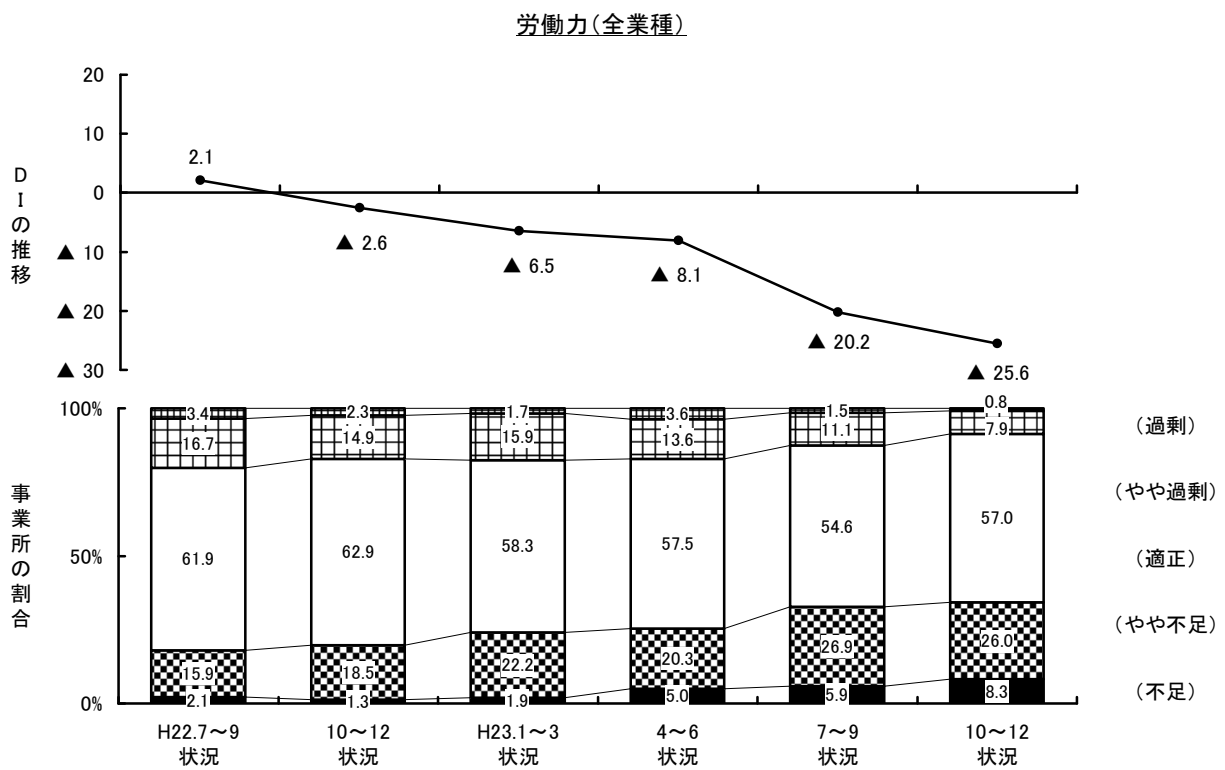


製(商)品在庫のD I (『過剰』(過剰+やや過剰)と答えた事業所の割合 - 『不足』(不足+やや不足)と答えた事業所の割合)は2.4と、前期実績D Iの▲1.6と比べやや上昇しプラスに転じた。

設問 3-2 労働力（今期の状況）

労働力のD Iは▲25.6（前期比▲5.4）と、下降した。業種別で見ると、製造業、運輸業で上昇、卸売業でほぼ横ばい、これら以外の業種で下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP26、P36参照

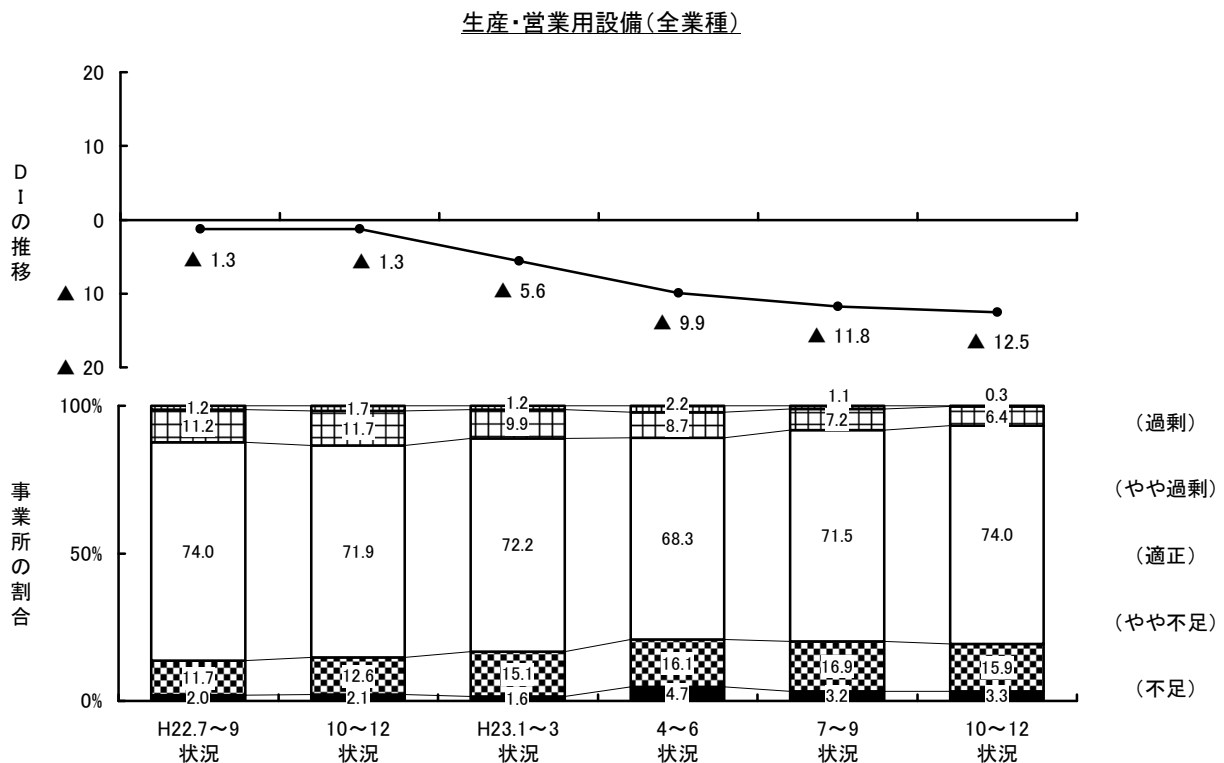


労働力のD I（『過剰』（過剰+やや過剰）と答えた事業所の割合－『不足』（不足+やや不足）と答えた事業所の割合）は▲25.6と、前期実績D Iの▲20.2と比べ下降した。

設問 3-3 生産・営業用設備（今期の状況）

生産・営業用設備のD Iは▲12.5（前期比▲0.7）と、ほぼ横ばいであった。業種別で見ると、建設業、運輸業、不動産業では下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP26、P37参照

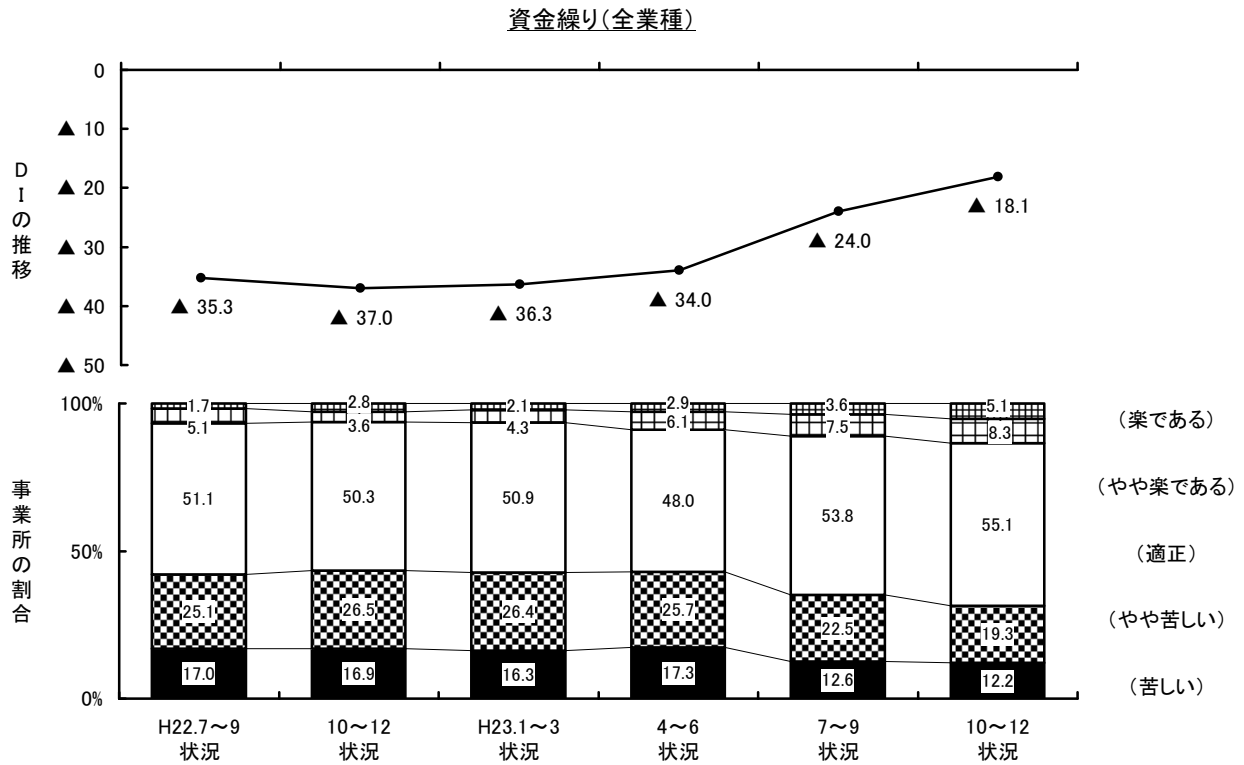


生産・営業用設備のD I（『過剰』（過剰+やや過剰）と答えた事業所の割合－『不足』（不足+やや不足）と答えた事業所の割合）は▲12.5 と、前期実績D Iの▲11.8 と比べほぼ横ばいであった。

設問 3-4 資金繰り（今期の状況）

資金繰りのD Iは▲18.1（前期比+5.9）と、上昇した。業種別で見ると、全ての業種で上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP26、P38 参照



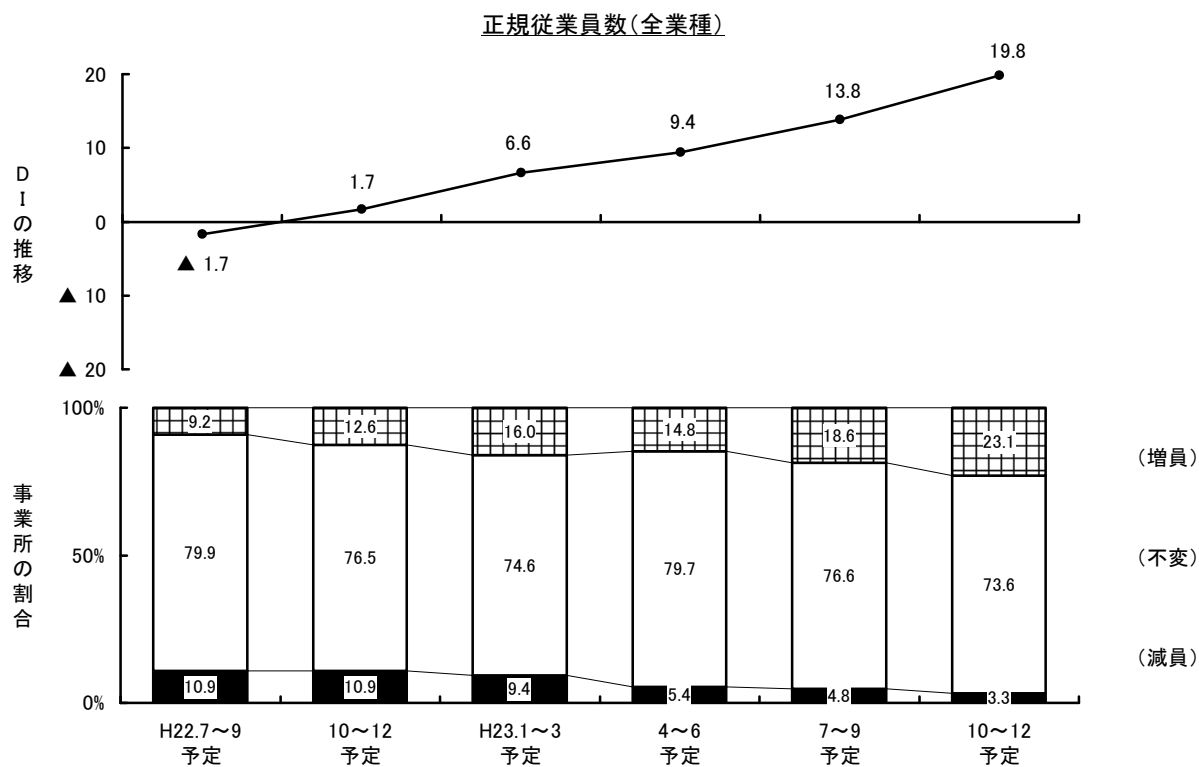
資金繰りのD I（『楽である』（楽である+やや楽である）と答えた事業所の割合－『苦しい』（苦しい+やや苦しい）と答えた事業所の割合）は▲18.1と、前期実績D Iの▲24.0と比べ上昇した。



設問 4 - 1 正規従業員数（今後の予定）

正規従業員数のD Iは19.8（前期比+6.0）と、上昇した。業種別で見ると、建設業、小売業では下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP27、P39 参照

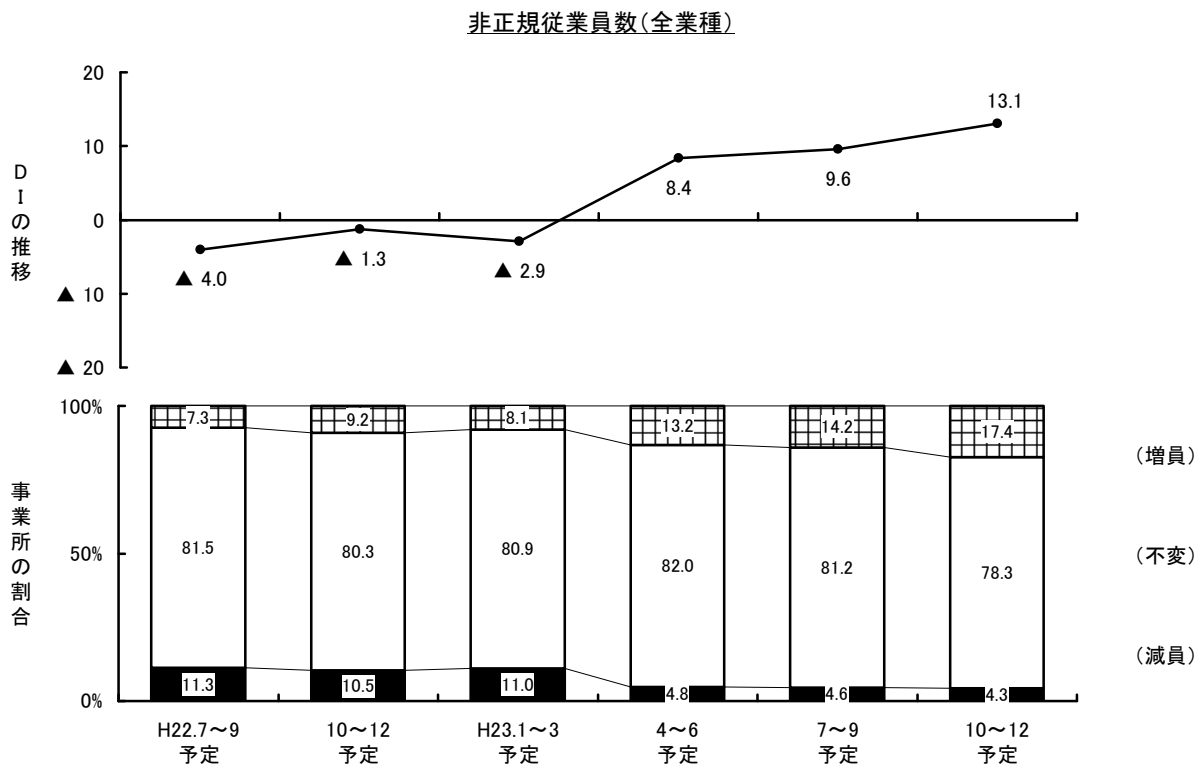


正規従業員数のD I（「増員する」と答えた事業所の割合－「減員する」と答えた事業所の割合）は19.8と、前期実績D Iの13.8と比べ上昇した。

設問 4 - 2 非正規従業員数（今後の予定）

非正規従業員数のD Iは13.1（前期比+3.5）とやや上昇した。業種別で見ると、不動産業、サービス業（個人向け）では下降し、建設業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP27、P40参照

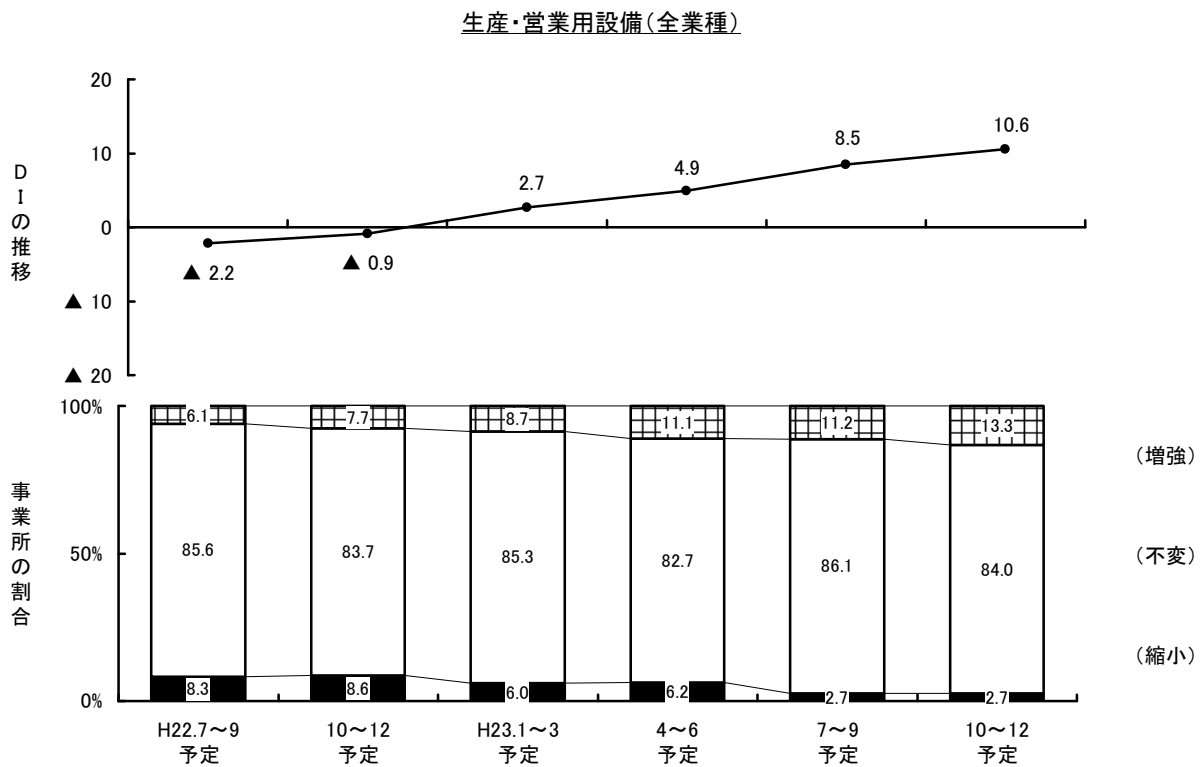


非正規従業員数のD I（「増員する」と答えた事業所の割合－「減員する」と答えた事業所の割合）は13.1と、前期実績D Iの9.6と比べやや上昇した。

設問 4-3 生産・営業用設備（今後の予定）

生産・営業用設備（予定）のD Iは10.6（前期比+2.1）と、やや上昇した。業種別で見ると、製造業、運輸業、卸売業、宿泊・飲食サービス業では上昇し、これら以外の業種ではほぼ横ばいであった。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP27、P41 参照

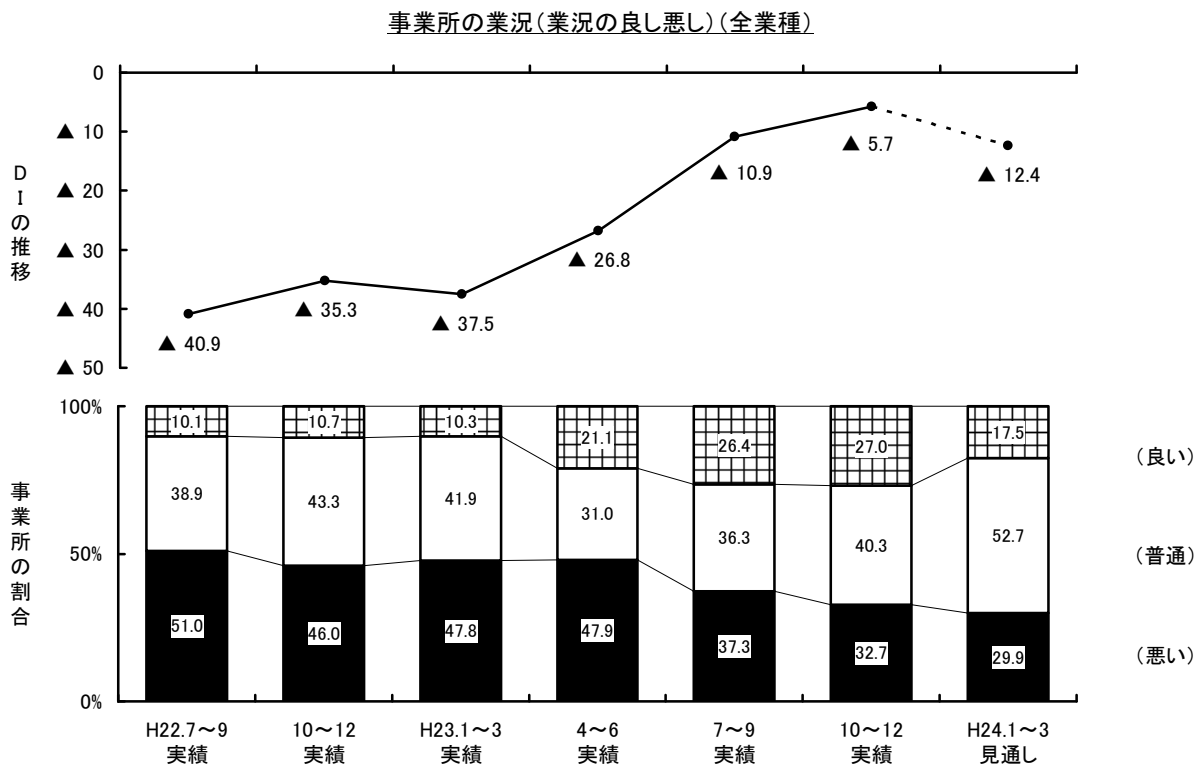


生産・営業用設備（予定）のD I（「増強する」と答えた事業所の割合－「縮小する」と答えた事業所の割合）は10.6と、前期実績D Iの8.5と比べやや上昇した。

設問 5 - 1 事業所の業況（業況の良し悪し）

今期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iは▲5.7（前期比+5.2）と、上昇した。来期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iは、下降する見通しである。今期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iを業種別で見ると、製造業、卸売業では下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれ P28、P42 参照



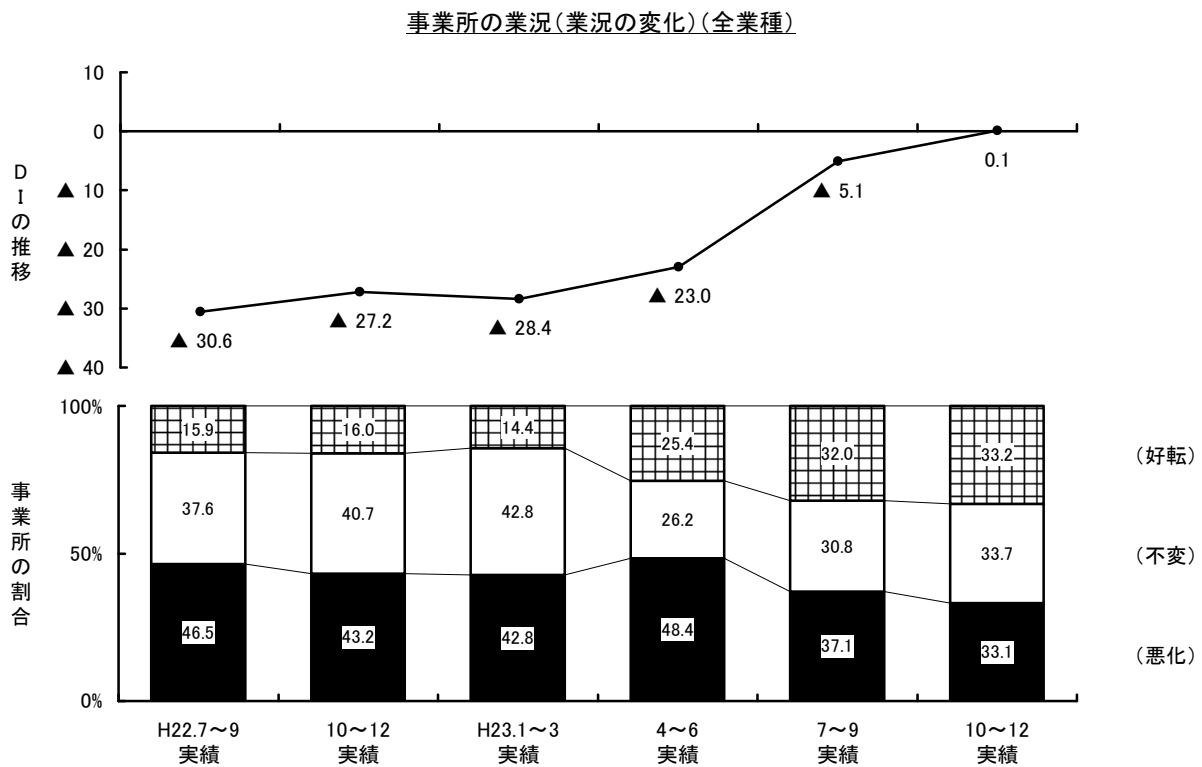
今期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD I（「良い」と答えた事業所の割合－「悪い」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲5.7 と、前期実績D Iの▲10.9 と比べ上昇した。今期見通しD Iが▲20.1 であったことから、事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iは、予想に反して上昇した。

来期の見通しは、D Iが▲12.4 と下降する見通しである。

設問 6-1 事業所の業況（業況の変化）（前年同期比）

事業所の業況（業況の変化）のD Iは0.1（前期比+5.2）と、上昇しプラスに転じた。業種別で見ると、製造業、卸売業で下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP28、P43 参照



事業所の業況（業況の変化）のD I（「好転した」と答えた事業所の割合－「悪化した」と答えた事業所の割合）は0.1と、前期実績D Iの▲5.1と比べ上昇しプラスに転じた。

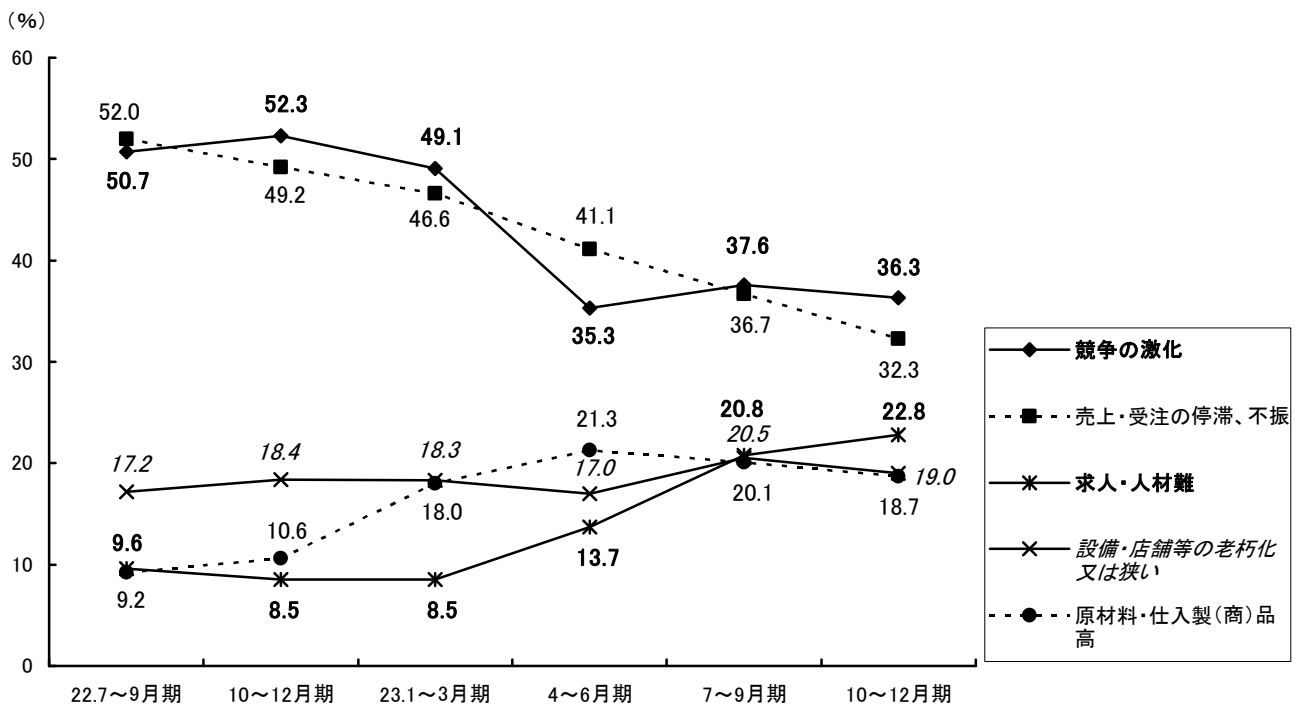
設問 7-1 経営上の課題

経営上の課題としては、前期と順位の変動はないが、「競争の激化」、「売上・受注の停滞、不振」のこれら上位2位が、3割以上の事業所に挙げられている。

また、「求人・人材難」は3期連続上昇している。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP46参照

当面の経営上の課題(全業種・時系列)



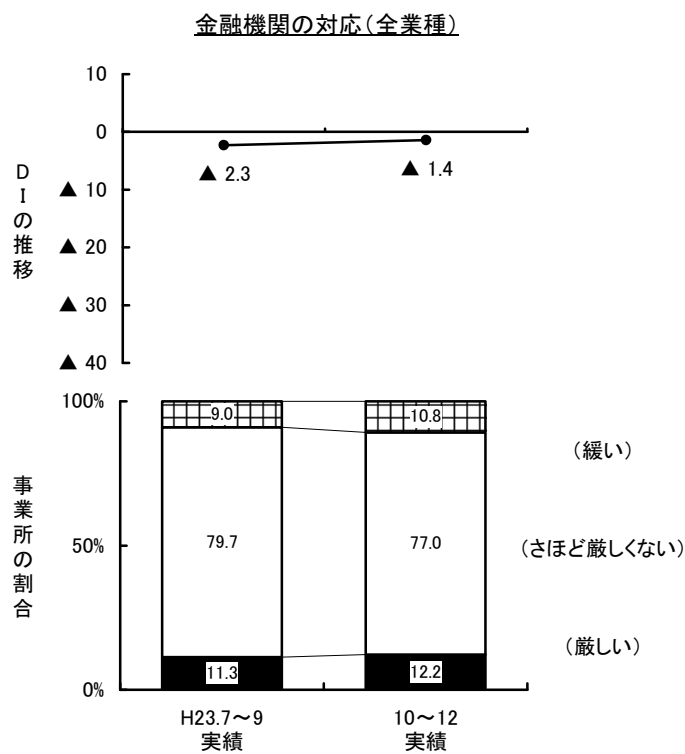
当面の経営上の課題を3つまで選んでもらったところ、「競争の激化 (36.3%)」、「売上・受注の停滞、不振 (32.3%)」を3割以上の事業所が挙げている。

以下、「求人・人材難 (22.8%)」、「設備・店舗等の老朽化又は狭い (19.0%)」、「原材料・仕入製(商)品高 (18.7%)」と続いている。

設問 8 - 1 金融機関の対応

金融機関の対応のD Iは▲1.4（前期比+0.9）とほぼ横ばいだった。業種別で見ると、建設業、小売業、サービス業（法人向け・ほか）では下降し、製造業、宿泊・飲食サービス業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれ P29、P44 参照

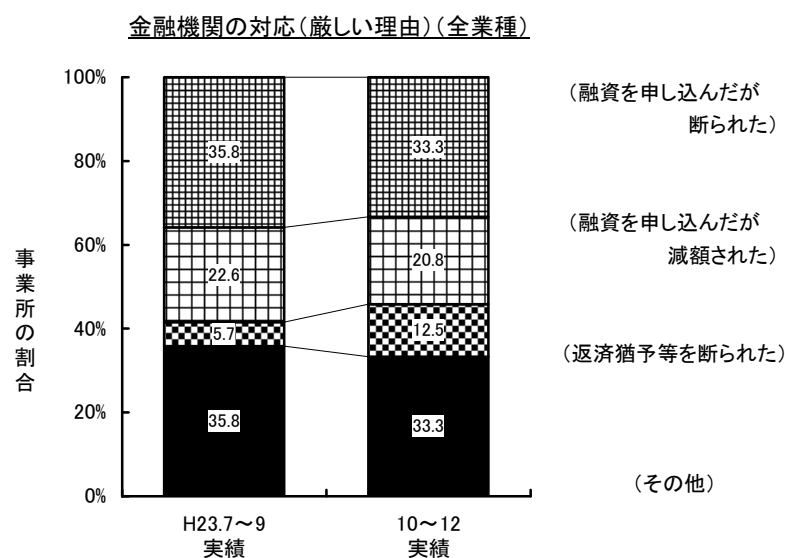


金融機関の対応のD I（「緩い」と答えた事業所の割合－「厳しい」と答えた事業所の割合）は、▲1.4と前期実績D Iの▲2.3と比べほぼ横ばいであった。

設問 8 - 1 厳しいと感じる理由

金融機関の対応が厳しいと感じる理由としては、前期と同様に「融資を申し込んだが断られた」、「融資を申し込んだが減額された」、「返済猶予等を断られた」の順となっている。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれ P29、P45 参照



金融機関の対応が厳しいと感じる理由を1つだけ選んでもらったところ、「融資を申し込んだが断られた (33.3%)」、「融資を申し込んだが減額された (20.8%)」、「返済猶予等を断られた (12.5%)」となっている。



## 5. 参考：市内中小企業向け相談窓口での状況について【(財)仙台市産業振興事業団】

### (1) 窓口相談事業の概要について

(財)仙台市産業振興事業団では、中小企業者や創業希望者が抱える経営及び創業に関する課題等に対応するため、窓口相談を行っている。今期の相談内容は、仙台市中小企業融資制度等公的融資制度を含む資金計画についての相談が全体の約4割を占めている。業種別の件数では、創業者・既存企業いずれもサービス業、小売業、飲食業の順となっている。

### (2) 今期（平成23年10月～12月）の相談状況

① 相談件数 144 件

② 内訳 1) 創業者 51 件

相談内容	
ビジネスプラン	21 件
資金計画	13 件
会社設立	5 件
その他	12 件

業種	
サービス業	14 件
小売業	13 件
飲食業	8 件
その他	16 件

2) 既存企業 93 件

相談内容	
資金計画	41 件
ビジネスプラン	7 件
法律	3 件
その他	42 件

業種	
サービス業	29 件
小売業	16 件
飲食業	10 件
その他	38 件

### ③ 前年同期との比較

#### 1) 創業者

相談件数は全体で24件減少しており、相談内容別では創業時におけるビジネスプランに関する相談の割合が高くなっている。業種別では“小売業”、“サービス業”ともに、創業者に占める割合が高くなっている。

#### 2) 既存企業

相談件数は全体で15件増加しており、相談内容別ではビジネスプランに関する相談の割合が高くなっている一方で、資金計画に関する相談の割合が低くなっている。業種別では創業者と同様に“小売業”、“サービス業”が高くなっているが、“飲食業”の割合が低くなっている。

### (3) 相談者の経営課題と今後の対応について

今期も、震災に伴う相談が多いことから、当事業団としては、震災支援情報の収集に努めるとともに、地元の中小企業の経営基盤の強化と新規創業者の育成を促進するため、きめ細かな対応を行っていく。

(財)仙台市産業振興事業団では、仙台市内の中小企業の皆さまや、仙台市内で創業をめざす方にご利用いただくため、無料相談窓口を開設しております。各日2名の専門相談員がお待ちしております。秘密は厳守いたしますので、お気軽にご利用ください。

日時：8：30～17：00／年末年始・祝祭日を除く月曜日～金曜日

場所：AER7階 (財)仙台市産業振興事業団 (青葉区中央1-3-1)

TEL：022-724-1122 FAX：022-715-8205

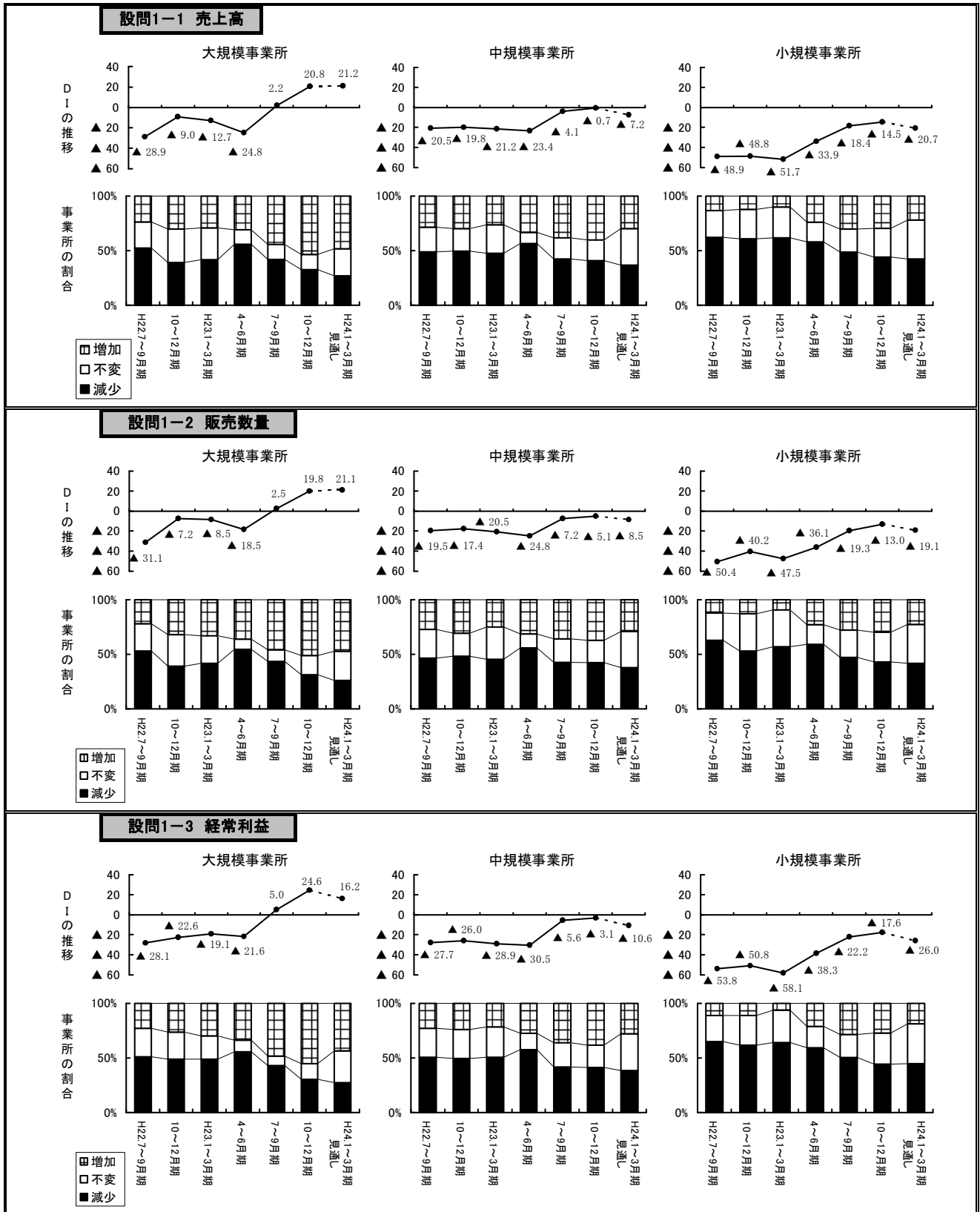
E-mail：shiencenter@siip.city.sendai.jp URL：http://www.siip.city.sendai.jp

# 資料編

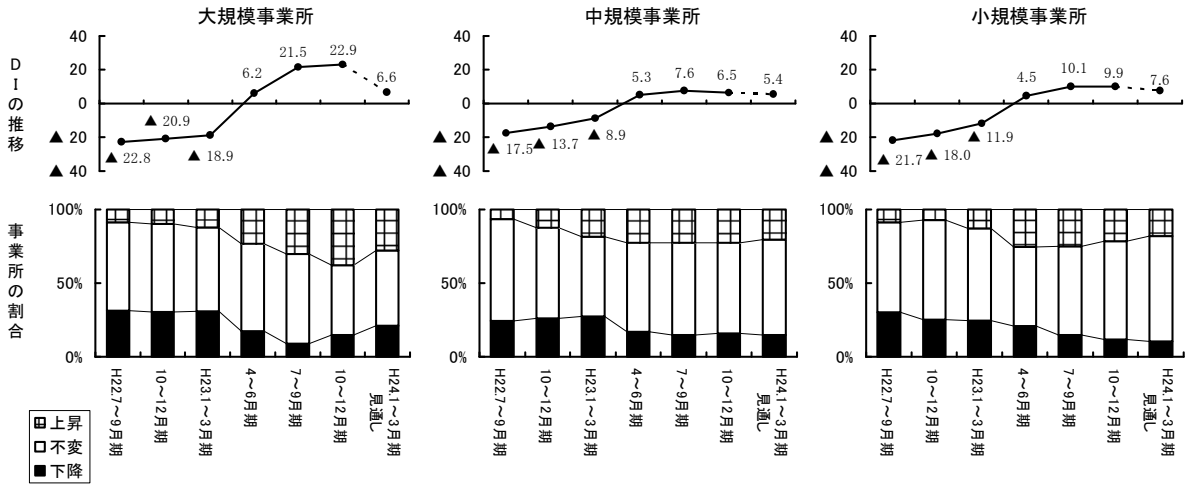
(1) 企業経営動向調査結果 (D I) の詳細

※用語の説明については目次裏参照

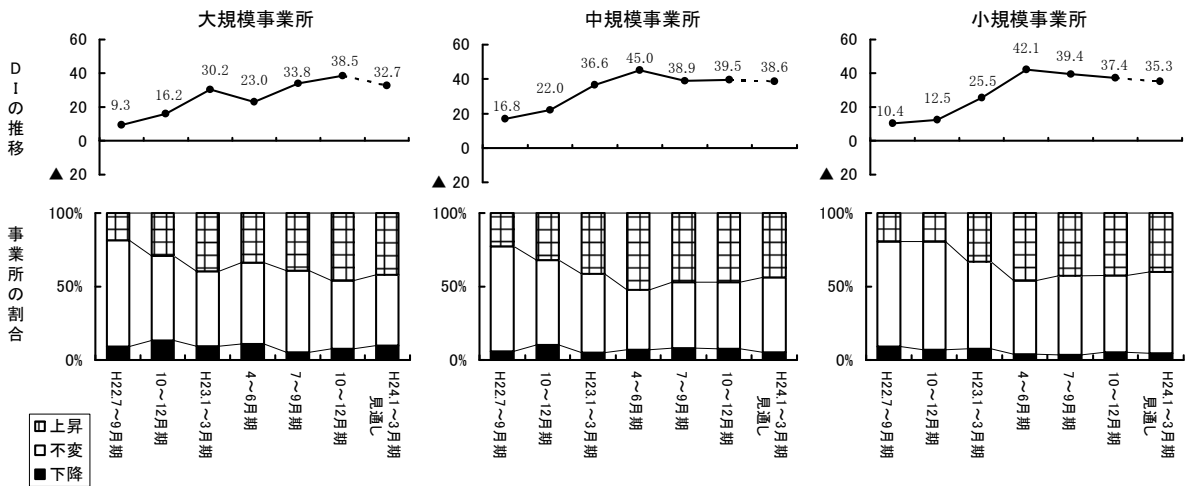
①規模別 D I



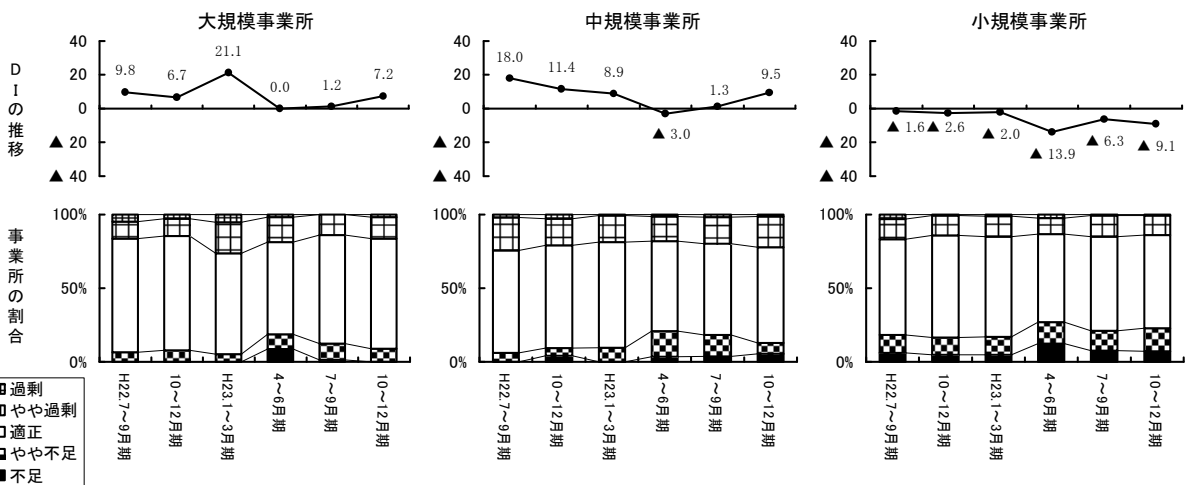
設問2-1 製(商)品単価



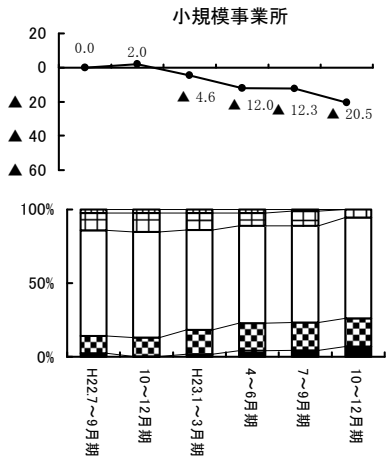
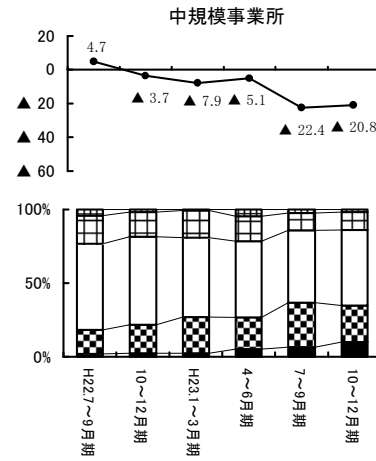
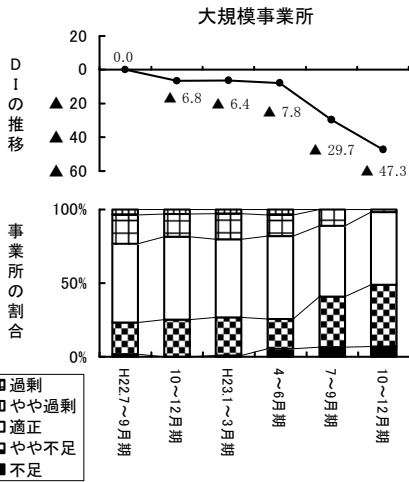
設問2-2 原材料(仕入)価格



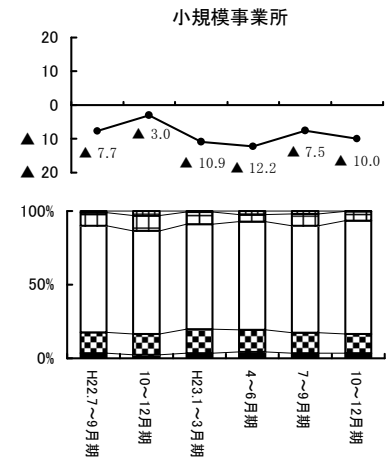
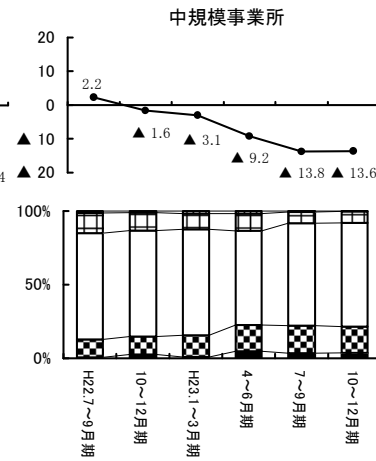
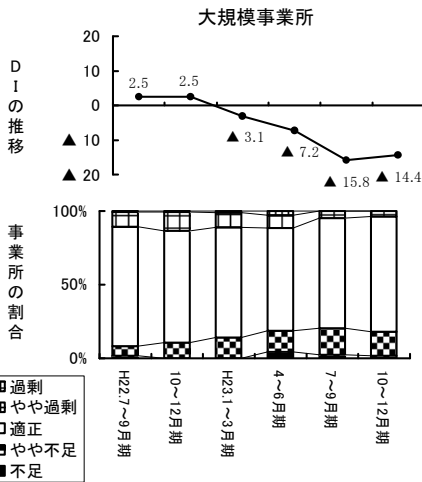
設問3-1 製(商)品在庫



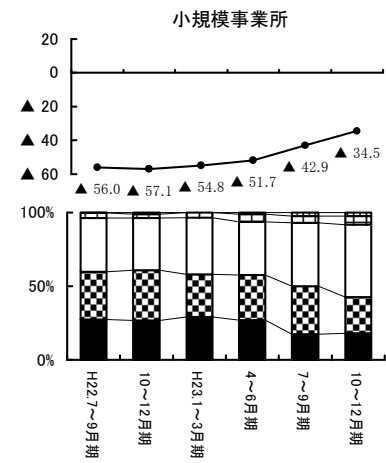
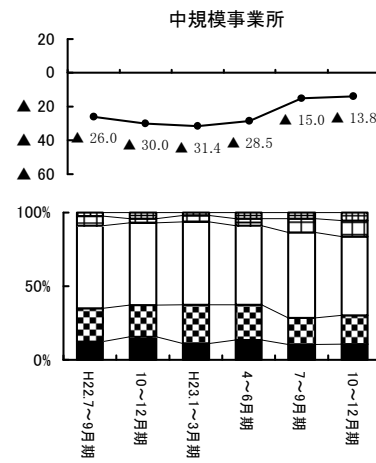
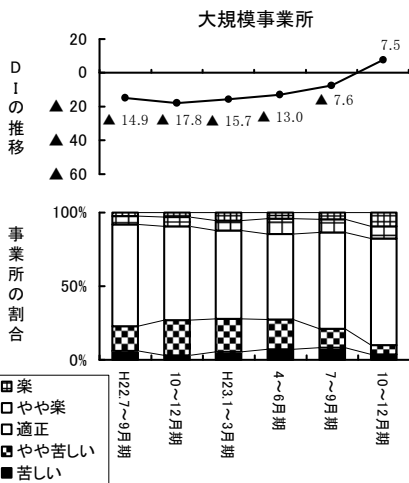
設問3-2 労働力



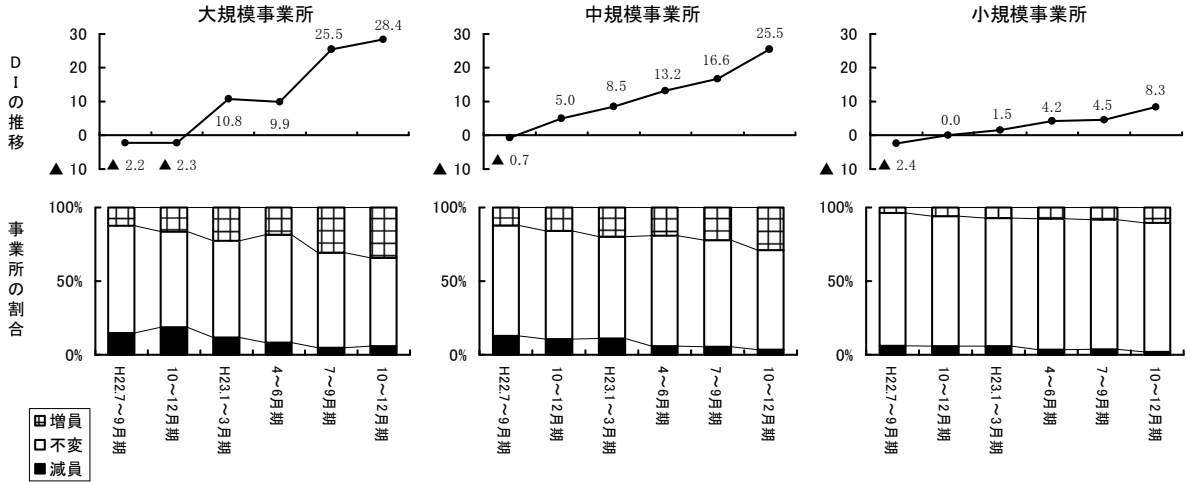
設問3-3 生産・営業用設備



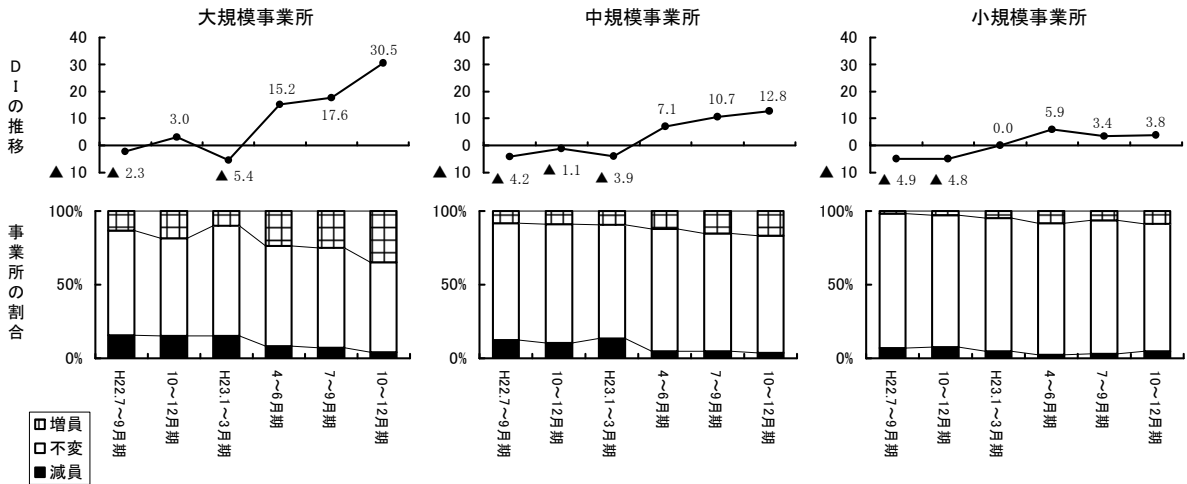
設問3-4 資金繰り



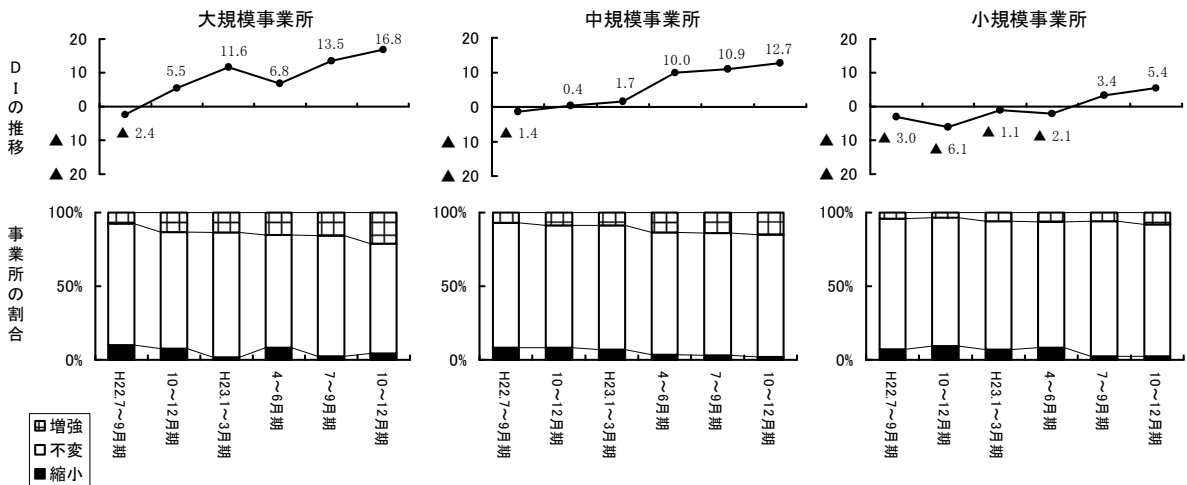
設問4-1 正規従業員数



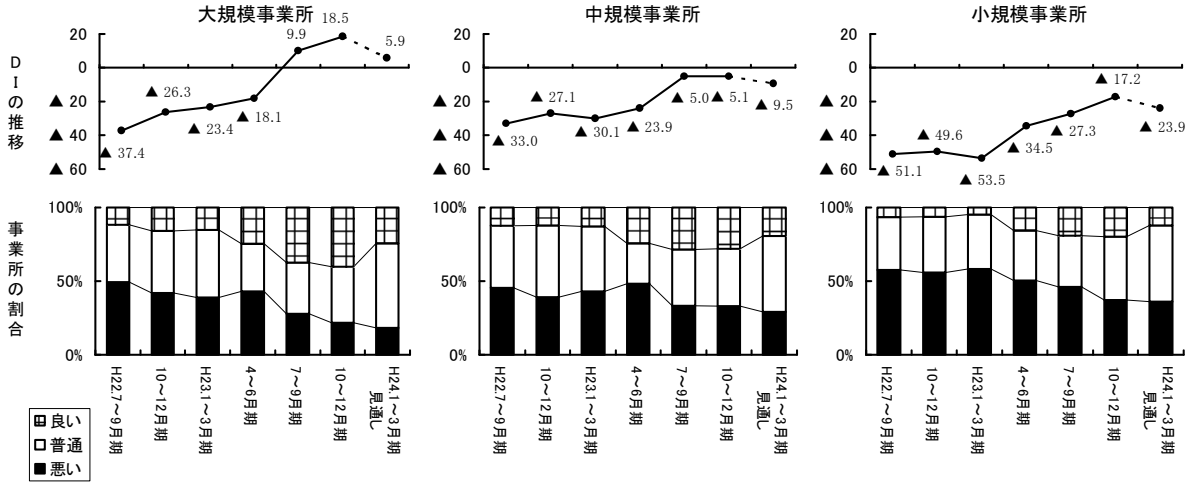
設問4-2 非正規従業員数



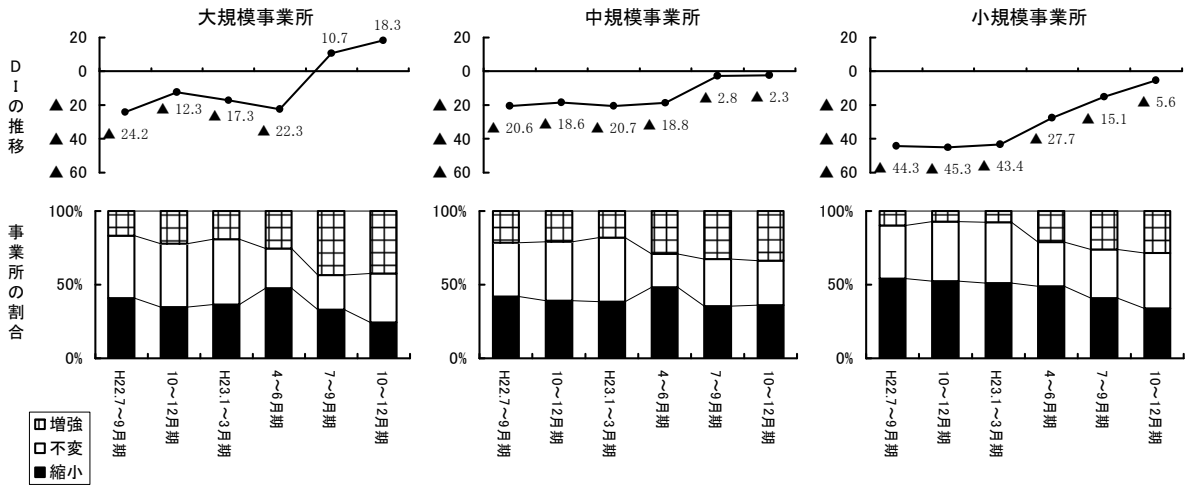
設問4-3 生産・営業用設備(予定)



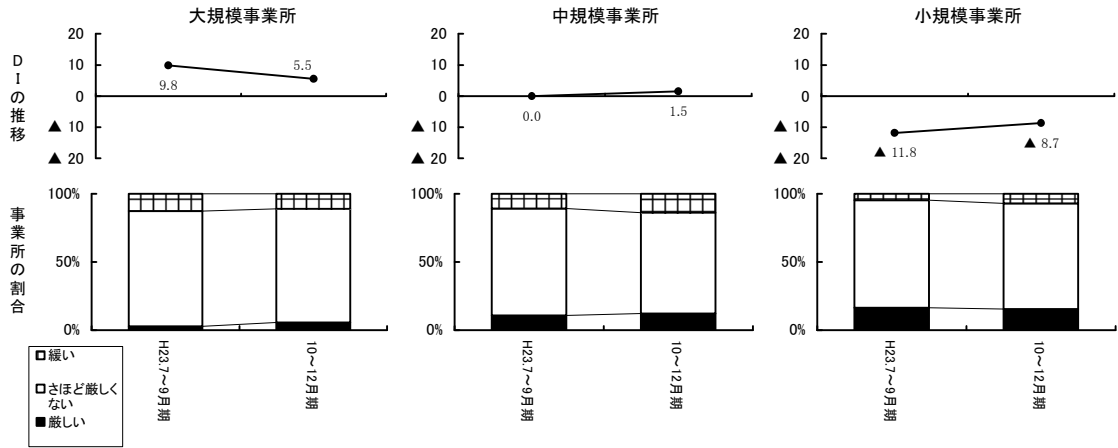
設問5-1 事業所の業況(業況の良し悪し)



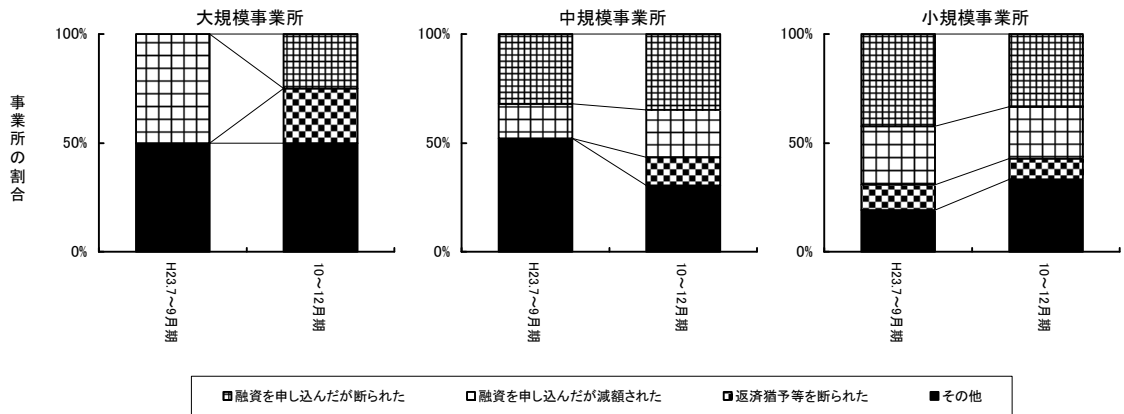
設問6-1 事業所の業況(業況の変化)



設問8-1 金融機関の対応



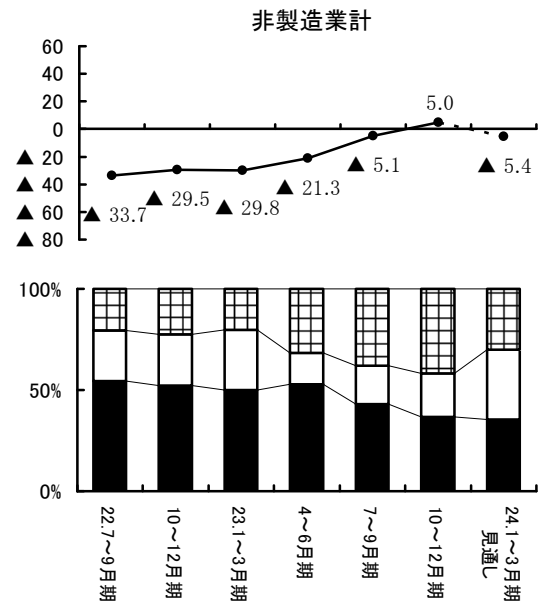
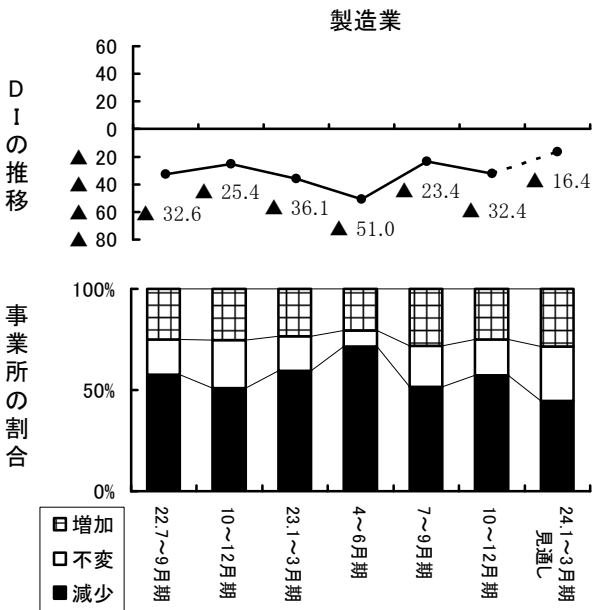
設問8-1 厳しいと感じる理由



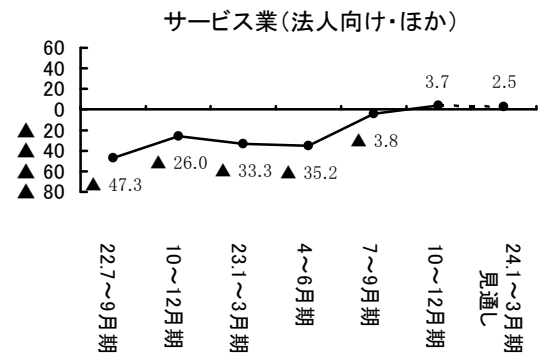
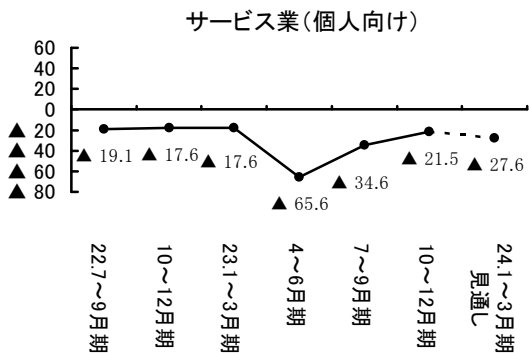
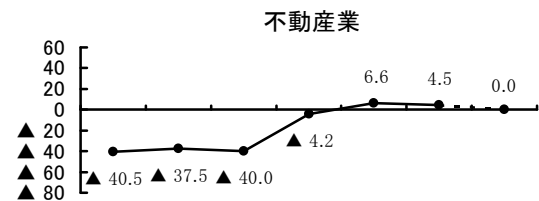
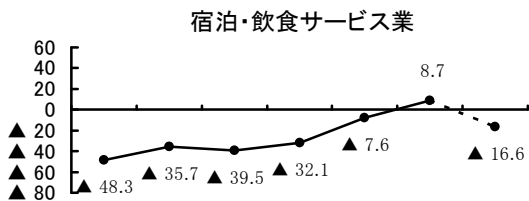
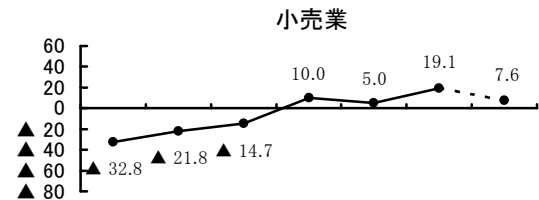
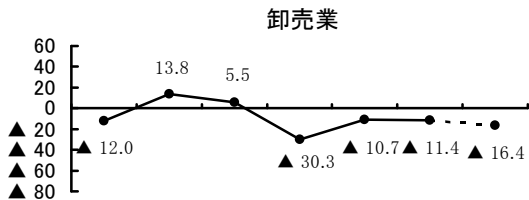
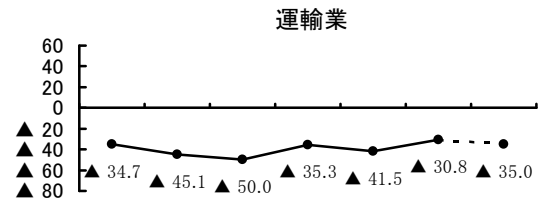
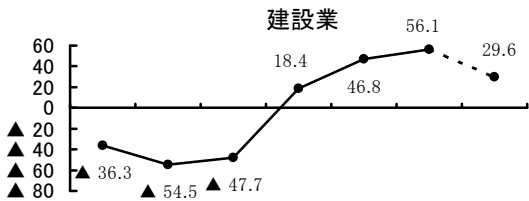


②業種別D I

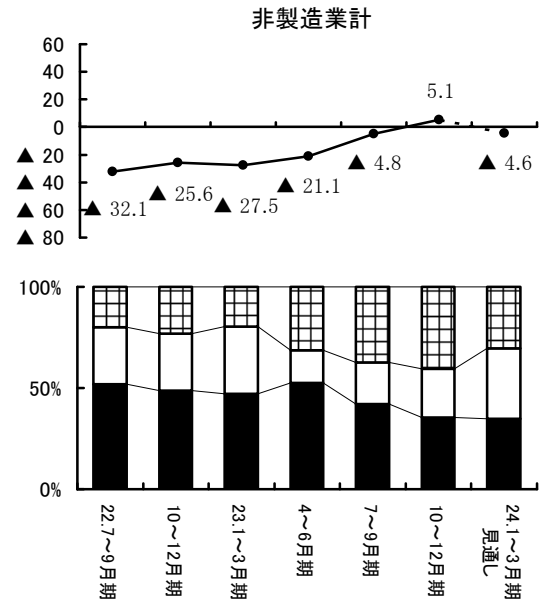
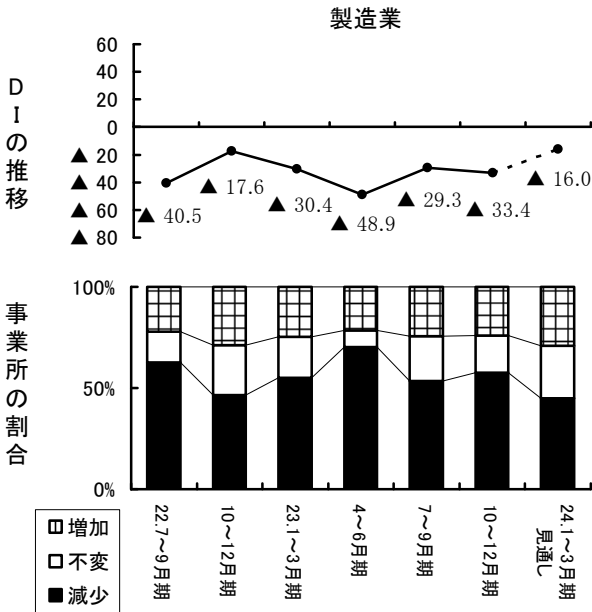
設問1-1 売上高



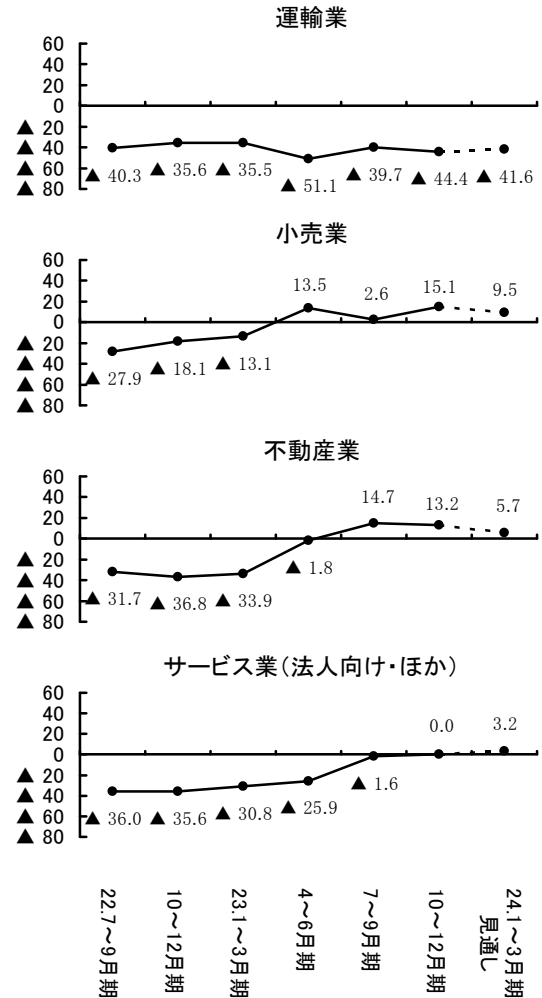
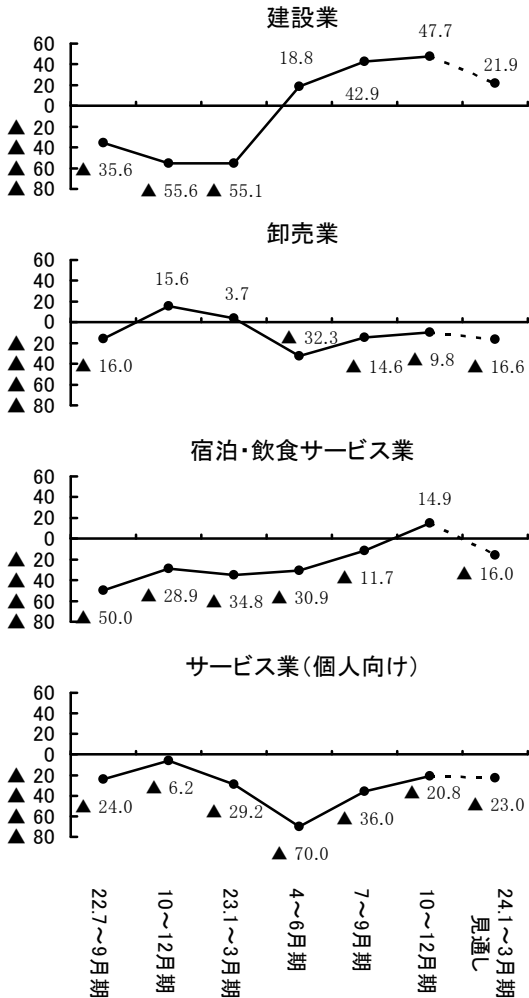
非製造業の内訳



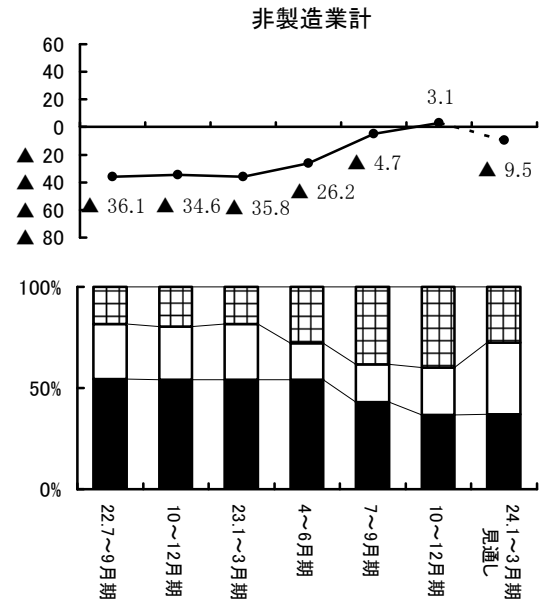
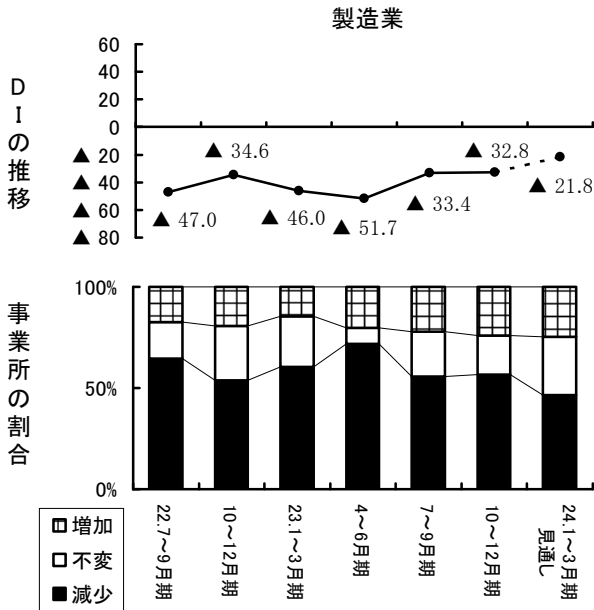
設問1-2 販売数量



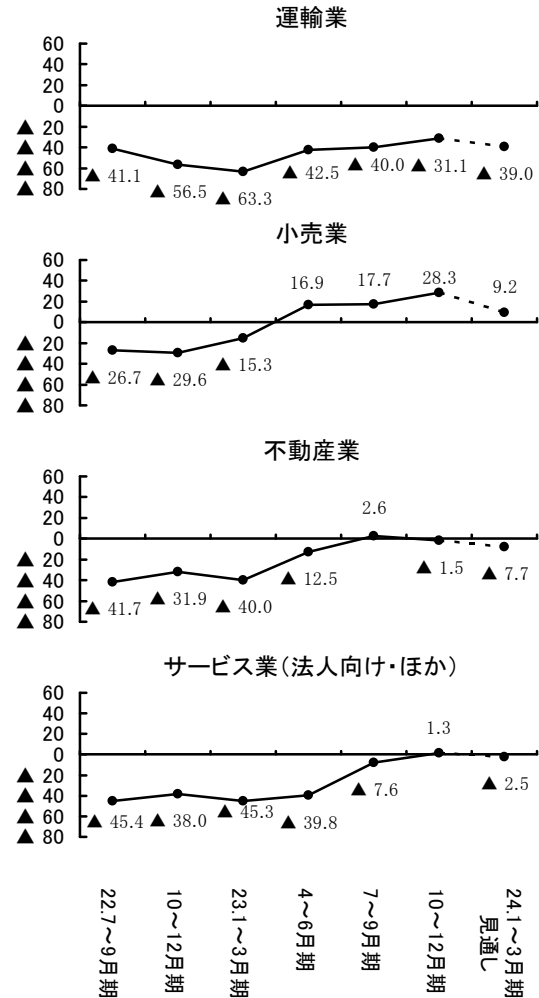
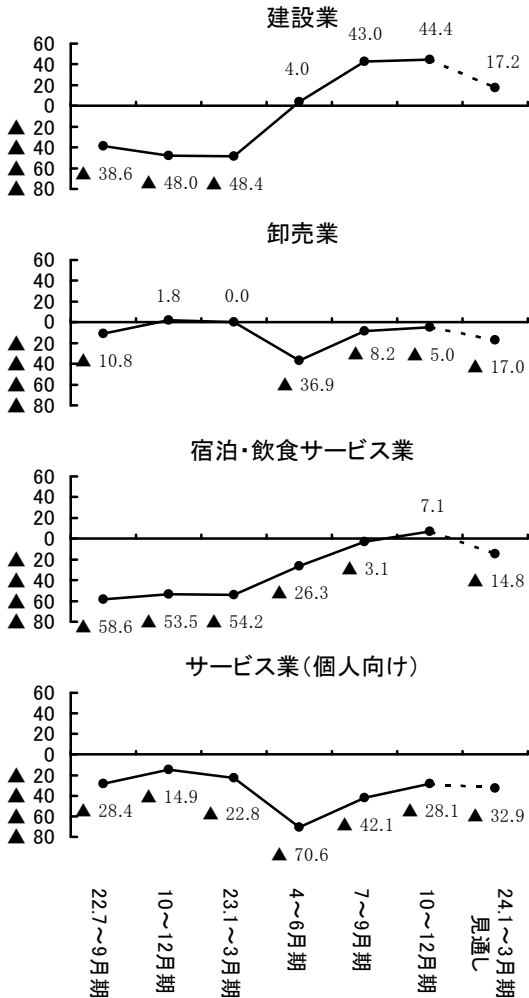
非製造業の内訳



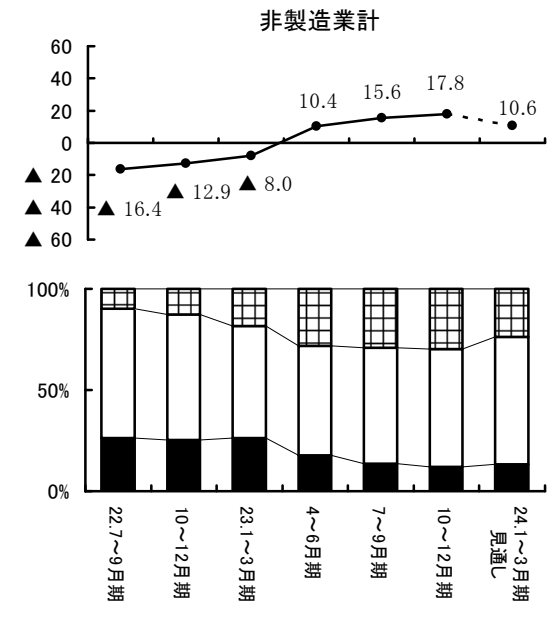
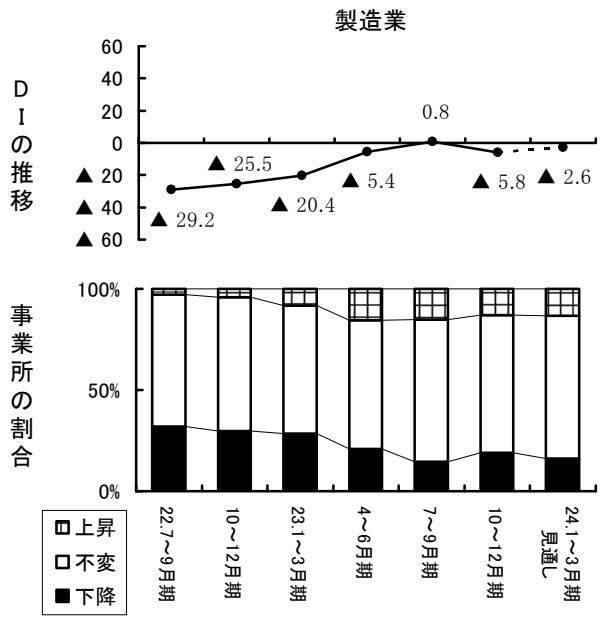
### 設問1-3 経常利益



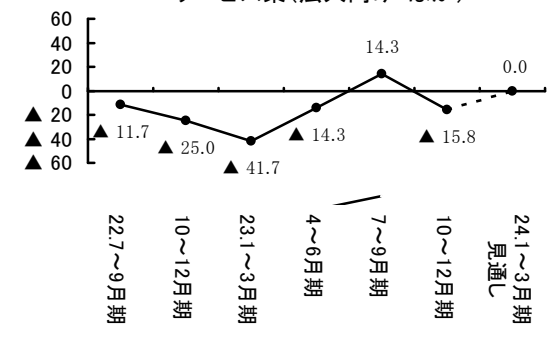
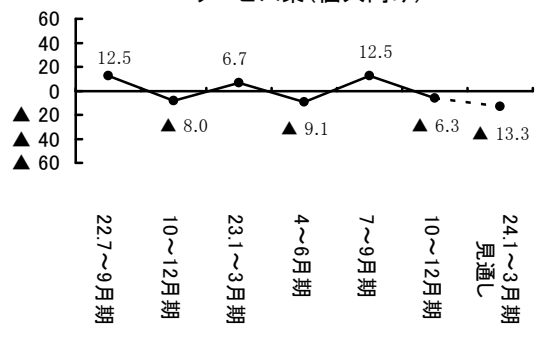
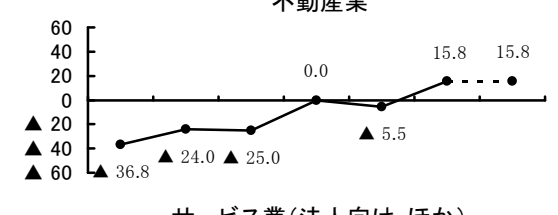
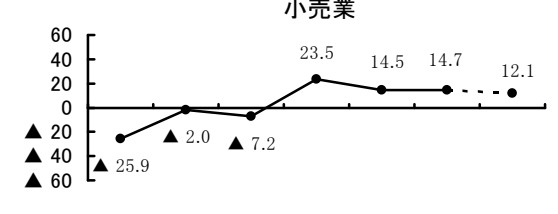
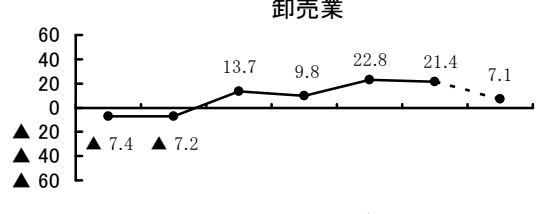
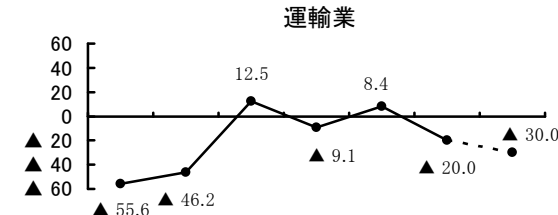
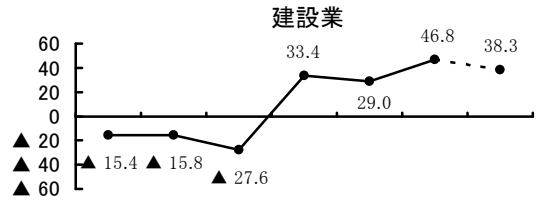
### 非製造業の内訳



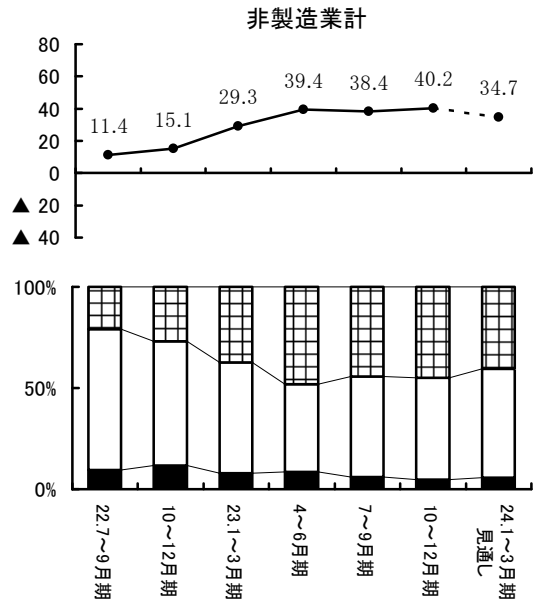
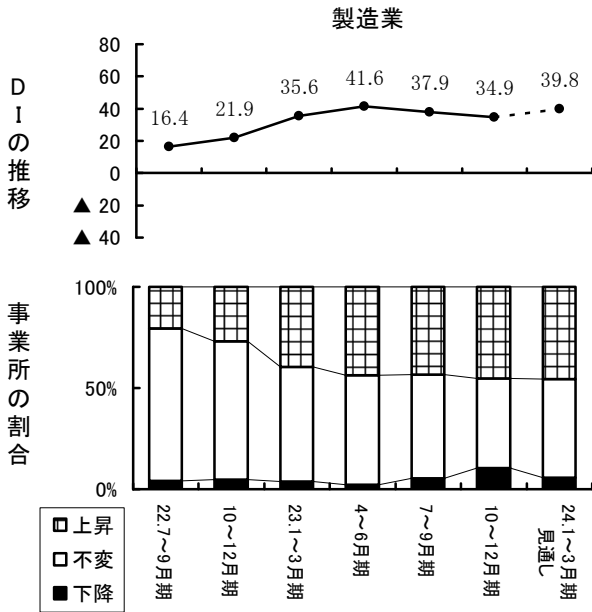
**設問2-1 製(商)品単価**



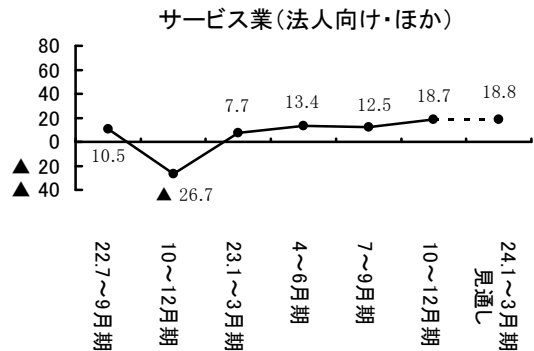
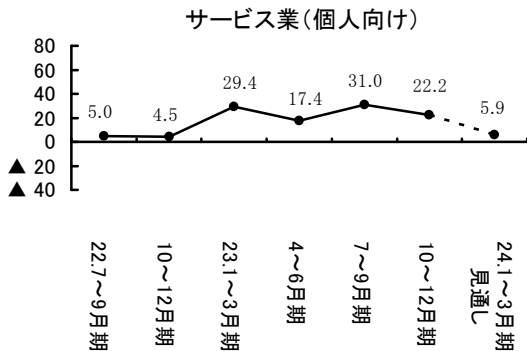
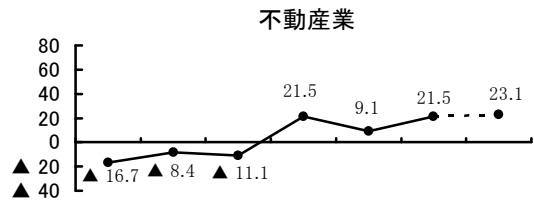
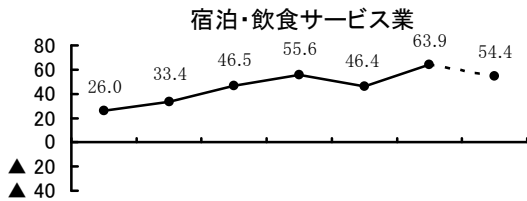
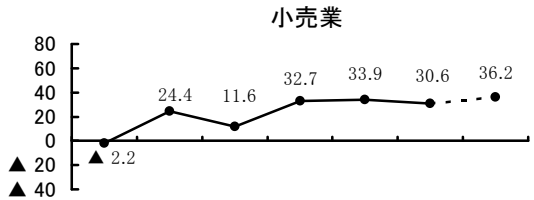
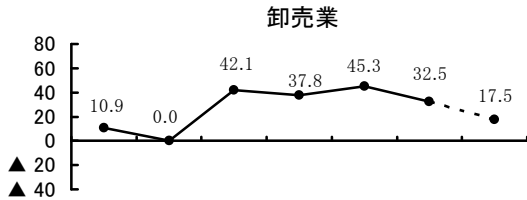
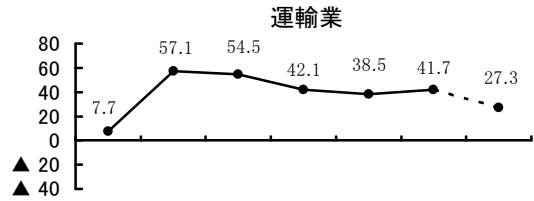
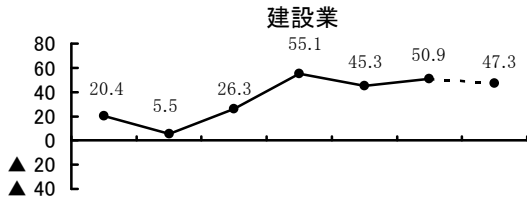
**非製造業の内訳**



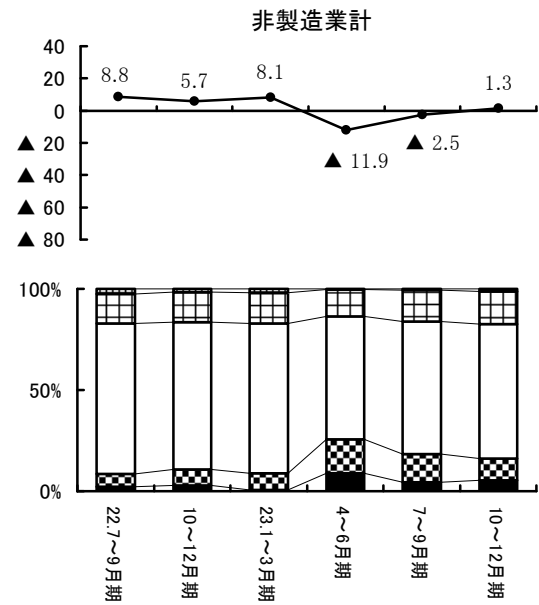
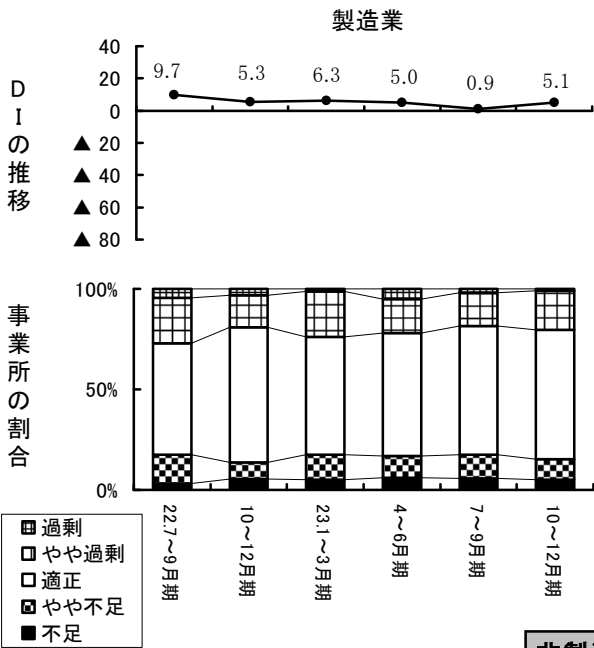
### 設問2-2 原材料(仕入)価格



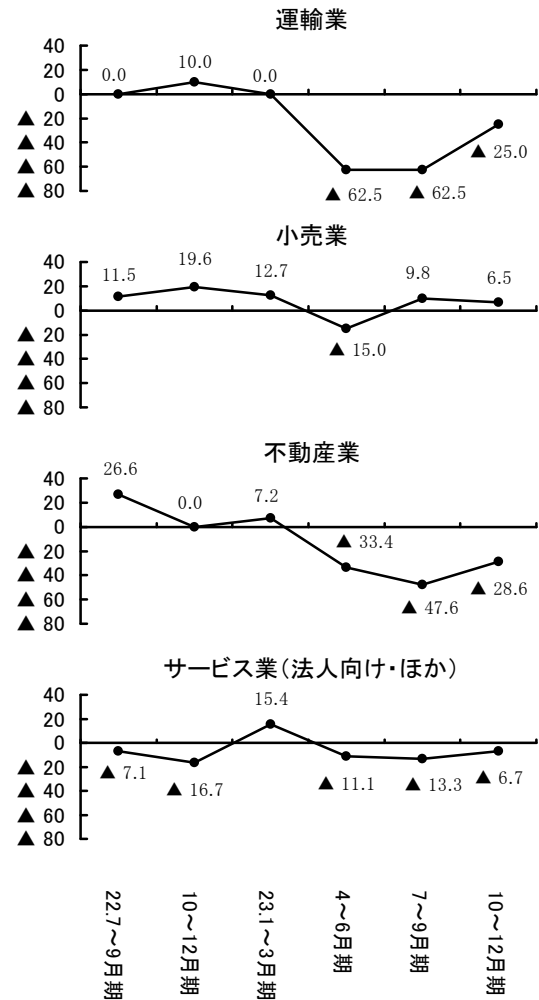
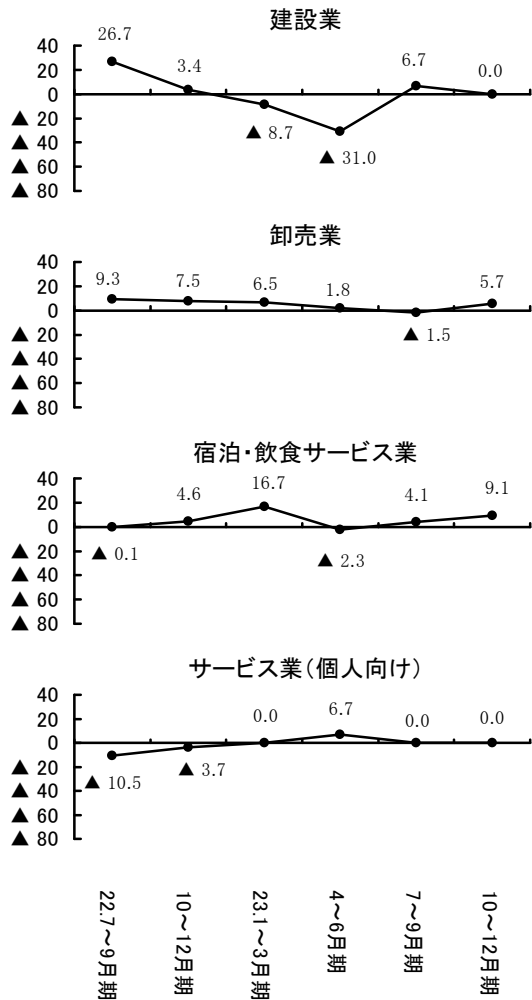
### 非製造業の内訳



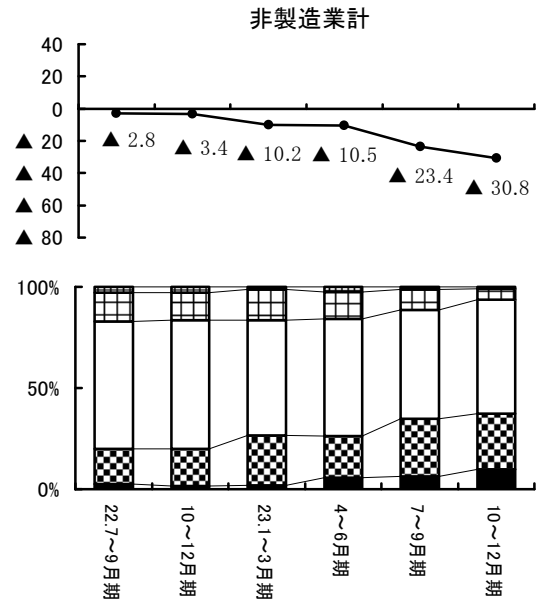
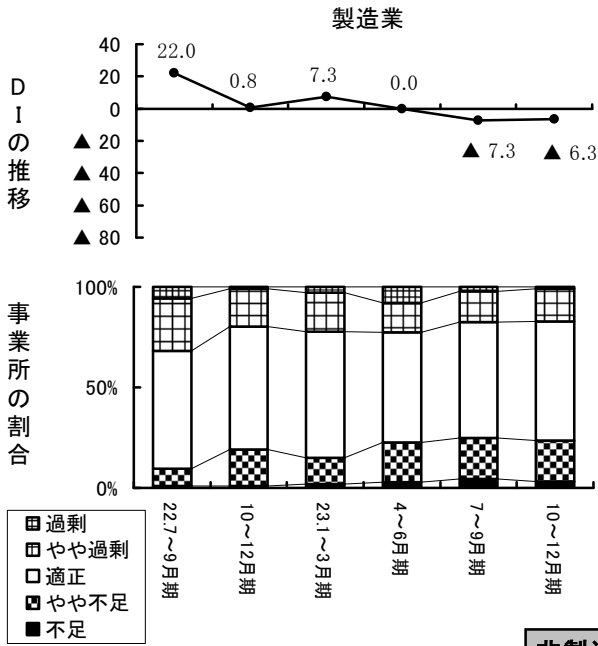
**設問3-1 製(商)品在庫**



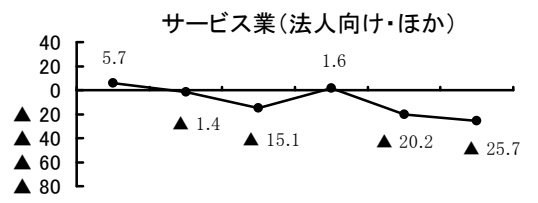
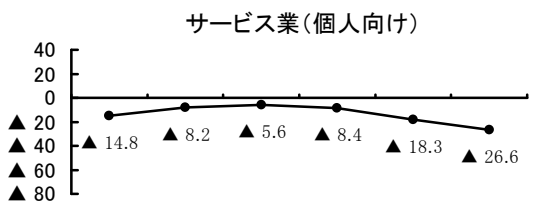
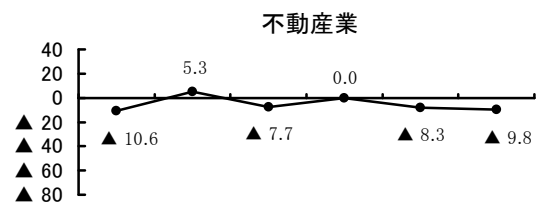
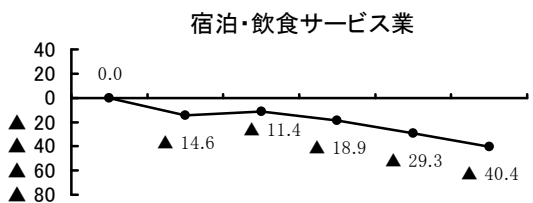
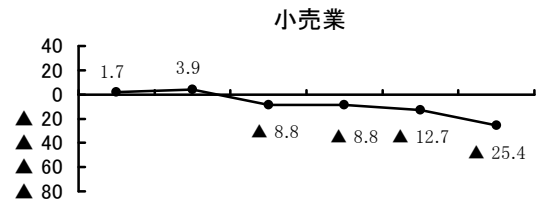
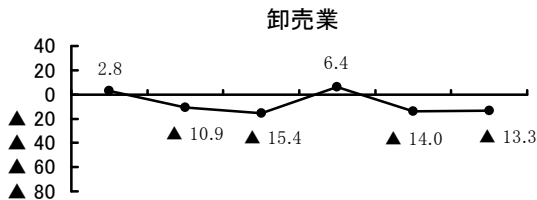
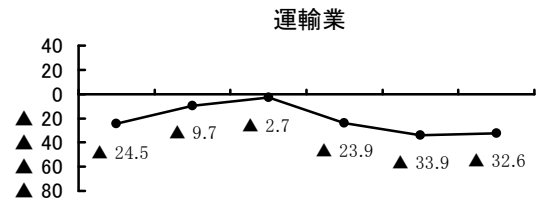
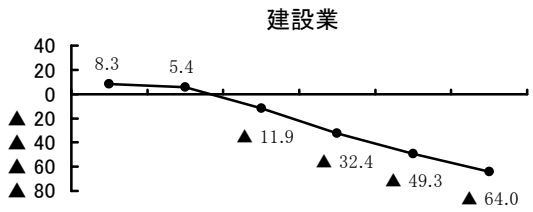
**非製造業の内訳**



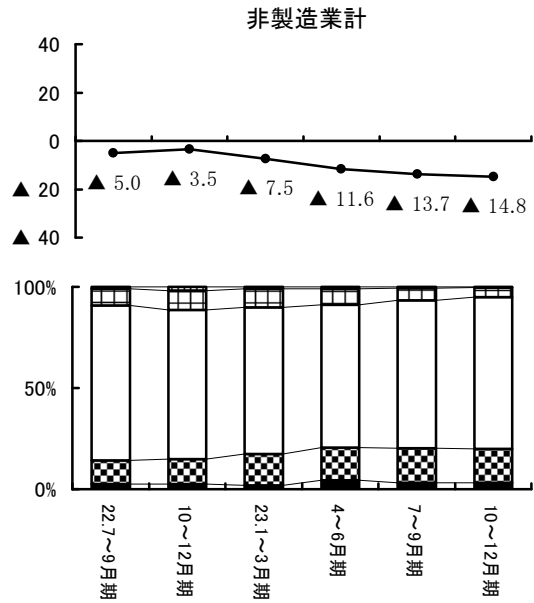
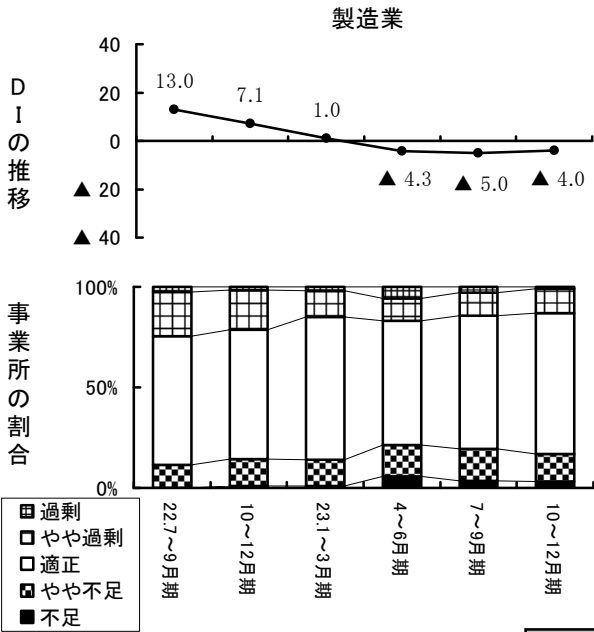
### 設問3-2 労働力



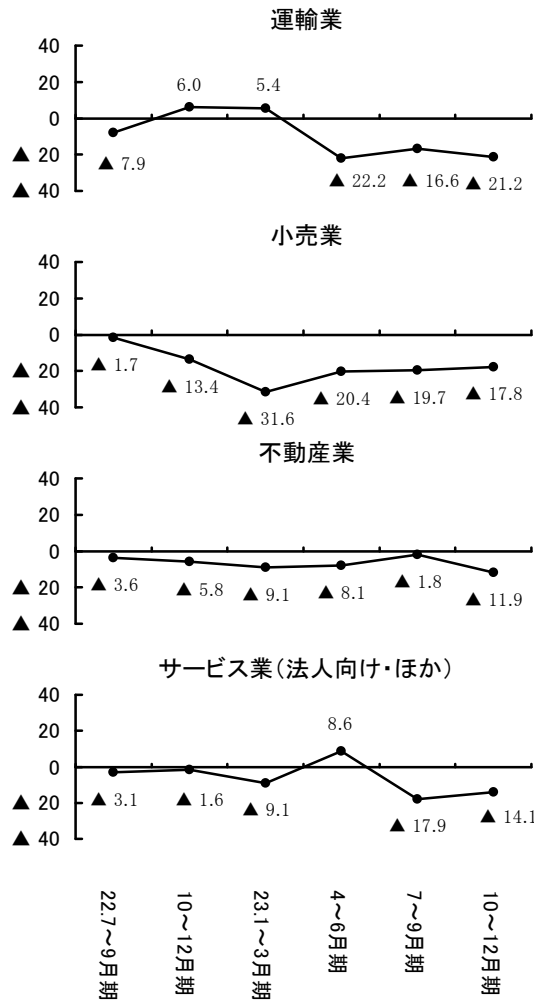
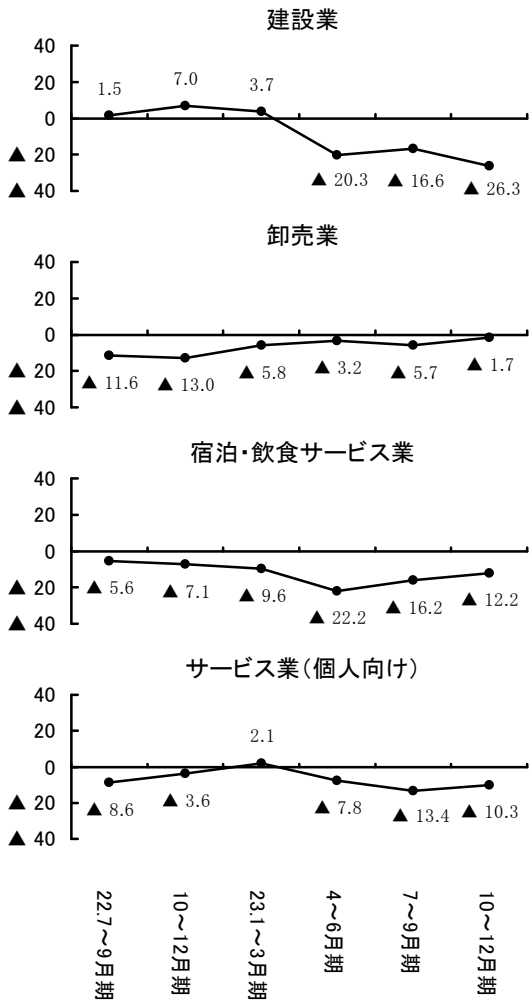
### 非製造業の内訳



設問3-3 生産・営業用設備

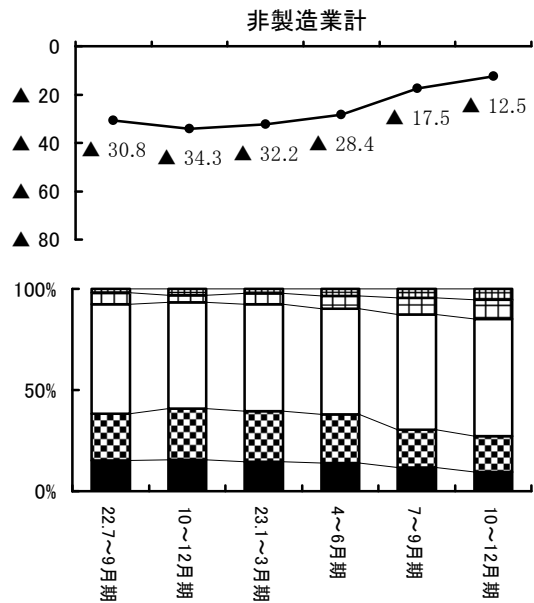
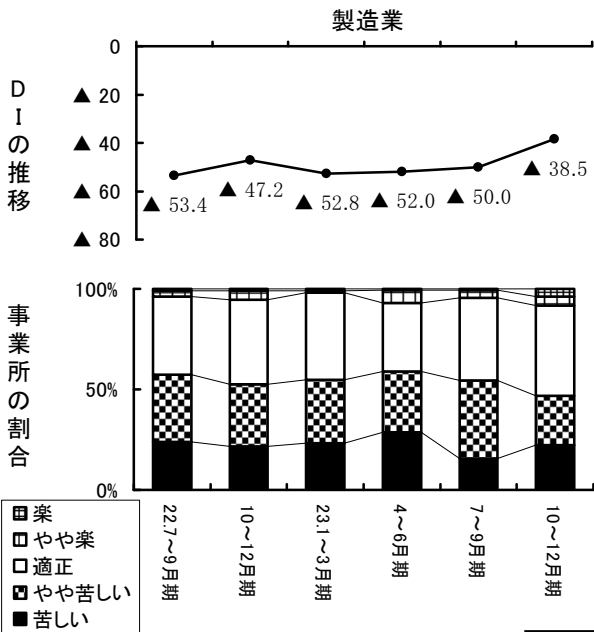


非製造業の内訳

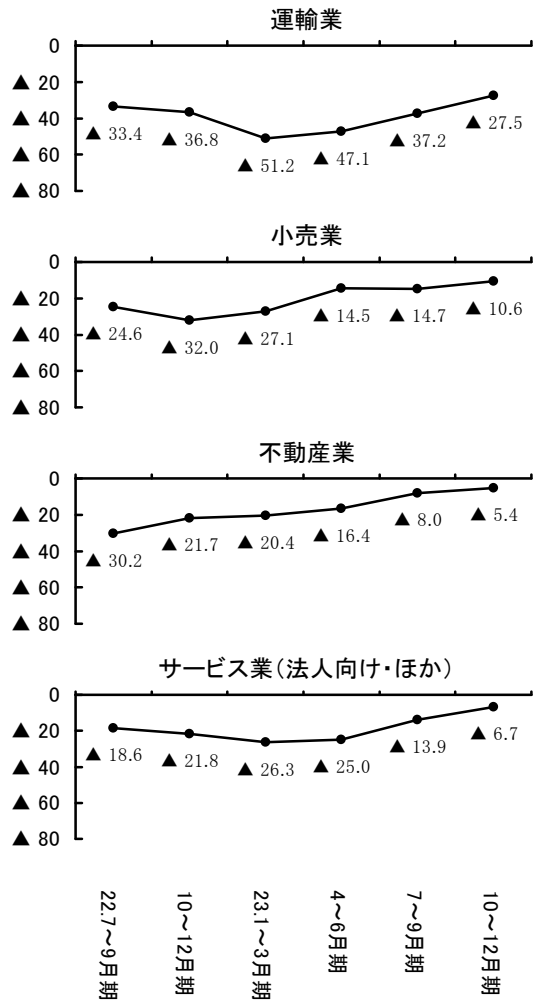
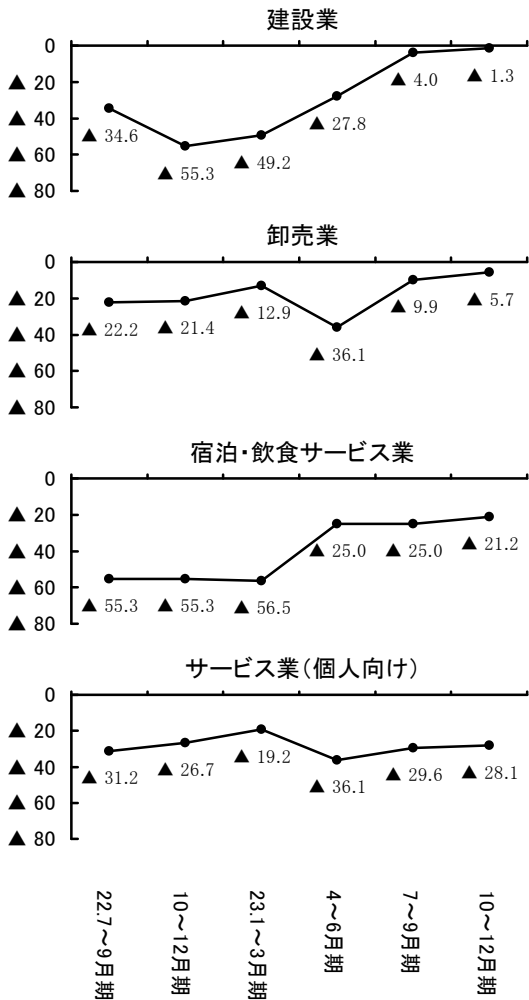




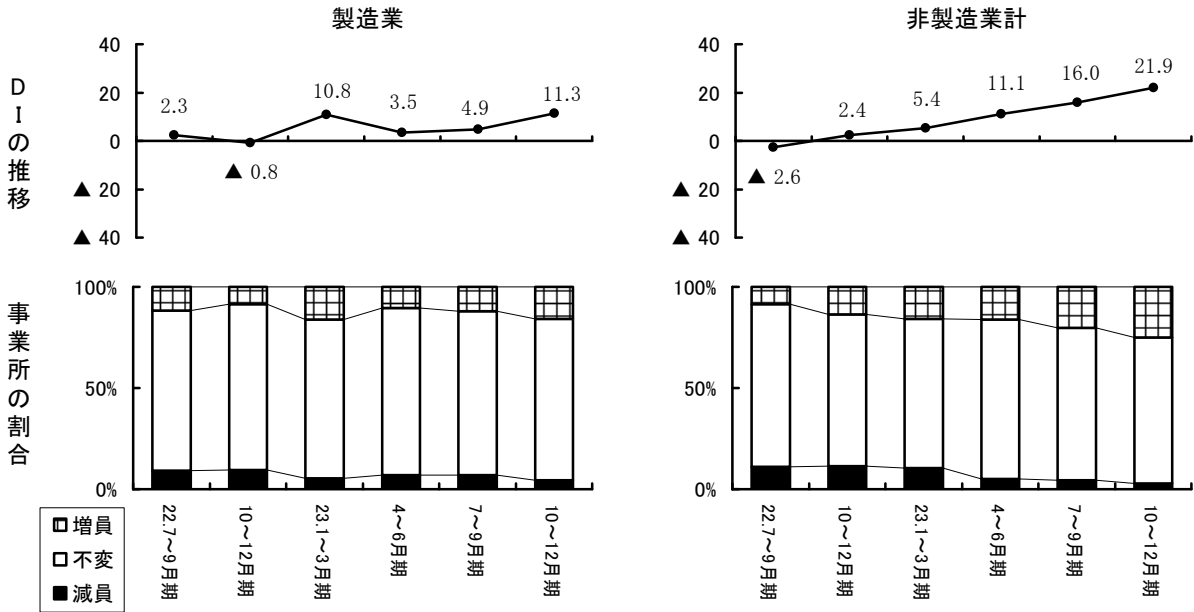
設問3-4 資金繰り



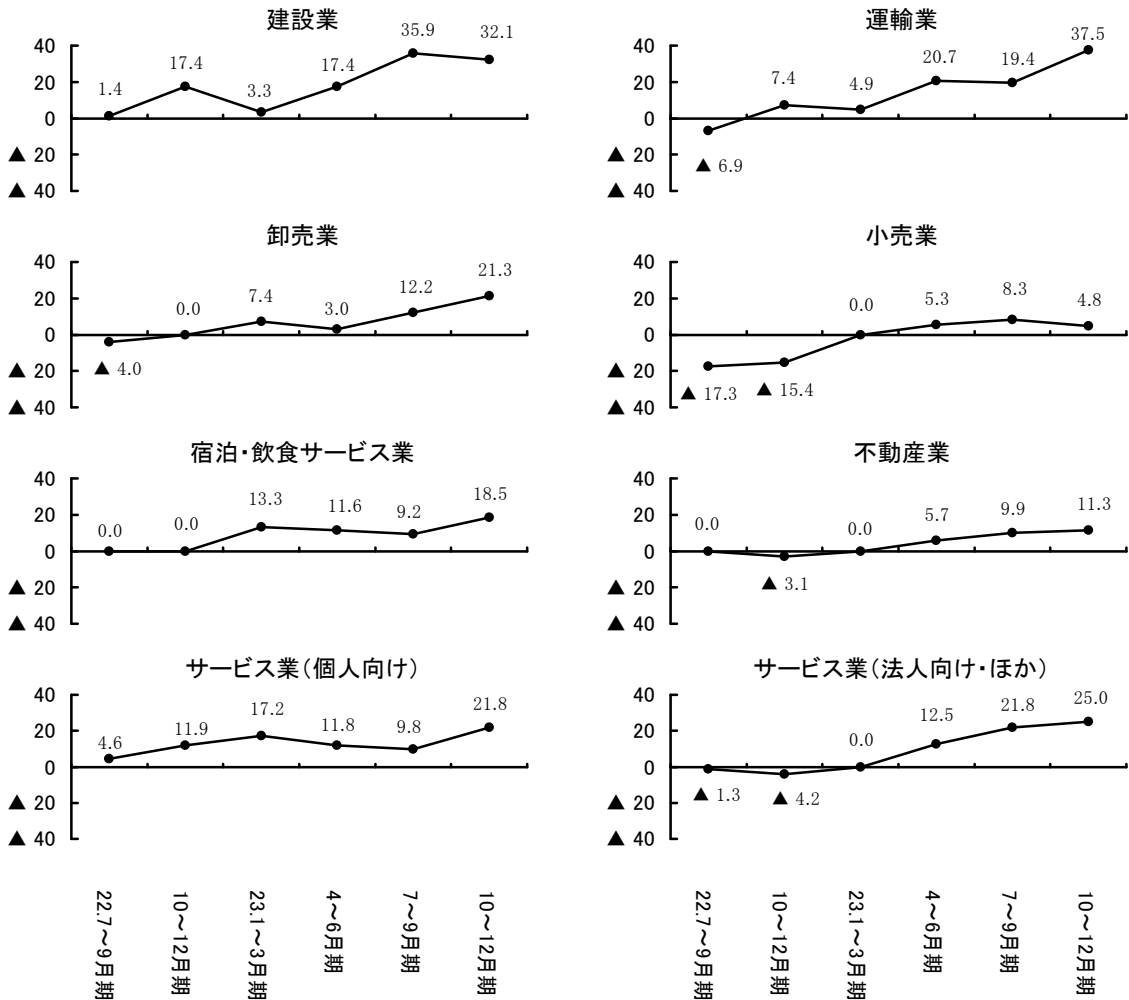
非製造業の内訳



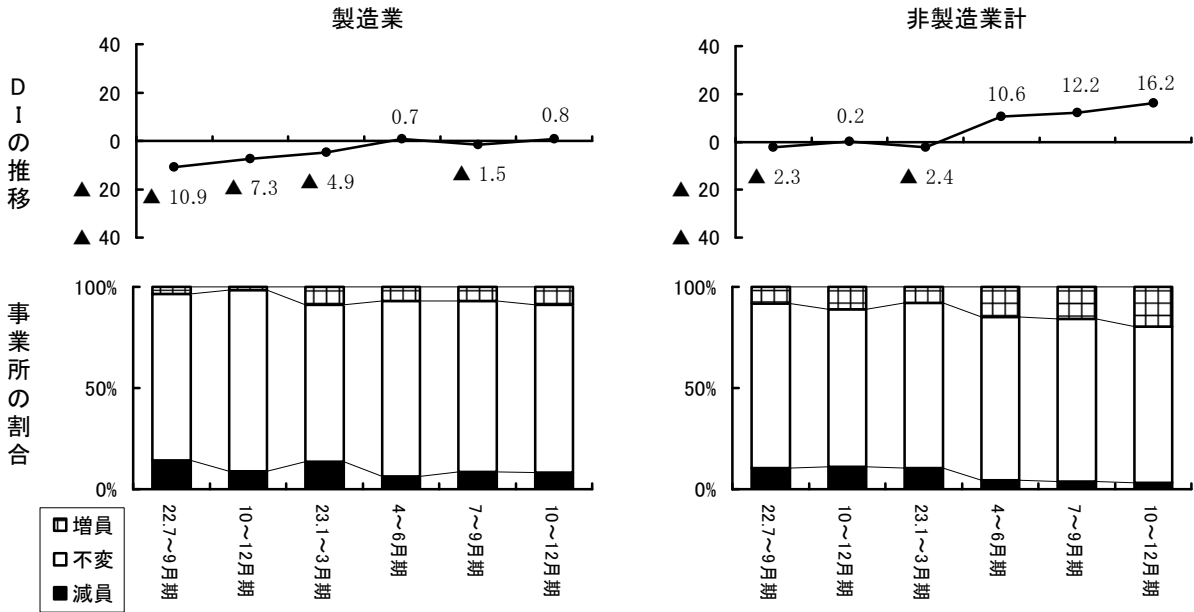
### 設問4-1 正規従業員数



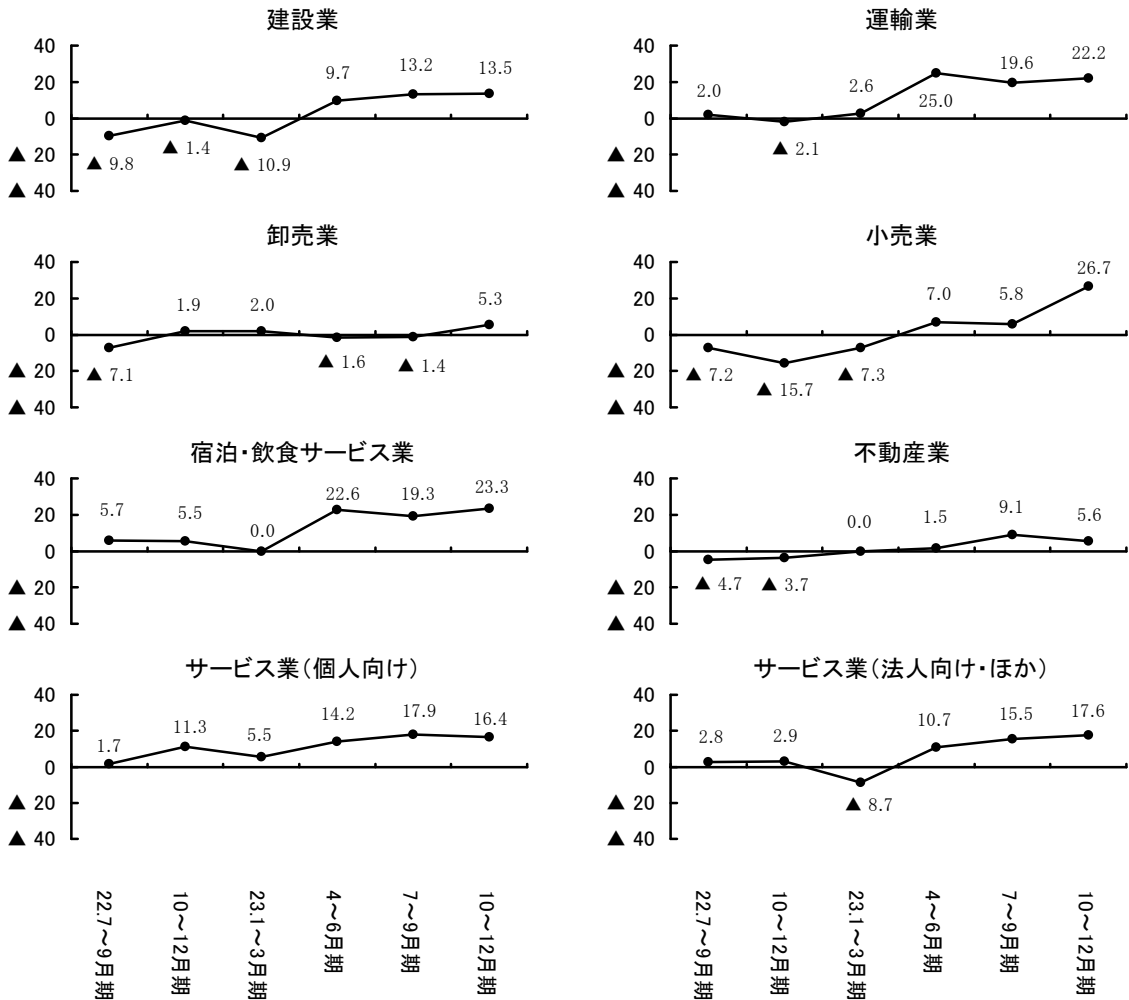
### 非製造業の内訳



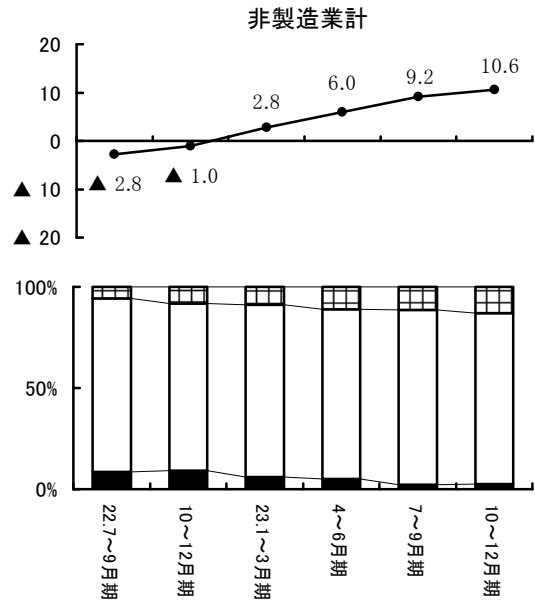
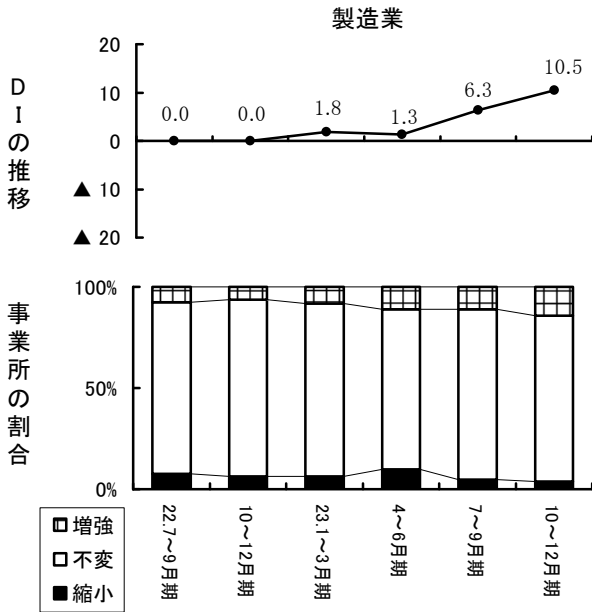
### 設問4-2 非正規従業員数



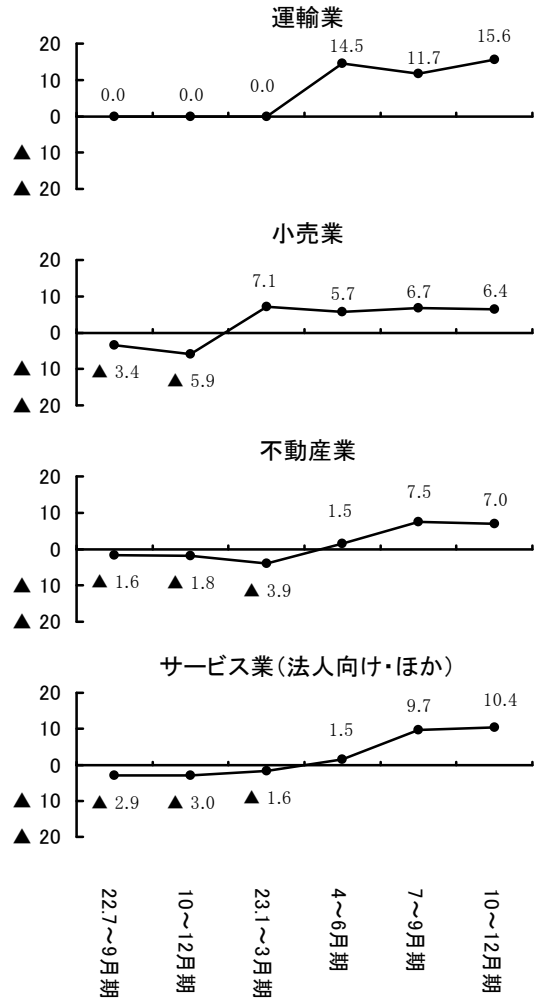
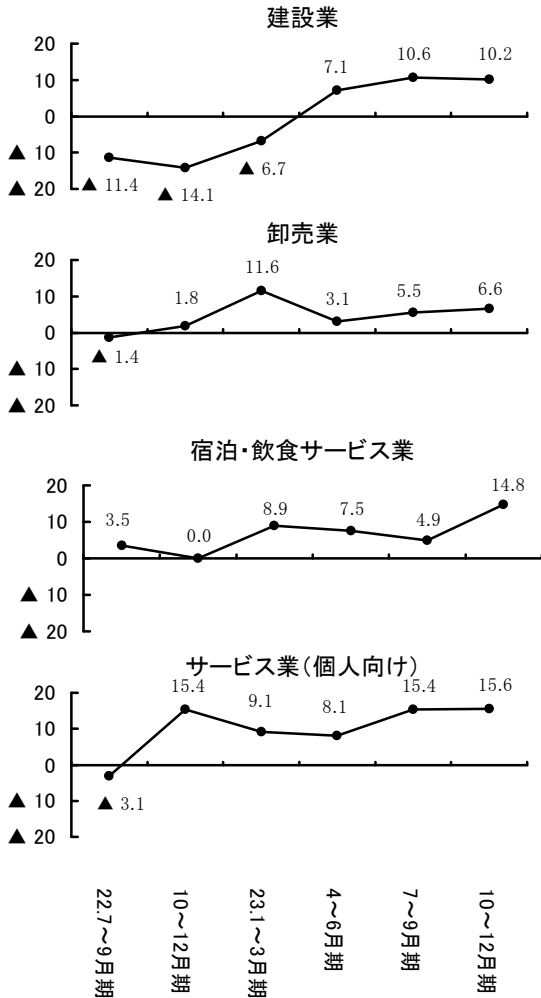
### 非製造業の内訳



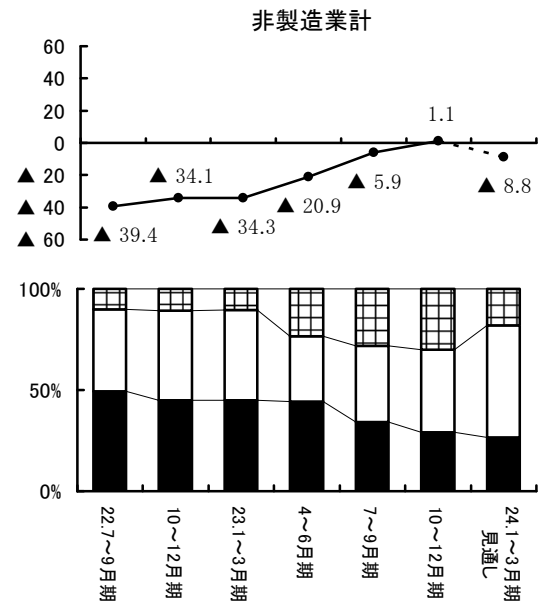
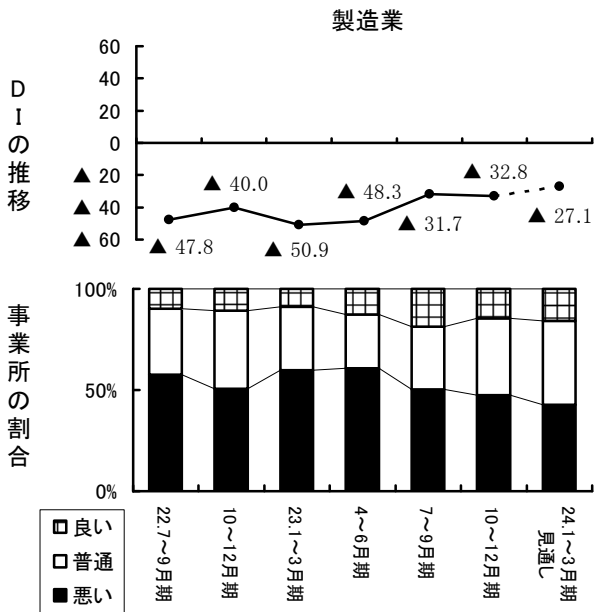
設問4-3 生産・営業用設備(予定)



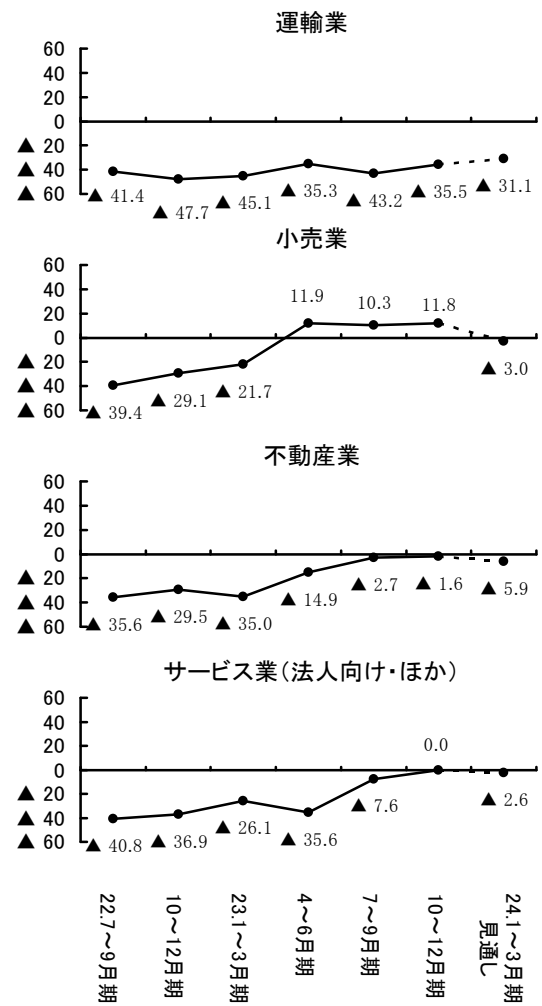
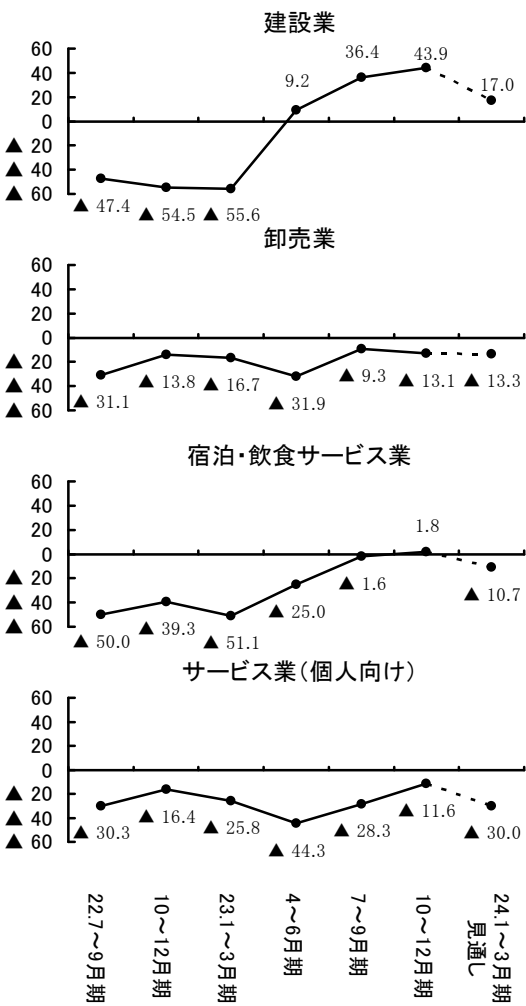
非製造業の内訳



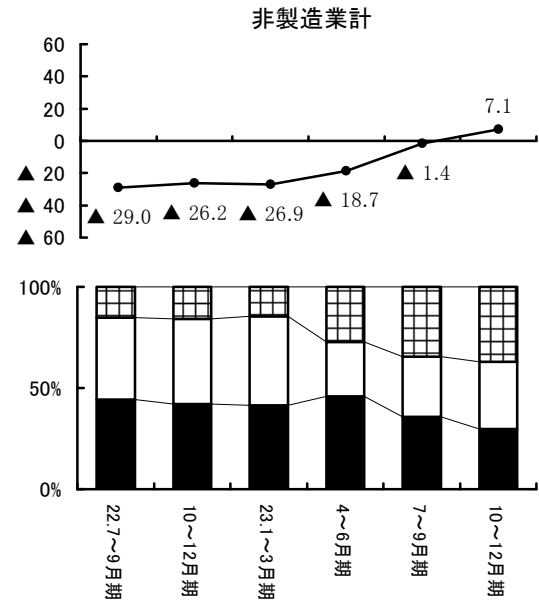
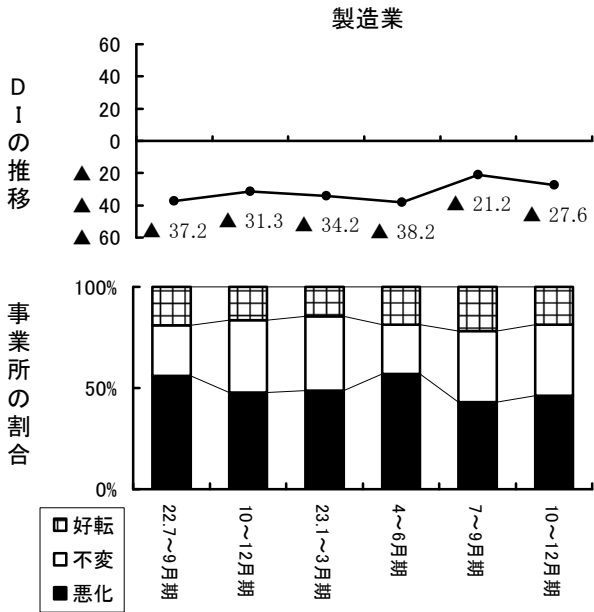
設問5-1 事業所の業況(業況の良し悪し)



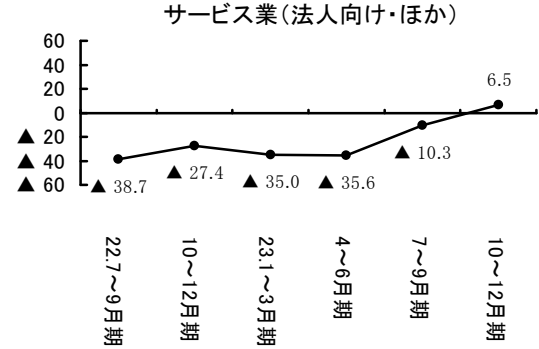
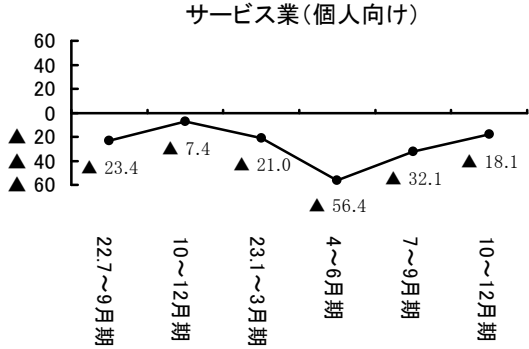
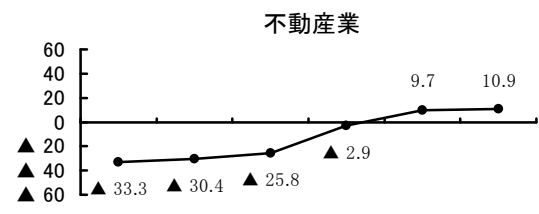
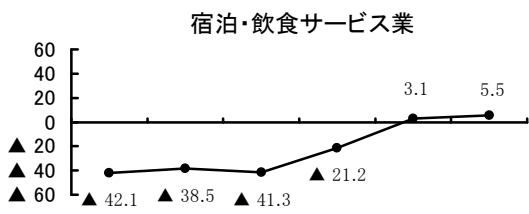
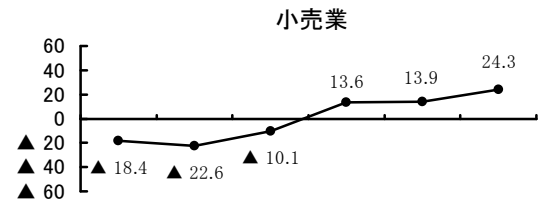
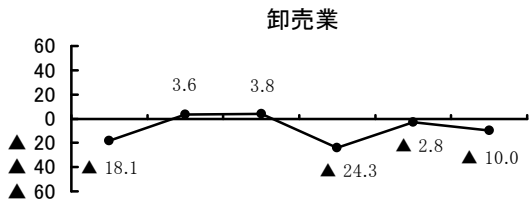
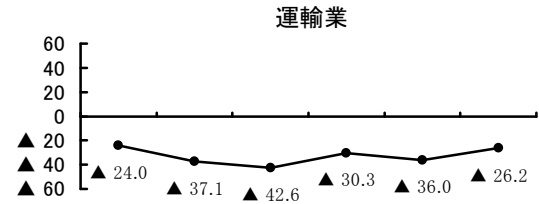
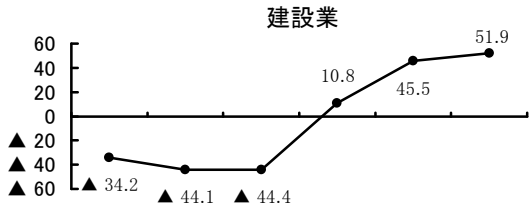
非製造業の内訳



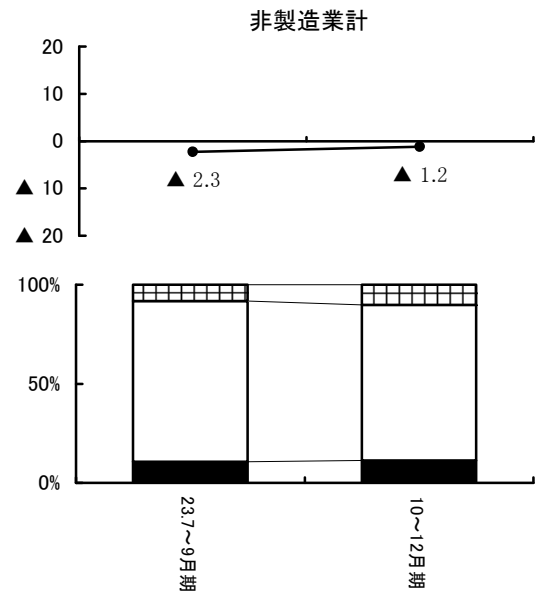
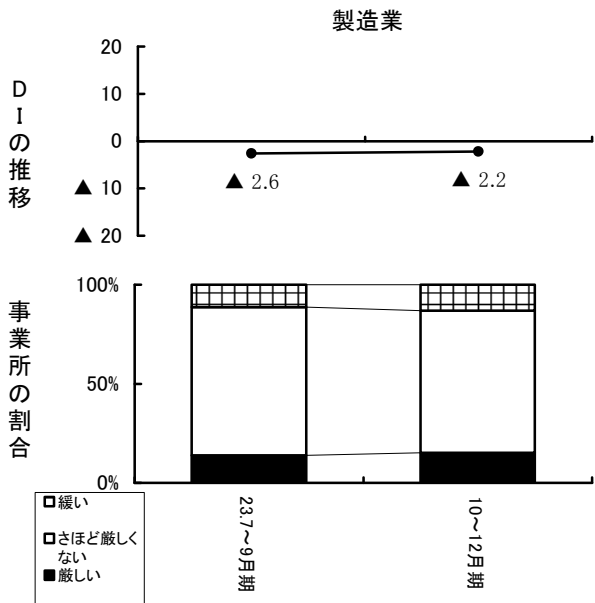
設問6-1 事業所の業況(業況の変化)



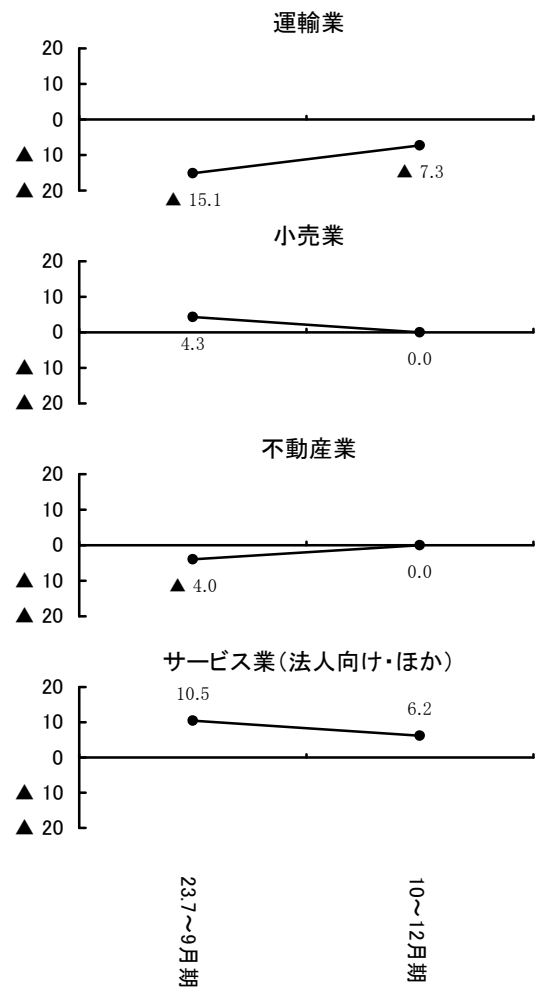
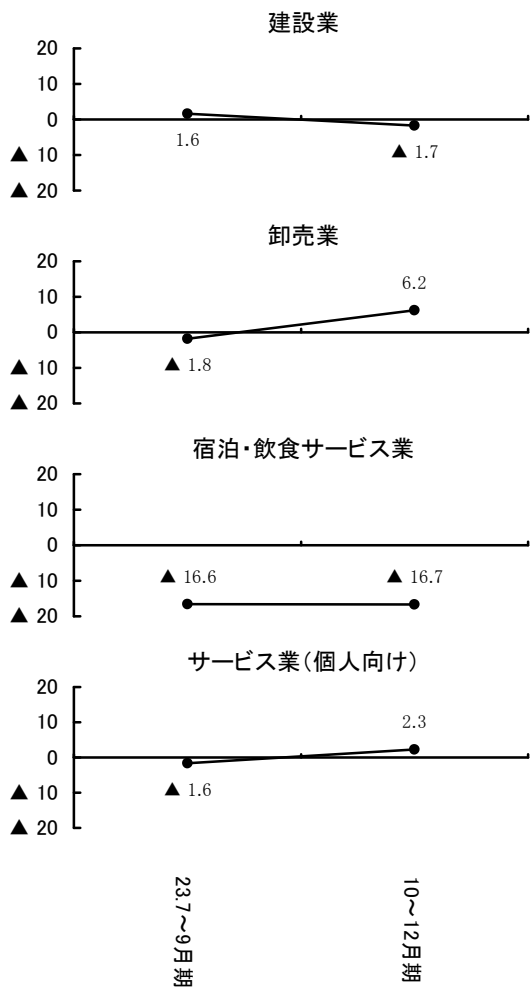
非製造業の内訳



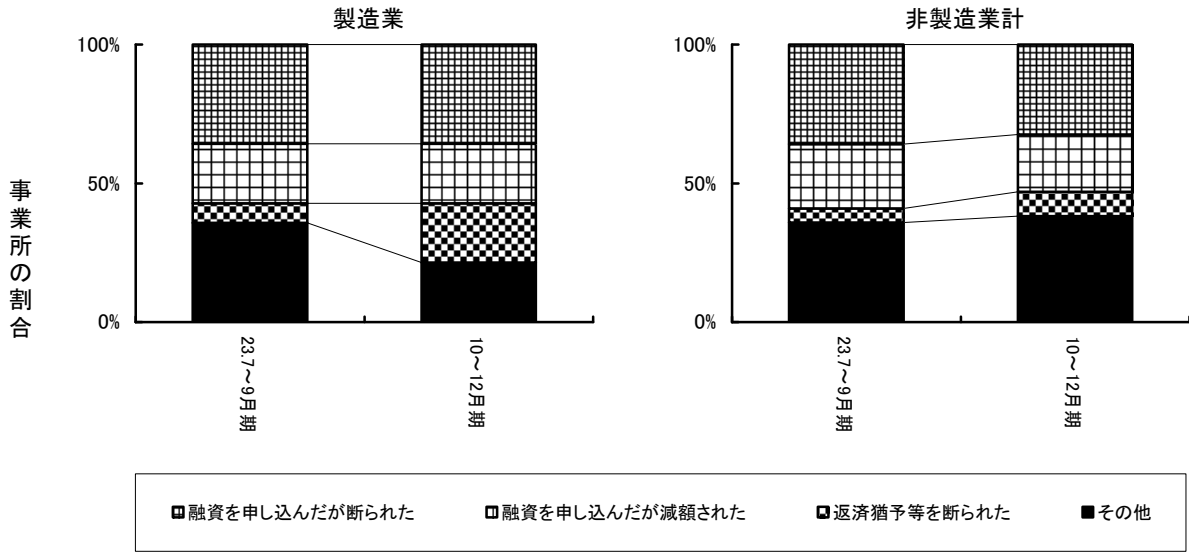
**設問8-1 金融機関の対応**



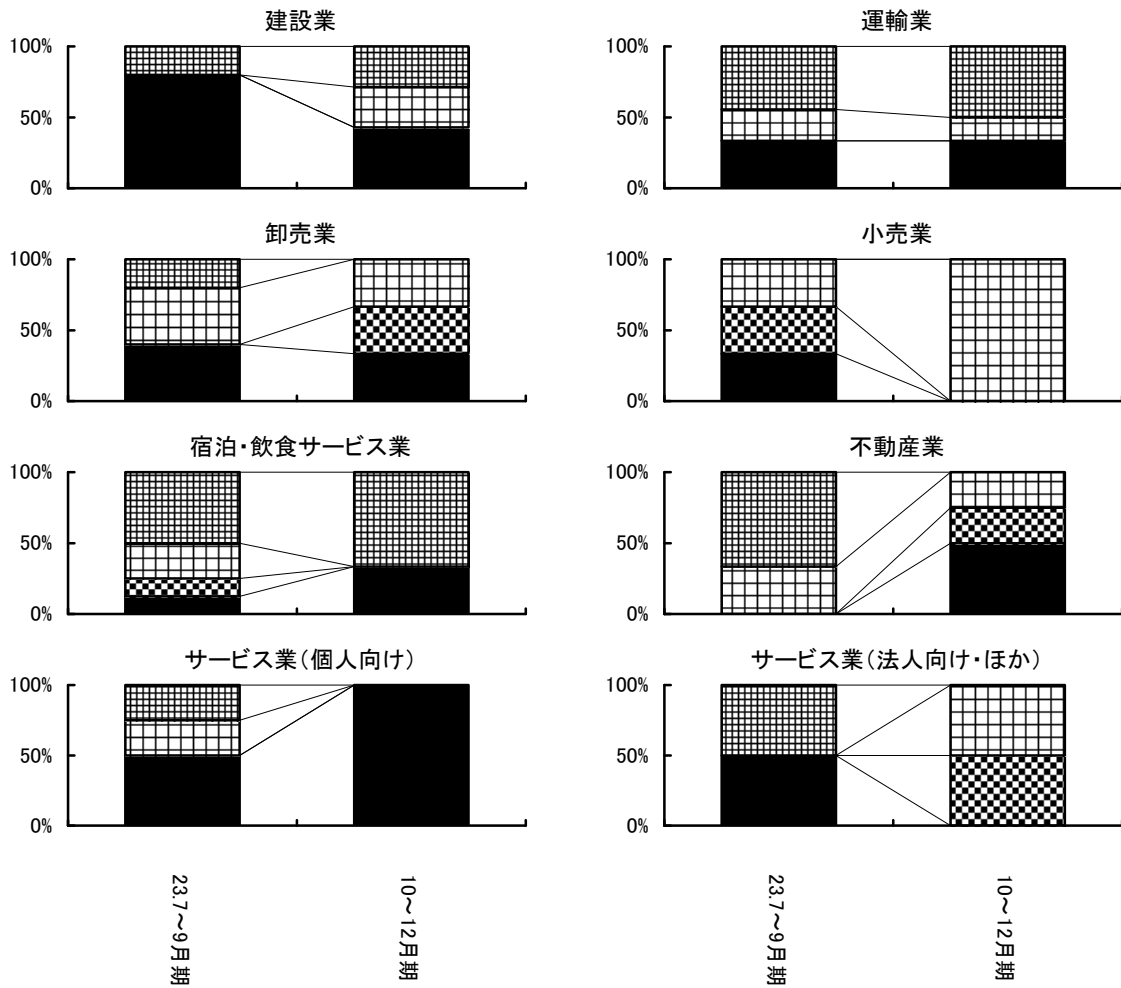
**非製造業の内訳**



**設問8-1 厳しいと感じる理由**



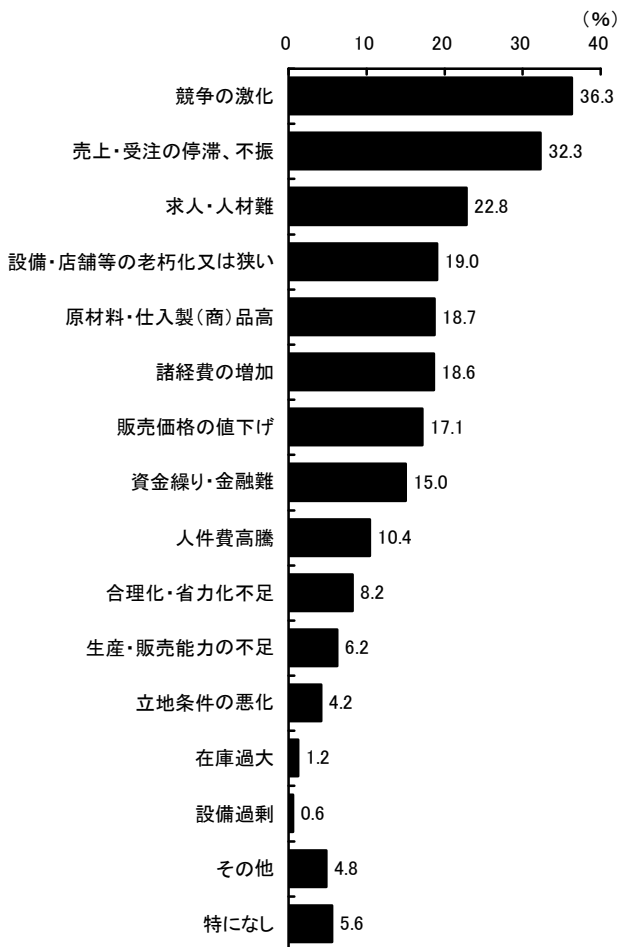
**非製造業の内訳**



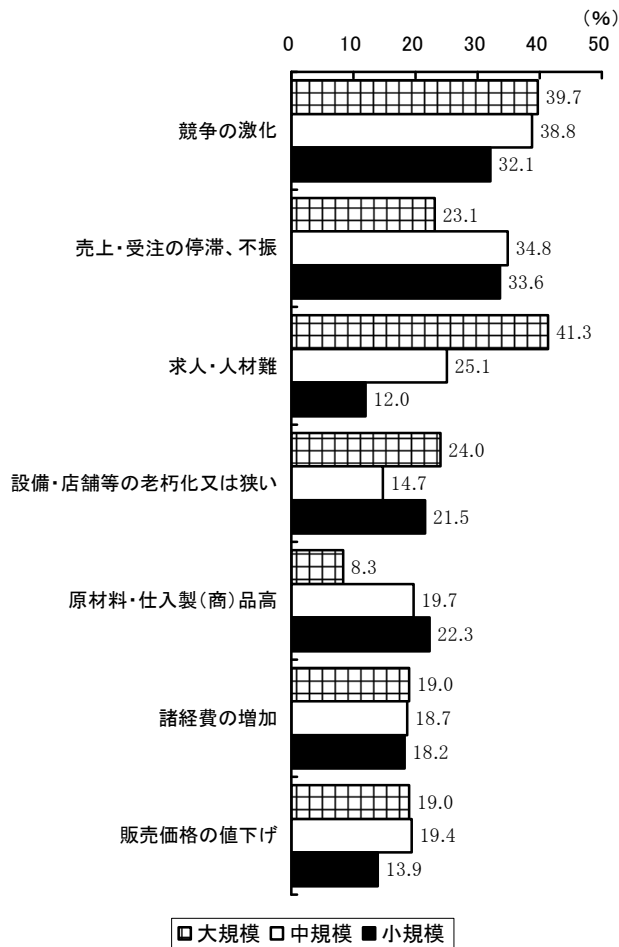


### ③経営上の課題

当面の経営上の課題(全業種計)



当面の経営上の課題(規模別・抜粋)



当面の経営上の課題(業種別・抜粋)

製造業	非製造業
1 売上・受注の停滞、不振 (56.9%)	1 競争の激化 (37.5%)
2 原材料・仕入製(商)品高 (37.2%)	2 売上・受注の停滞、不振 (26.2%)
3 競争の激化 (31.4%)	3 求人・人材難 (25.7%)

建設業	運輸業	卸売業
1 求人・人材難 (41.5%)	1 売上・受注の停滞、不振 (40.0%)	1 競争の激化 (55.7%)
1 競争の激化 (41.5%)	2 競争の激化 (36.9%)	2 売上・受注の停滞、不振 (36.1%)
3 原材料・仕入製(商)品高 (32.9%)	3 求人・人材難 (33.8%)	3 販売価格の値下げ (29.5%)

小売業	宿泊・飲食サービス業	不動産業
1 設備・店舗等の老朽化又は狭い (33.8%)	1 原材料・仕入製(商)品高 (31.6%)	1 設備・店舗等の老朽化又は狭い (32.9%)
1 競争の激化 (33.8%)	2 競争の激化 (29.8%)	2 競争の激化 (27.1%)
3 売上・受注の停滞、不振 (22.1%)	3 売上・受注の停滞、不振 (26.3%)	3 諸経費の増加 (18.6%)
3 求人・人材難 (22.1%)	3 求人・人材難 (26.3%)	
	3 諸経費の増加 (26.3%)	

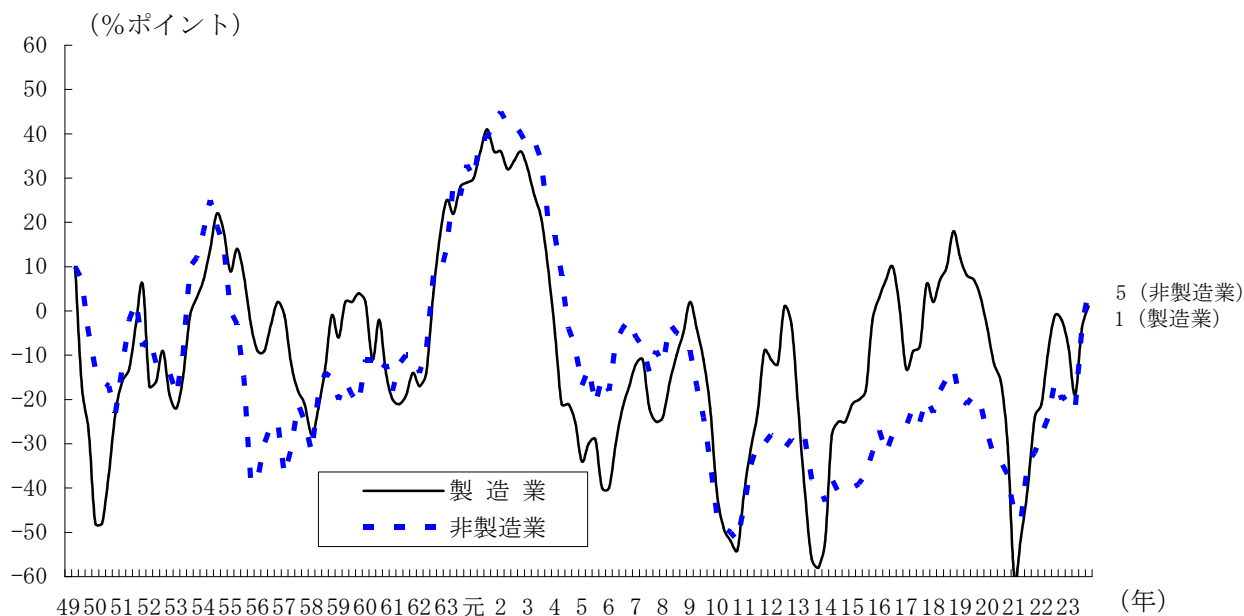
サービス業(個人向け)	サービス業(法人向け・ほか)
1 競争の激化 (36.1%)	1 競争の激化 (39.0%)
2 求人・人材難 (29.2%)	2 売上・受注の停滞、不振 (31.7%)
3 設備・店舗等の老朽化又は狭い (25.0%)	3 求人・人材難 (26.8%)

## (2) 東北、全国の調査結果

### ①東北

日本銀行仙台支店「全国企業短期経済観測調査結果—東北地区6県—」(平成23年12月15日)

東北地区の業況判断D Iの推移 (日銀仙台支店「全国企業短期経済観測調査結果—東北地区6県—」)



業況判断D I (東北)

		前回 (H23.9) 調査		今回 (H23.12) 調査	
		最近	先行き	最近	先行き
製造業	大企業	▲ 26	▲ 4	▲ 30( ▲ 4)※1	▲ 7( 23)※2
	中堅・中小企業	▲ 1	▲ 2	4( 5)	▲ 11( ▲ 15)
	製造業計	▲ 4	▲ 2	1( 5)	▲ 10( ▲ 11)
非製造業	大企業	4	7	15( 11)	0( ▲ 15)
	中堅・中小企業	▲ 3	▲ 13	5( 8)	▲ 5( ▲ 10)
	非製造業計	▲ 4	▲ 11	5( 9)	▲ 4( ▲ 9)
全産業・全規模合計		▲ 4	▲ 8	3( 7)	▲ 7( ▲ 10)

※D I 値は、「良い」回答者構成比 (%) から「悪い」回答者構成比 (%) を差し引いた値。

値が小さいほど、業況判断は悪いということになる。▲はマイナスを表す。

※ ( ) 内は変化幅(差)を表す。※1は前回の「最近」と今回の「最近」との変化幅。

※2は今回の「最近」と今回の「先行き」との変化幅。

## 日本銀行仙台支店「経済の動き」(平成24年1月6日)

—— 東北地区6県(青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島) ——

### 概況

東北地域の景気は、震災関連特需による押し上げ効果もあって、被災地以外の地域では震災前を上回る水準にまで復してきているほか、被災地の一部でも経済活動再開の動きがみられるなど、全体として回復している。

最終需要の動向をみると、公共投資は大幅に増加している。輸出は大幅に減少しているものの、港湾設備の復旧等に伴い、減少幅は縮小している。設備投資は、増加している。個人消費は、震災関連特需もあって増加を続けている。住宅投資は、持家を中心に持ち直しの動きが続いている。この間、生産は、震災後の減産分を取り戻す動きや被災企業の復旧等から増加を続けているものの、海外経済の減速等から、増加ペースは緩やかになっている。こうした中、雇用情勢をみると改善している。消費者物価(除く生鮮食品)は、前年を上回った。

#### (1) 個人消費

個人消費は、震災関連特需もあって増加を続けている。

#### (2) 住宅投資

住宅投資は、持家を中心に持ち直しの動きが続いている。

#### (3) 公共投資

公共投資は、震災復旧関連工事の発注を中心に、大幅に増加している。

公共工事請負金額は、国・地方公共団体ともに発注が増加したことから、大幅に前年を上回った。

#### (4) 生産

生産(鉱工業生産)は、震災後の減産分を取り戻す動きや被災企業の復旧等から増加を続けているものの、海外経済の減速等から、増加ペースは緩やかになっている。

#### (5) 雇用・所得

雇用情勢をみると、改善している。

#### (6) 金融情勢

預金動向をみると、被災地の個人・法人預金を中心に高い伸びが続いている。

貸出動向をみると、個人向けが減少しているものの、法人向けが横這い圏内で推移したほか、地方公共団体向けが高い伸び率を持続したことから、全体では前年を上回っている。この間、貸出金利は、低下している。

日本銀行仙台支店「経済の動き」「全国企業短期経済観測調査結果—東北地区6県—」

についての詳しい情報は、日本銀行仙台支店のHP

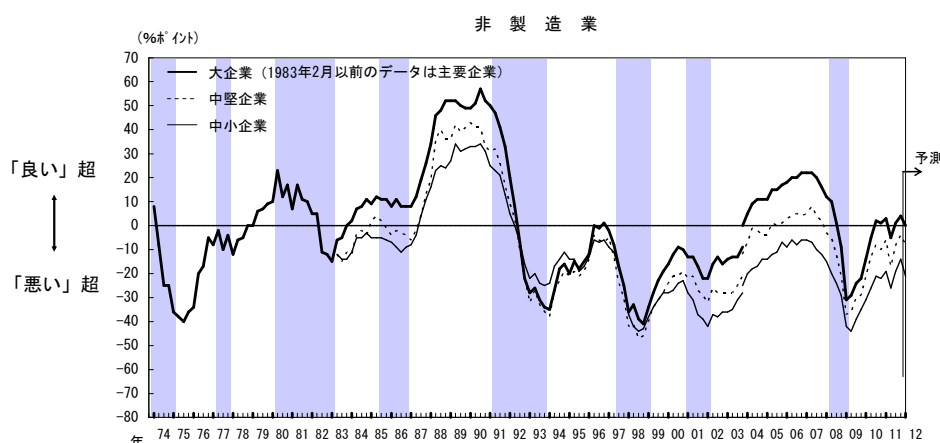
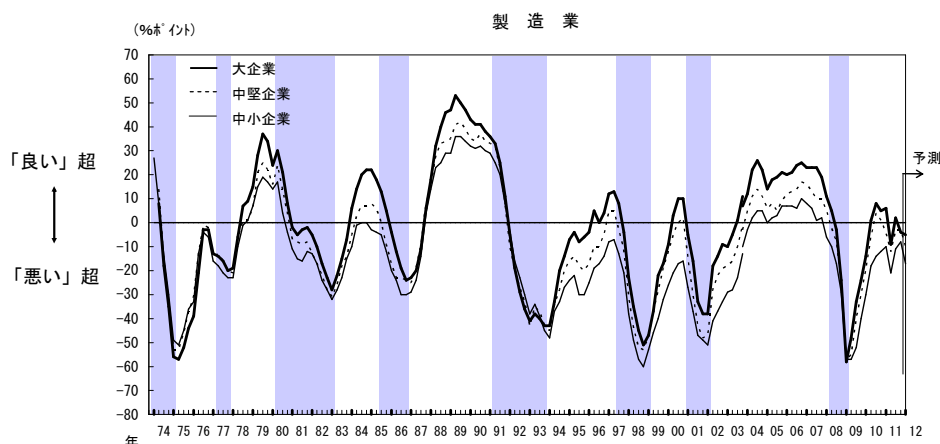
<http://www3.boj.or.jp/sendai/>

を参照してください。

②全国

日本銀行「全国企業短期経済観測調査」(平成23年12月15日)

業況判断の推移(日銀短観 上:製造業 下:非製造業)



(注) グラフ中の網掛けは、景気後退期(内閣府調べ)。

業況判断DI(日銀短観:全国)

		前回(H23.9)調査		今回(H23.12)調査	
		最近	先行き	最近	先行き
製造業	大企業	2	4	▲4(▲6)※1	▲5(▲1)※2
	中堅企業	▲3	▲2	▲3(0)	▲10(▲7)
	中小企業	▲11	▲12	▲8(3)	▲17(▲9)
	製造業計	▲5	▲5	▲5(0)	▲12(▲7)
非製造業	大企業	1	1	4(3)	0(▲4)
	中堅企業	▲8	▲10	▲4(4)	▲8(▲4)
	中小企業	▲19	▲22	▲14(5)	▲21(▲7)
	非製造業計	▲12	▲14	▲7(5)	▲14(▲7)
全産業・全規模合計		▲9	▲11	▲7(2)	▲13(▲6)

※DI値は、「良い」回答者構成比(%)から「悪い」回答者構成比(%)を差し引いた値。

値が小さいほど、業況判断は悪いということになる。▲はマイナスを表す。

※( )内は変化幅(差)を表す。※1は前回の「最近」と今回の「最近」との変化幅。

※2は今回の「最近」と今回の「先行き」との変化幅。

日本銀行「企業短期経済観測調査」についての詳しい情報は、日本銀行のHP

<http://www.boj.or.jp/statistics/tk/>

を参照してください。

### (3) 主要経済指標

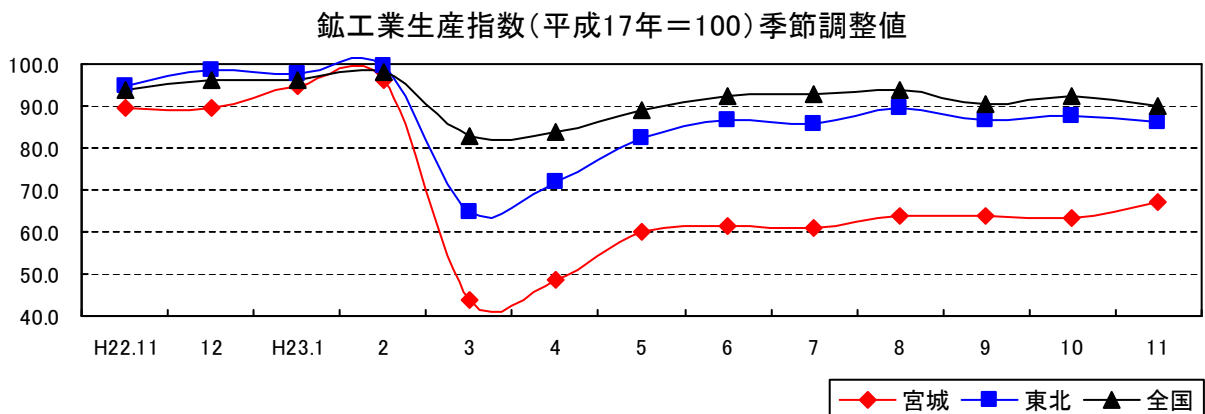
#### ①主要経済指標グラフ

#### 鉱工業生産指数（宮城）（資料：宮城県統計課）

宮城県における11月の鉱工業生産指数は平成17年を100として67.3となり、前月比で6.0%と2ヶ月ぶりの上昇となった。前年同月比では▲24.7%と、9ヶ月連続の低下となった。

業種別にみると、前月と比べて上昇した主な業種は「一般機械工業（上昇率32.7%）」「窯業・土石製品工業（同28.4%）」「化学、石油・石炭製品工業（同24.7%）」「金属製品工業（同7.4%）」、低下した主な業種は「非鉄金属工業（低下率▲16.3%）」「パルプ・紙・紙加工品工業（同▲13.1%）」「情報通信機械工業（同▲3.1%）」「電子部品・デバイス工業（同▲0.4%）」となっている。

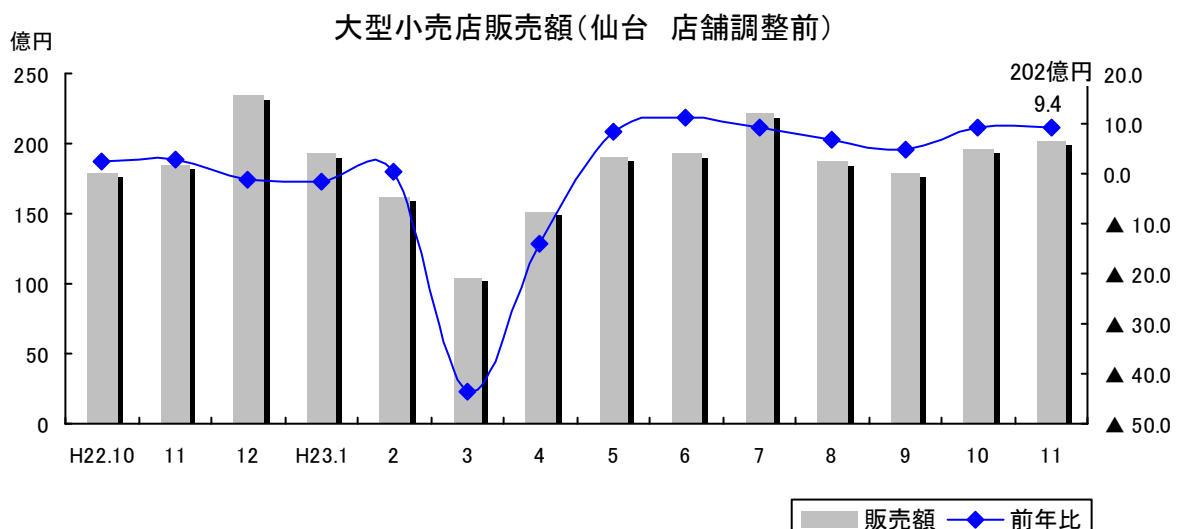
（平成17年=100.0）



指数 区分	季節調整済指数			原指数		
	23年10月	23年11月	前月比(%)	22年11月	23年11月	前年同月比(%)
宮城県	63.5	67.3	6.0	93.3	70.3	▲24.7
東北	87.7	86.1	▲1.8	98.5	89.5	▲9.1
全国	92.5	90.1	▲2.6	98.1	94.2	▲4.0

#### 大型小売店販売額（仙台）（資料：経済産業省）

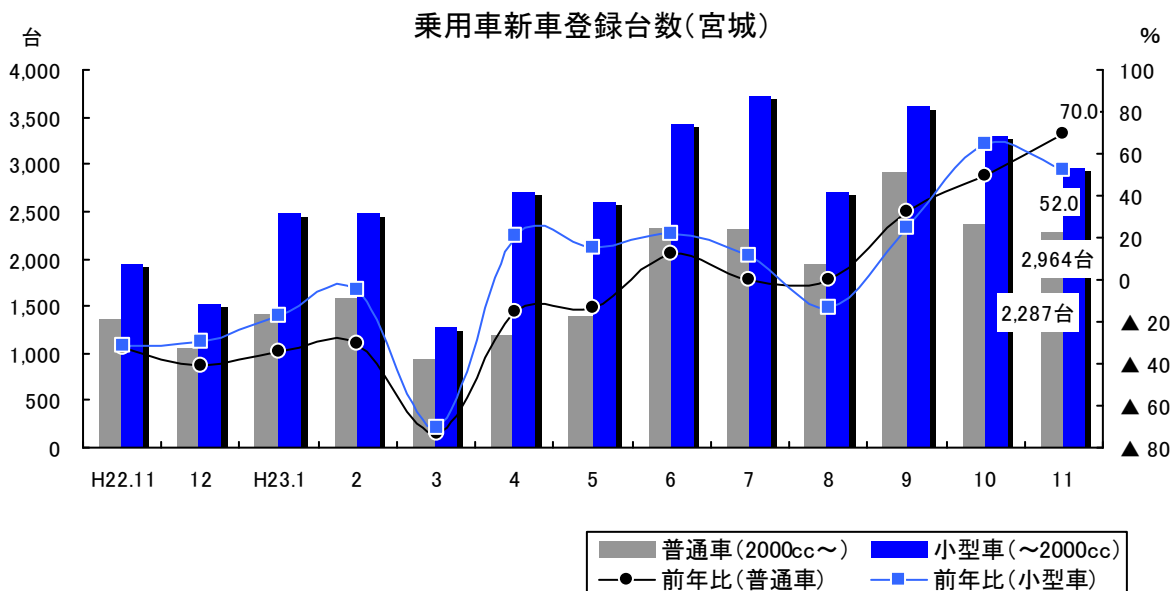
百貨店+スーパー 11月の百貨店とスーパーの販売額の合計金額は202億円で、前年同月比で9.4%の増加となった。



### 乗用車新車登録台数（宮城）

（資料：自動車販売協会連合会宮城県支部）

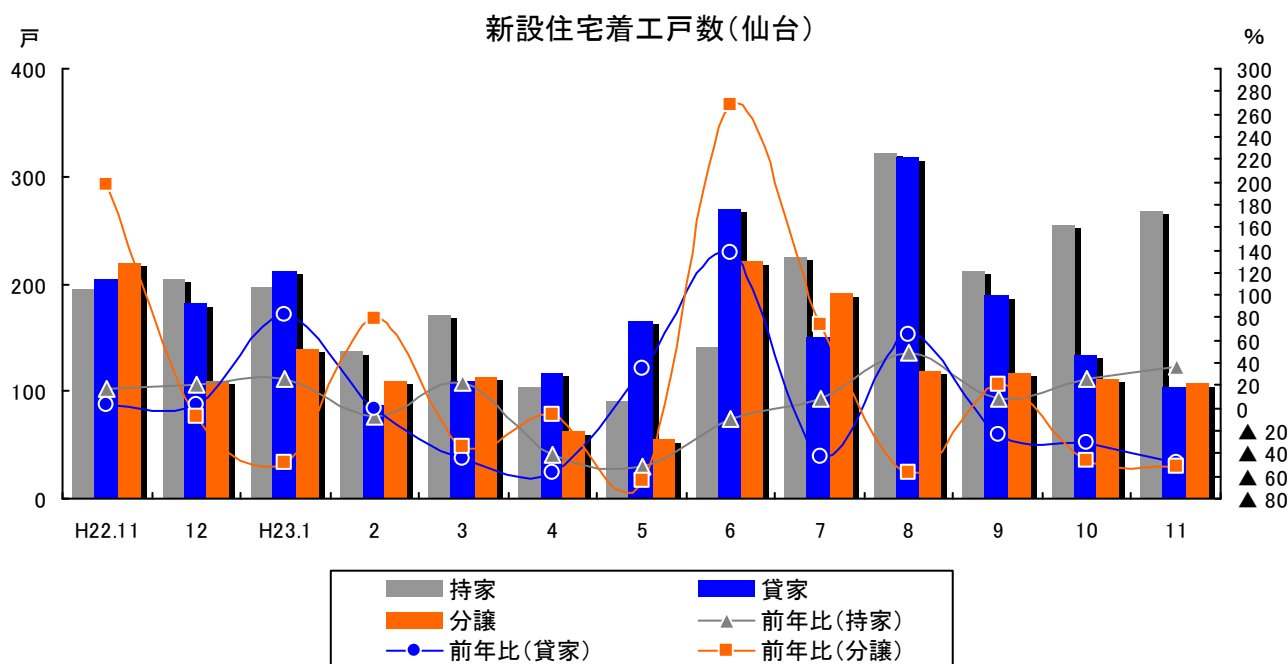
11月の乗用車新車登録台数は5,251台で、前年同月比で59.4%の増加となった。排気量2,000ccを超える普通車は2,287台で前年同月比70.0%の増加、2,000cc以下の小型車は2,964台で前年同月比52.0%の増加となっている。



### 新設住宅着工戸数（仙台）

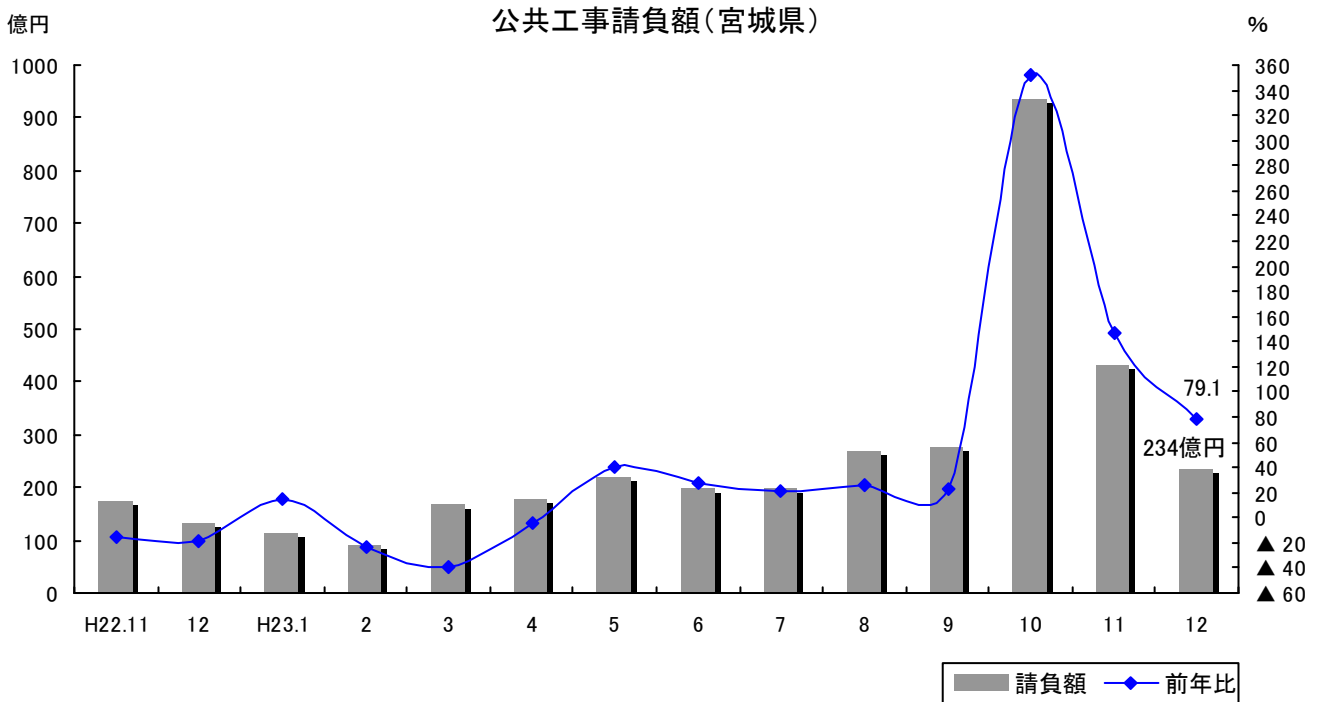
（資料：(財)建設物価調査会）

11月の新設住宅着工戸数は487戸で、前年同月比で21.6%の減少となった。主な利用関係別についてみると、「持家」が267戸で前年比36.2%の増加、「貸家」は105戸で前年比48.8%の減少、「分譲」は108戸で前年比50.9%の減少となった。



**公共工事請負額（宮城）** （資料：東日本建設業保証（株））

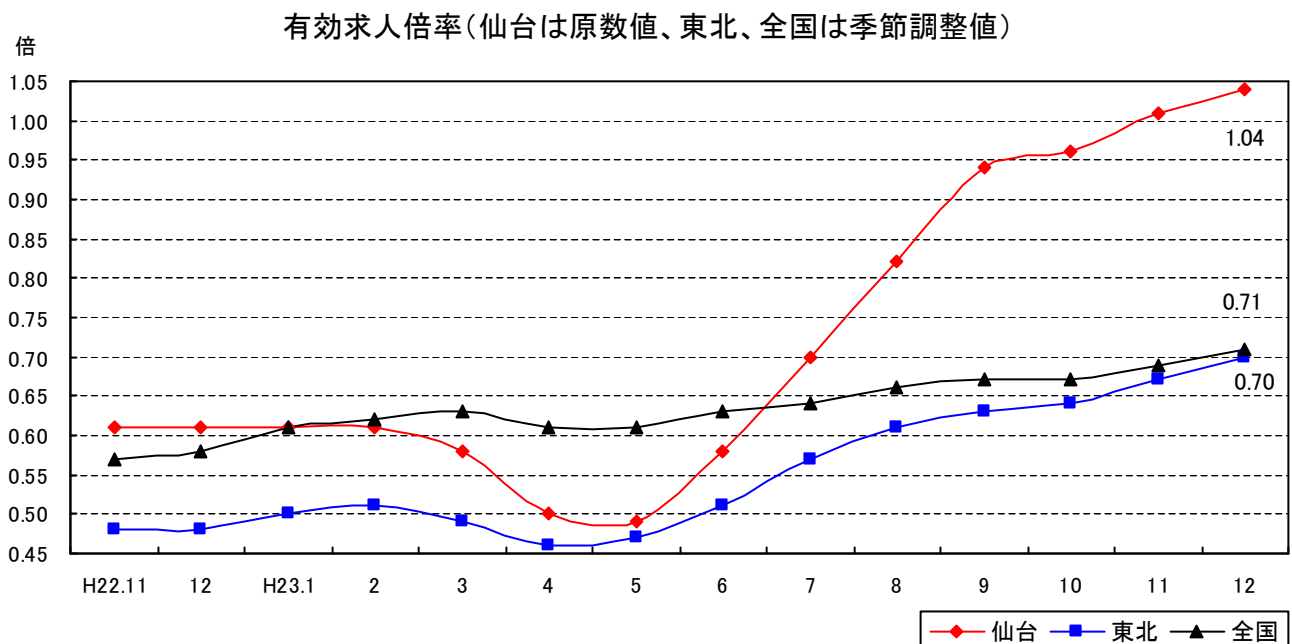
12月の公共工事請負額（宮城県内）は234億円で、前年同月比で79.1%の増加となった。



**有効求人倍率（仙台及び周辺市町村）** （資料：仙台公共職業安定所）

12月の仙台（仙台市、名取市、岩沼市、亶理郡）の有効求人倍率（パートを含む原数値）は1.04倍で、前月比で0.03ポイントの増加となった。

※有効求人倍率の仙台については、平成20年3月分より、ハローワークプラザ青葉取り扱い分と仙台学生職業センター取り扱い分を含めています。

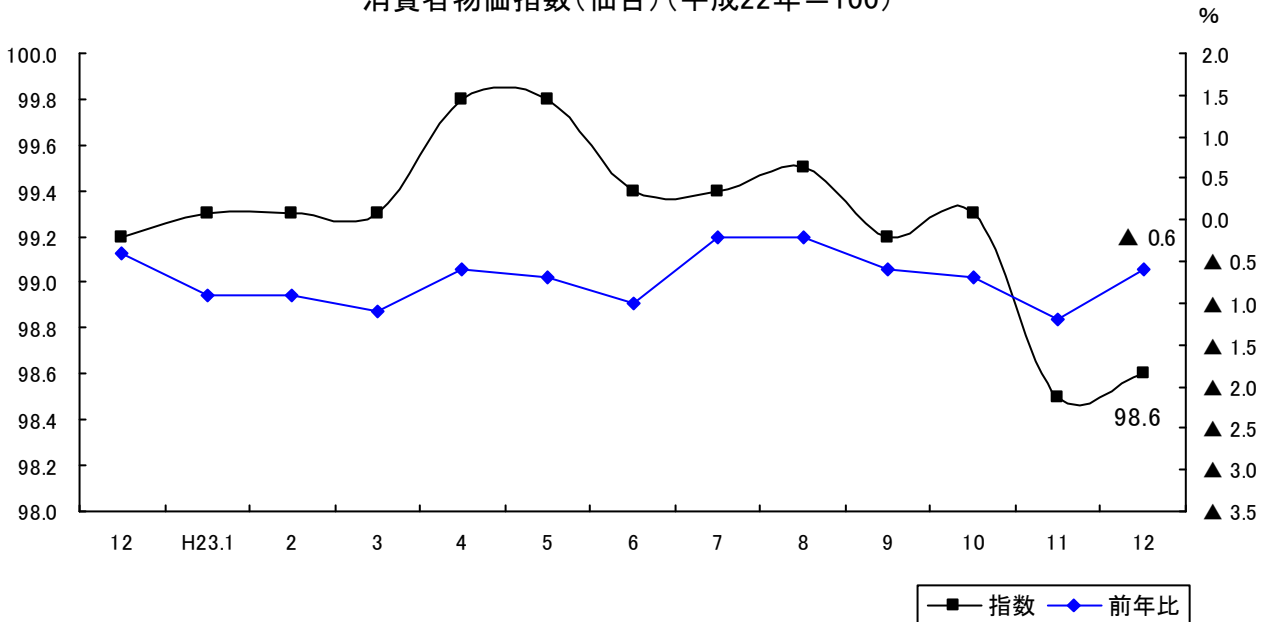


## 消費者物価指数（仙台） （資料：宮城県統計課）

12月の消費者物価総合指数は、平成22年を100として98.6となり、前月と比べ0.1%の上昇となった。また、前年同月比では0.6%の下落となった。

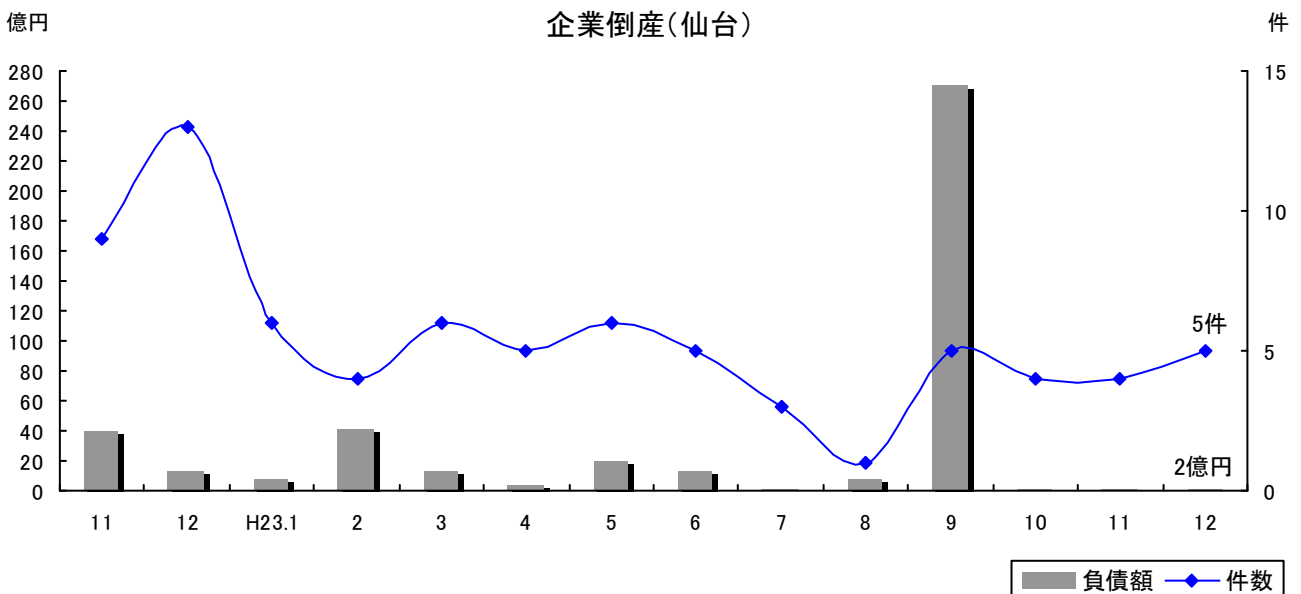
10大費目別に前年同月比をみると、光熱・水道、交通・通信などが上昇し、家具・家事用品、教養娯楽などが下落した。

消費者物価指数(仙台)(平成22年=100)



## 企業倒産（仙台） （資料：(株)東京商工リサーチ）

12月の負債額1,000万円以上の倒産件数は5件、負債総額は2億円となった。これは前年同月比で、件数は8件の減少、負債総額は約12億円の減少となっている。





②主要経済指標一覧表

	生産									個人消費					
	鉱工業生産指数(平成17年=100) (季節調整済,前年比は原指数)									大型小売店販売額(前年比は店舗調整前) (百貨店)					
	全国			東北			宮城			全国		東北		仙台	
	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	販売額 (億円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)
平成18年	104.5	-	4.5	103.8	-	3.8	105.8	-	5.8	86,440	▲ 1.4	304,892	▲ 4.8	110,282	▲ 8.4
平成19年	107.4	-	2.8	108.6	-	4.6	106.3	-	0.5	84,652	▲ 2.1	281,266	▲ 7.7	※	-
平成20年	103.8	-	▲ 3.4	103.0	-	▲ 5.2	102.2	-	▲ 3.9	80,787	▲ 4.6	266,526	▲ 5.2	※	-
平成21年	81.1	-	▲ 21.9	81.3	-	▲ 21.1	82.6	-	▲ 19.2	71,772	▲ 11.2	235,591	▲ 11.6	※	-
平成22年	94.4	-	16.4	94.2	-	15.9	90.9	-	10.0	68,418	▲ 4.7	224,197	▲ 4.8	※	-
22年4月～6月	95.3	0.7	21.3	94.0	0.6	19.3	92.7	▲ 0.2	15.3	15,997	▲ 5.9	51,274	▲ 6.0	※	-
7月～9月	94.3	▲ 1.0	14.0	93.8	▲ 0.2	12.6	89.4	▲ 3.6	5.2	16,114	▲ 4.7	52,601	▲ 5.4	※	-
10月～12月	94.2	▲ 0.1	5.9	95.9	2.2	7.6	89.1	▲ 0.3	0.0	19,421	▲ 1.7	63,233	▲ 1.0	※	-
23年1月～3月	92.3	▲ 2.0	▲ 2.5	87.3	▲ 9.0	▲ 7.3	78.3	▲ 12.1	▲ 17.4	15,736	▲ 6.8	47,298	▲ 17.2	※	-
4月～6月	88.6	▲ 4.0	▲ 6.8	80.2	▲ 8.1	▲ 14.5	56.7	▲ 27.6	▲ 38.8	15,725	▲ 1.7	48,691	▲ 5.0	※	-
7月～9月	92.4	4.3	▲ 2.1	87.3	8.9	▲ 6.9	62.8	10.8	▲ 29.8	15,858	▲ 1.6	52,687	0.2	※	-
平成22年7月	94.6	0.3	14.6	93.2	▲ 0.9	12.2	90.9	▲ 1.8	7.2	6,513	▲ 3.2	20,631	▲ 3.6	※	-
8月	94.5	▲ 0.1	15.5	94.6	1.5	15.1	89.0	▲ 2.1	4.4	4,743	▲ 5.0	16,121	▲ 6.2	※	-
9月	93.7	▲ 0.8	12.1	93.6	▲ 1.1	10.9	88.3	▲ 0.8	3.9	4,858	▲ 6.4	15,848	▲ 6.9	※	-
10月	92.4	▲ 1.4	5.0	94.1	0.5	6.2	88.3	0.0	▲ 0.6	5,556	▲ 0.5	18,397	0.5	※	-
11月	93.9	1.6	7.0	94.8	0.7	6.9	89.3	1.1	2.0	6,026	▲ 1.5	19,602	▲ 1.7	※	-
12月	96.2	2.4	5.9	98.8	4.2	9.8	89.7	0.4	▲ 1.3	7,839	▲ 2.6	25,234	▲ 1.6	※	-
平成23年1月	96.2	0.0	4.6	97.7	▲ 1.1	6.7	94.6	5.5	2.9	6,024	▲ 3.0	19,447	▲ 4.7	※	-
2月	97.9	1.8	2.9	99.6	1.9	7.6	96.3	1.8	3.0	4,710	▲ 1.1	16,054	0.4	※	-
3月	82.7	▲ 15.5	▲ 13.1	64.6	▲ 35.1	▲ 31.7	43.9	▲ 54.4	▲ 52.7	5,002	▲ 15.4	11,797	▲ 43.0	※	-
4月	84.0	1.6	▲ 13.6	71.7	11.0	▲ 24.5	48.6	10.7	▲ 48.8	5,148	▲ 2.4	14,349	▲ 16.2	※	-
5月	89.2	6.2	▲ 5.5	82.3	14.8	▲ 11.6	60.2	23.9	▲ 33.6	5,231	▲ 2.4	17,112	▲ 0.6	※	-
6月	92.6	3.8	▲ 1.7	86.6	5.2	▲ 7.9	61.2	1.7	▲ 33.9	5,347	▲ 0.3	17,230	1.7	※	-
7月	93.0	0.4	▲ 3.0	85.6	▲ 1.2	▲ 9.4	60.8	▲ 0.7	▲ 33.8	6,497	▲ 0.2	21,038	2.0	※	-
8月	93.6	0.6	0.4	89.7	4.8	▲ 3.9	63.7	4.8	▲ 27.8	4,629	▲ 2.4	16,242	0.7	※	-
9月	90.5	▲ 3.3	▲ 3.3	86.6	▲ 3.5	▲ 7.4	63.8	0.2	▲ 27.8	4,732	▲ 2.6	15,407	▲ 2.8	※	-
10月	92.5	2.2	0.1	87.7	1.3	▲ 6.7	63.5	▲ 0.5	▲ 28.1	5,512	▲ 0.8	18,681	1.5	※	-
11月	90.1	▲ 2.6	▲ 4.0	86.1	▲ 1.8	▲ 9.1	67.3	6.0	▲ 24.7	5,891	▲ 2.2	19,800	1.0	※	-
12月															
資料	経済産業省			東北経済産業局			宮城県			経済産業省					

※大型小売店販売額の仙台市の平成21年7月から平成23年6月までの数値は、百貨店・スーパーを合算したものを次項スーパーの欄に記載しています。

個人消費

大型小売店販売額(前年比は店舗調整前) (スーパー)						乗用車新車登録台数									
全国		東北		仙台		全国		東北		宮城					
販売額 (億円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)	総数 (台)	前年比 (%)	総数 (台)	前年比 (%)	総数 (台)	前年比 (%)	普通車 (台)	前年比 (%)	小型車 (台)	前年比 (%)
125,010	▲ 0.5	905,903	0.9	131,540	5.5	3,126,236	▲ 6.8	213,513	▲ 6.8	57,930	▲ 5.8	19,498	▲ 2.6	38,432	▲ 7.3
127,336	1.9	921,266	1.7	※234,370	▲ 3.1	2,945,665	▲ 5.8	198,114	▲ 7.2	54,143	▲ 6.5	20,477	5.0	33,666	▲ 12.4
128,724	1.1	934,565	1.4	※230,881	▲ 1.5	2,793,626	▲ 5.2	188,661	▲ 4.8	51,411	▲ 5.0	19,738	▲ 3.6	31,673	▲ 5.9
125,986	▲ 2.1	926,428	▲ 0.9	※221,918	▲ 3.9	2,634,058	▲ 5.7	186,368	▲ 1.2	50,409	▲ 1.9	20,242	2.6	30,167	▲ 4.8
127,373	▲ 0.5	948,403	▲ 0.5	※220,335	▲ 1.2	2,920,499	10.9	205,888	10.5	55,588	10.3	23,466	15.9	32,122	6.5
30,761	▲ 1.3	225,797	▲ 1.2	※51,970	▲ 2.1	672,557	28.1	49,052	31.1	12,435	20.6	5,111	31.9	7,324	13.8
32,356	0.9	247,646	1.0	※54,855	▲ 1.6	852,443	15.3	58,320	9.0	15,813	12.8	6,467	0.2	9,346	23.6
34,137	1.0	248,501	0.5	※59,770	1.1	506,479	▲ 31.3	34,633	▲ 31.2	9,455	▲ 27.9	3,982	▲ 27.2	5,473	▲ 28.4
31,254	0.6	226,733	▲ 5.2	※45,890	▲ 15.4	636,746	▲ 28.4	38,963	▲ 39.0	10,183	▲ 43.1	3,946	▲ 50.1	6,237	▲ 37.5
31,738	0.0	238,130	▲ 0.1	※53,485	2.0	427,332	▲ 36.5	39,019	▲ 20.5	13,674	10.0	4,924	▲ 3.7	8,750	19.5
32,289	▲ 0.2	255,551	3.2	※58,762	7.1	683,068	▲ 19.9	53,863	▲ 7.6	17,235	9.0	7,181	11.0	10,054	7.6
11,006	0.4	80,759	0.0	※20,294	▲ 1.8	307,015	15.5	21,552	8.7	5,653	14.8	2,309	7.4	3,344	20.4
11,110	0.6	89,432	1.0	※17,474	▲ 0.6	267,426	48.9	18,052	38.1	5,059	38.0	1,946	5.0	3,113	71.8
10,240	1.8	77,454	2.1	※17,087	▲ 2.5	278,002	▲ 5.3	18,716	▲ 9.2	5,101	▲ 6.0	2,212	▲ 9.8	2,889	▲ 2.8
10,575	2.3	77,902	2.3	※17,918	2.5	171,374	▲ 28.6	12,535	▲ 28.4	3,591	▲ 16.6	1,583	▲ 5.8	2,008	▲ 23.5
10,608	1.8	77,347	1.8	※18,494	2.7	178,064	▲ 33.5	12,397	▲ 33.2	3,295	▲ 32.2	1,345	▲ 32.7	1,950	▲ 31.9
12,954	▲ 0.7	93,252	▲ 1.9	※23,357	▲ 1.2	157,041	▲ 31.6	9,701	▲ 31.9	2,569	▲ 34.9	1,054	▲ 41.2	1,515	▲ 29.7
11,382	0.9	88,093	▲ 0.6	※19,287	▲ 1.7	167,165	▲ 23.6	12,076	▲ 25.1	3,906	▲ 24.3	1,422	▲ 33.9	2,484	▲ 17.5
9,759	2.1	74,510	1.5	※16,157	0.3	226,241	▲ 15.8	14,382	▲ 18.1	4,080	▲ 16.8	1,594	▲ 30.3	2,486	▲ 5.0
10,113	▲ 1.2	64,131	▲ 16.8	※10,446	▲ 43.6	243,340	▲ 39.4	12,505	▲ 58.6	2,197	▲ 71.9	930	▲ 73.2	1,267	▲ 70.9
10,509	▲ 0.1	75,260	▲ 6.0	※15,166	▲ 13.9	96,980	▲ 51.6	10,655	▲ 28.6	3,895	6.6	1,194	▲ 15.5	2,701	20.5
10,543	▲ 0.8	80,914	2.0	※19,035	8.6	128,366	▲ 38.0	11,412	▲ 22.4	4,004	3.0	1,393	▲ 13.8	2,611	15.0
10,686	0.8	81,957	3.7	※19,284	11.4	201,986	▲ 23.9	16,952	▲ 12.7	5,775	18.0	2,337	12.2	3,438	22.3
11,346	3.1	86,189	6.7	※22,159	9.2	214,825	▲ 30.0	18,434	▲ 14.5	6,035	6.8	2,303	▲ 0.3	3,732	11.6
10,947	▲ 1.5	90,869	1.6	※18,667	6.8	188,369	▲ 29.6	14,768	▲ 18.2	4,660	▲ 7.9	1,953	0.4	2,707	▲ 13.0
9,996	▲ 2.4	78,492	1.3	※17,936	5.0	279,874	0.7	20,661	10.4	6,540	28.2	2,925	32.2	3,615	25.1
10,545	▲ 0.3	81,248	4.3	※19,584	9.3	219,830	28.3	18,188	45.1	5,673	58.0	2,371	49.8	3,302	64.4
10,479	▲ 1.2	81,297	5.1	※20,228	9.4	220,542	23.9	16,836	35.8	5,251	59.4	2,287	70.0	2,964	52.0
経済産業省						(社)日本自動車販売協会連合会									

	家計消費						住宅投資							
	1世帯あたり消費支出(全世帯) (前年比は名目値)						新設住宅着工戸数							
	全国		東北		仙台		全国		東北		仙台			
	支出額 (円)	前年比 (%)	支出額 (円)	前年比 (%)	支出額 (円)	前年比 (%)	総数		総数		総数		持家	
戸数							前年比 (%)	戸数	前年比 (%)	戸数	前年比 (%)	戸数	前年比 (%)	
平成18年	294,943	▲ 1.9	274,927	▲ 4.1	289,537	▲ 9.3	1,290,391	4.4	67,005	3.7	14,937	15.8	2,353	2.6
平成19年	297,782	1.0	289,345	5.2	306,736	5.9	1,060,741	▲ 17.8	56,511	▲ 15.7	12,502	▲ 16.3	2,087	▲ 11.3
平成20年	296,932	▲ 0.3	285,636	▲ 1.3	292,660	▲ 4.6	1,093,519	3.1	52,096	▲ 7.8	8,804	▲ 29.6	1,914	▲ 8.3
平成21年	291,737	▲ 1.7	278,708	▲ 2.4	288,513	▲ 1.4	788,410	▲ 27.9	40,271	▲ 22.7	5,870	▲ 33.3	1,877	▲ 1.9
平成22年	290,244	▲ 0.5	285,473	2.4	287,507	▲ 0.3	813,126	3.1	40,097	▲ 0.4	6,236	6.2	2,188	16.6
22年4月～6月	285,735	▲ 1.4	273,176	▲ 2.2	291,247	▲ 8.4	195,167	▲ 1.1	10,097	▲ 6.2	1,322	▲ 7.5	523	8.3
7月～9月	284,667	0.1	280,093	7.2	287,819	4.3	212,728	13.8	10,906	8.0	1,843	33.8	619	29.0
10月～12月	299,550	▲ 1.3	294,926	0.0	287,489	▲ 3.0	218,745	6.9	11,140	8.6	1,719	10.3	602	17.3
23年1～3月	280,628	▲ 3.6	269,821	▲ 8.1	241,187	▲ 14.9	192,380	3.2	7,504	▲ 5.7	1,279	▲ 5.4	507	14.2
4月～6月	278,175	▲ 2.6	276,529	1.2	199,828	▲ 31.4	203,170	4.1	8,207	▲ 18.7	1,230	▲ 7.0	338	▲ 35.4
7月～9月	277,355	▲ 2.6	251,972	▲ 10.0	255,389	▲ 11.3	229,590	7.9	12,015	10.2	1,852	0.5	760	22.8
平成22年7月	285,274	0.1	286,544	3.9	285,564	6.4	68,809	4.3	3,703	7.8	580	38.1	209	33.1
8月	293,361	0.8	282,175	7.4	291,569	0.1	71,921	20.4	3,816	14.4	721	86.8	215	22.9
9月	275,367	▲ 0.6	271,559	10.7	286,325	6.8	71,998	17.7	3,387	1.9	542	▲ 5.1	195	31.8
10月	287,433	▲ 0.1	271,895	2.4	276,715	1.4	71,390	6.4	3,507	5.8	601	▲ 2.0	202	14.8
11月	284,212	▲ 0.2	283,758	3.1	283,213	▲ 5.2	72,838	6.8	4,086	18.7	621	29.4	196	16.7
12月	327,006	▲ 3.2	329,125	▲ 4.3	302,538	▲ 4.7	74,517	7.5	3,547	1.3	497	6.7	204	20.7
平成23年1月	289,191	▲ 0.9	292,010	4.4	264,802	▲ 7.8	66,709	2.7	2,800	▲ 1.3	550	1.3	197	26.3
2月	260,793	▲ 0.1	271,492	▲ 2.4	276,637	7.2	62,252	10.1	2,332	▲ 0.2	334	12.8	138	▲ 6.8
3月	291,900	▲ 8.8	245,960	▲ 23.9	182,121	▲ 40.3	63,419	▲ 2.4	2,372	▲ 14.7	395	▲ 23.0	172	22.9
4月	292,559	▲ 2.5	307,040	5.7	136,699	▲ 57.5	66,757	0.3	2,561	▲ 17.1	286	▲ 45.5	105	▲ 41.3
5月	276,159	▲ 1.6	252,751	▲ 7.4	226,696	▲ 22.2	63,726	6.4	2,447	▲ 29.6	311	▲ 33.1	91	▲ 51.1
6月	265,807	▲ 3.9	269,796	5.3	236,089	▲ 9.4	72,687	5.8	3,199	▲ 9.5	633	90.7	142	▲ 10.1
7月	280,046	▲ 1.8	250,512	▲ 12.6	250,907	▲ 12.1	83,398	21.2	4,034	8.9	569	▲ 1.9	225	7.7
8月	282,008	▲ 3.9	255,877	▲ 9.3	254,099	▲ 12.9	81,986	14.0	4,523	18.5	762	5.7	322	49.8
9月	270,010	▲ 1.9	249,526	▲ 8.1	261,162	▲ 8.8	64,206	▲ 10.8	3,458	2.1	521	▲ 3.9	213	9.2
10月	285,605	▲ 0.6	271,528	▲ 0.1	292,438	5.7	67,273	▲ 5.8	3,450	▲ 1.6	499	▲ 17.0	254	25.7
11月	273,428	▲ 3.8	272,242	▲ 4.1	291,053	2.8	72,635	▲ 0.3	3,808	▲ 6.8	487	▲ 21.6	267	36.2
12月	327,949	0.3	316,321	▲ 3.9	295,452	▲ 2.3	69,069	▲ 7.3	3,386	▲ 4.5				
資料	総務省						国土交通省							

住宅投資				公共投資				雇用									
新設住宅着工戸数				公共工事請負金額				新規求人(パートを含む) (原数値)			有効求人倍率 (パートを含む)			所定外労働時間(製造業) (従業者規模30人以上)			
仙台				全国	東北	宮城		全国	仙台		全国	東北	仙台	全国	宮城		
貸家		分譲		前年(度)比 (%)		請負額 (百万円)	前年 (度)比 (%)	前年比 (%)	求人数 (人)	前年比 (%)	倍(原数値)			前年比 (%)	時間	前年比 (%)	
戸数	前年比 (%)	戸数	前年比 (%)														
9,367	26.1	3,184	2.6	▲ 5.2	▲ 7.3	231,201	▲ 7.5	4.3	124,894	10.3	1.06	0.77	1.14	3.5	17.3	7.7	
6,750	▲ 27.9	3,557	11.7	▲ 4.1	▲ 5.0	201,324	▲ 12.9	▲ 6.4	116,964	▲ 6.3	1.04	0.76	1.02	0.9	16.7	6.0	
3,882	▲ 42.5	2,879	▲ 19.1	0.1	▲ 2.1	207,201	2.9	▲ 15.8	87,561	▲ 25.1	0.88	0.60	0.71	▲ 6.3	15.3	▲ 2.7	
2,672	▲ 31.2	1,271	▲ 55.9	4.9	13.8	289,457	39.7	▲ 23.0	73,697	▲ 15.5	0.47	0.35	0.46	▲ 32.6	12.4	▲ 26.2	
2,201	▲ 17.6	1,807	42.2	▲ 8.8	▲ 15.3	210,436	▲ 27.3	9.3	79,777	8.2	0.52	0.43	0.52	31.7	15.1	21.4	
513	▲ 29.7	280	29.6	▲ 3.5	▲ 9.1	49,616	▲ 29.4	10.1	18,282	6.7	0.50	0.40	0.41	47.6	14.7	34.7	
703	8.2	488	102.5	▲ 12.6	▲ 21.4	59,883	▲ 39.7	15.1	20,454	13.1	0.54	0.45	0.50	28.2	15.6	18.2	
579	▲ 3.8	537	34.3	▲ 14.8	▲ 13.2	51,324	▲ 23.2	17.3	20,852	17.9	0.57	0.47	0.60	10.7	16.1	6.6	
410	1.0	362	▲ 27.9	▲ 3.2	▲ 14.5	37,272	▲ 24.9	17.2	20,466	1.4	0.62	0.50	0.60	3.9	-	-	
552	7.6	340	21.4	▲ 9.3	▲ 7.7	59,549	20.0	13.9	25,718	40.7	0.62	0.48	0.52	▲ 6.3	-	-	
660	▲ 6.1	430	▲ 11.9	▲ 3.4	3.6	73,950	23.5	14.3	32,894	60.8	0.66	0.60	0.82	▲ 0.8	14.2	▲ 9.4	
261	42.6	110	37.5	▲ 8.8	▲ 26.5	16,180	▲ 53.5	9.3	6,911	6.7	0.53	0.44	0.48	35.6	16.1	24.8	
193	91.1	280	154.5	▲ 8.4	▲ 4.0	21,319	▲ 4.6	19.0	6,233	19.0	0.54	0.45	0.49	28.8	15.4	15.8	
249	▲ 32.0	98	92.2	▲ 18.8	▲ 28.7	22,384	▲ 46.9	17.3	7,310	15.0	0.55	0.45	0.54	21.2	15.4	14.1	
191	▲ 15.1	207	▲ 2.4	▲ 18.1	▲ 20.5	20,718	▲ 30.7	13.9	7,520	7.0	0.56	0.46	0.58	13.5	16.1	14.1	
205	3.5	220	197.3	▲ 6.3	▲ 2.9	17,533	▲ 16.1	22.6	7,453	43.2	0.57	0.48	0.61	10.9	15.7	4.0	
183	2.2	110	▲ 6.8	▲ 18.1	▲ 12.1	13,073	▲ 18.6	15.8	5,879	7.8	0.58	0.48	0.61	8.0	16.6	2.4	
213	82.1	140	▲ 48.1	▲ 9.9	▲ 21.3	11,472	15.5	18.8	7,229	1.7	0.61	0.50	0.61	7.3	14.8	8.8	
87	0.0	109	78.7	4.2	▲ 14.0	9,151	▲ 24.2	22.9	7,314	20.5	0.62	0.51	0.61	6.6	13.9	3.0	
110	▲ 45.5	113	▲ 33.9	▲ 3.5	▲ 12.1	16,649	▲ 39.7	10.5	5,923	▲ 15.5	0.63	0.49	0.58	▲ 2.0	-	-	
117	▲ 57.6	64	▲ 5.9	▲ 11.2	▲ 31.1	17,790	▲ 3.8	12.2	8,166	30.5	0.61	0.46	0.50	▲ 10.4	-	-	
165	34.1	55	▲ 63.8	▲ 14.1	14.8	21,925	40.8	17.3	7,853	49.2	0.61	0.47	0.49	▲ 6.9	-	-	
270	136.8	221	268.3	▲ 3.4	15.8	19,834	27.5	12.6	9,699	43.4	0.63	0.51	0.58	▲ 1.3	13.9	▲ 4.1	
151	▲ 42.1	192	74.5	▲ 15.9	▲ 8.7	19,565	20.9	12.2	10,628	53.8	0.64	0.57	0.70	▲ 1.2	14.4	▲ 10.5	
319	65.3	120	▲ 57.1	3.5	12.0	26,766	25.5	18.4	10,792	73.1	0.66	0.61	0.82	▲ 1.8	14.4	▲ 6.5	
190	▲ 23.7	118	20.4	3.3	7.7	27,619	23.4	12.5	11,474	57.0	0.67	0.63	0.94	0.6	13.7	▲ 11.1	
134	▲ 29.8	111	▲ 46.4	3.2	80.8	93,539	351.5	11.8	11,601	54.3	0.67	0.64	0.96	3.1	15.0	▲ 6.8	
105	▲ 48.8	108	▲ 50.9	6.8	56.6	43,154	146.1	14.2	10,889	46.1	0.69	0.67	1.01	0.0	14.3	▲ 8.9	
				0.6	46.1	23,413	79.1	14.4	9,765	66.1	0.71	0.70	1.04				
国土交通省				東日本建設業保証(株)				厚生 労働省	仙台公共 職業安定所	厚生 労働省	東北 6県 労働局	仙台公 共職業 安定所	厚生 労働省	宮城県			

※有効求人倍率の仙台については、平成20年4月分より、ハローワークプラザ青葉取り扱い分と仙台学生職業センター取り扱い分を含めています。また、1年毎の値については、年度平均の値で掲載しています。

	物 価						金 融							
	消費者物価指数 (平成22年=100)						金融機関預金残高(末残)				金融機関貸出残高(末残)			
	全 国			仙 台			全 国	東 北	仙 台		全 国	東 北	仙 台	
	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	前年(度)比 (%)		残高 (億円)	前年 (度)比 (%)	前年(度)比 (%)		残高 (億円)	前年 (度)比 (%)
平成18年	100.7	-	0.3	101.2	-	0.3	0.7	▲ 0.1	69,231	0.7	1.4	0.3	45,220	1.3
平成19年	100.7	-	0.0	101.4	-	0.2	3.0	1.5	72,142	4.2	0.1	▲ 1.3	44,876	▲ 0.8
平成20年	102.1	-	1.4	102.5	-	1.1	2.0	1.5	72,707	▲ 0.1	4.3	1.9	45,901	2.5
平成21年	100.7	-	▲ 1.4	100.8	-	▲ 1.7	2.1	3.1	75,048	4.1	▲ 1.7	0.3	46,088	0.2
平成22年	100.0	-	▲ 0.7	100.0	-	▲ 0.8	1.6	2.3			▲ 1.7	▲ 0.3		
22年4月～6月	100.3	0.1	▲ 0.9	100.4	0.2	▲ 1.0	1.9	2.4	75,690	3.5	▲ 1.9	▲ 0.4	45,622	▲ 1.5
7月～9月	99.7	▲ 0.6	▲ 0.8	99.7	▲ 0.7	▲ 0.9	2.2	2.8	75,654	3.1	▲ 1.2	▲ 0.3	45,605	▲ 1.2
10月～12月	99.9	0.2	0.1	99.6	▲ 0.1	▲ 0.1	1.6	2.3			▲ 1.7	▲ 0.3		
23年1月～3月	99.6	▲ 0.3	▲ 0.5	99.3	▲ 0.3	▲ 0.9	2.7	2.7			▲ 0.7	▲ 0.3		
4月～6月	99.8	0.2	▲ 0.4	99.7	0.4	▲ 0.7	2.4	9.5			▲ 0.7	0.7		
7月～9月	99.8	0.0	0.1	99.4	▲ 0.3	▲ 0.3		10.8				0.6		
平成22年7月	99.5	▲ 0.6	▲ 0.9	99.6	▲ 0.8	▲ 1.0	1.9	3.0	75,655	3.6	▲ 1.7	▲ 0.1	45,526	▲ 0.8
8月	99.7	0.2	▲ 0.9	99.7	0.1	▲ 0.9	2.1	2.6	75,930	3.5	▲ 1.5	▲ 0.3	45,352	▲ 1.2
9月	99.9	0.2	▲ 0.6	99.9	0.2	▲ 0.7	2.2	2.8	75,378	2.3	▲ 1.2	▲ 0.3	45,936	▲ 1.6
10月	100.2	0.3	0.2	100.0	0.2	0.2	2.3	2.5	75,695	3.0	▲ 1.5	▲ 0.2	45,481	▲ 1.0
11月	99.9	▲ 0.3	0.1	99.7	▲ 0.3	0.1	1.8	2.3	75,392	2.2	▲ 1.7	▲ 0.3	45,417	▲ 1.1
12月	99.6	▲ 0.3	0.0	99.2	▲ 0.5	▲ 0.4	1.6	2.3			▲ 1.7	▲ 0.3		
平成23年1月	99.5	▲ 0.1	▲ 0.6	99.3	0.1	▲ 0.9	1.7	2.1			▲ 1.7	▲ 0.5		
2月	99.5	0.0	▲ 0.5	99.3	0.0	▲ 0.9	1.9	2.1			▲ 1.5	▲ 0.3		
3月	99.8	0.3	▲ 0.5	99.3	0.0	▲ 1.1	2.7	2.7			▲ 0.7	▲ 0.3		
4月	99.9	0.1	▲ 0.4	99.8	0.6	▲ 0.6	2.8	5.4			▲ 0.4	▲ 0.2		
5月	99.9	0.0	▲ 0.4	99.8	▲ 0.1	▲ 0.7	2.6	7.3			▲ 0.3	0.6		
6月	99.7	▲ 0.2	▲ 0.4	99.4	▲ 0.4	▲ 1.0	2.4	9.5			▲ 0.7	0.7		
7月	99.7	0.0	0.2	99.4	0.1	▲ 0.2	2.4	10.0			▲ 0.3	0.7		
8月	99.9	0.1	0.2	99.5	0.1	▲ 0.2	2.4	10.4			▲ 0.4	0.8		
9月	99.9	0.0	0.0	99.2	▲ 0.3	▲ 0.6		10.8				0.6		
10月	100.0	0.1	▲ 0.2	99.3	0.1	▲ 0.7								
11月	99.4	▲ 0.6	▲ 0.5	98.5	▲ 0.8	▲ 1.2								
12月	99.4	0.0	▲ 0.2	98.6	0.1	▲ 0.6								
資 料	総務省			宮城県			日本 銀行	東北 財務局	宮城県銀行協会		日本 銀行	東北 財務局	宮城県銀行協会	

※金融機関預金・貸出残高の全国・東北には、信用組合・農林漁業金融機関・労働金庫分は含まない。

倒産（負債総額1千万円以上）											
倒産件数						負債額					
全国		東北		仙台		全国		東北		仙台	
件数 (件)	前年比 (%)	件数 (件)	前年比 (%)	件数 (件)	前年比 (%)	負債額 (億円)	前年比 (%)	負債額 (億円)	前年比 (%)	負債額 (万円)	前年比 (%)
13,245	1.9	793	▲ 2.1	96	▲ 23.2	55,006	▲ 17.9	2,407	▲ 11.9	2,636,600	▲ 14.8
14,091	6.4	781	▲ 1.5	93	▲ 3.1	57,279	4.1	2,756	14.5	2,591,600	▲ 1.7
15,646	11.0	913	16.9	98	5.4	122,920	114.6	3,117	13.1	3,054,400	17.9
15,480	▲ 1.1	731	▲ 19.9	87	▲ 11.2	69,301	▲ 43.6	1,905	▲ 38.9	1,818,300	▲ 40.5
13,321	▲ 13.9	605	▲ 17.2	92	5.7	71,608	3.3	1,550	▲ 18.6	2,442,200	34.3
3,323	▲ 16.0	142	▲ 26.4	15	▲ 34.8	8,851	▲ 42.5	278	▲ 59.4	332,400	▲ 63.7
3,232	▲ 14.5	144	▲ 16.8	16	▲ 15.8	18,823	95.3	417	71.3	1,154,200	580.5
3,299	▲ 6.5	161	▲ 1.8	30	0.0	10,404	▲ 18.8	515	47.9	589,000	27.6
3,211	▲ 7.4	129	▲ 18.4	16	▲ 48.4	9,168	▲ 72.7	482	41.3	628,400	71.4
3,312	▲ 0.3	129	▲ 9.2	16	6.7	7,486	▲ 15.4	280	0.7	367,100	10.4
3,108	▲ 3.8	105	▲ 27.1	9	▲ 43.8	12,273	▲ 34.8	500	19.9	2,810,700	143.5
1,066	▲ 23.0	58	▲ 15.9	6	▲ 33.3	2,753	▲ 25.7	244	105.6	1,052,900	1060.9
1,064	▲ 14.2	47	▲ 11.3	6	50.0	1,889	▲ 33.5	57	▲ 22.3	24,900	31.1
1,102	▲ 4.5	39	▲ 23.5	4	▲ 33.3	14,180	359.2	116	124.1	76,400	27.5
1,136	▲ 9.9	46	▲ 22.0	8	▲ 20.0	5,201	79.1	78	▲ 45.2	51,300	▲ 65.3
1,061	▲ 6.2	53	3.9	9	0.0	2,738	▲ 60.5	219	227.7	397,800	174.5
1,102	▲ 2.9	62	14.8	13	18.2	2,465	▲ 16.6	218	57.3	139,900	▲ 17.1
1,041	▲ 2.0	40	▲ 4.8	6	▲ 14.3	2,364	▲ 90.9	83	▲ 14.7	80,300	▲ 52.9
987	▲ 9.4	29	▲ 35.6	4	▲ 60.0	4,102	▲ 6.5	77	▲ 27.6	407,600	348.4
1,183	▲ 9.9	60	▲ 15.5	6	▲ 57.1	2,702	▲ 13.0	323	133.1	140,500	33.4
1,076	▲ 6.7	45	▲ 2.2	5	25.0	2,796	3.5	89	40.9	35,100	75.5
1,071	4.8	43	▲ 8.5	6	50.0	2,527	▲ 23.7	75	▲ 43.1	195,300	98.1
1,165	1.4	41	▲ 16.3	5	▲ 28.6	2,164	▲ 23.7	115	40.2	136,700	▲ 36.1
1,081	1.4	45	▲ 22.4	3	▲ 50.0	2,209	▲ 19.7	151	▲ 38.0	24,100	▲ 97.7
1,026	▲ 3.5	28	▲ 40.4	1	▲ 83.3	7,940	320.3	28	▲ 49.8	80,000	221.3
1,001	▲ 9.1	32	▲ 17.9	5	25.0	2,123	▲ 85.0	320	176.0	2,706,600	3442.7
976	▲ 14.0	32	▲ 30.4	4	▲ 50.0	1,559	▲ 70.0	73	▲ 6.8	17,800	▲ 65.3
1,095	3.2	24	▲ 54.7	4	▲ 55.6	1,877	▲ 31.4	44	▲ 80.0	24,400	▲ 93.9
1,032	▲ 6.3	33	▲ 46.8	5	▲ 61.5	3,567	44.7	169	▲ 22.3	23,900	▲ 82.9

(株)東京商工リサーチ

お手数ですが、最初に「ご記入者」「電話番号」欄をご記入ください。  
 なお、貴事業所の「名称」「所在地」に誤りがございましたら、恐縮ですが、訂正願います。

名称		所在地	
ご記入者	部課名	役職	ご芳名
		※事業所No.	※小分類
		※記号	

※貴事業所が本店・本社の場合は仙台市内全事業所を通じての判断を、支店・支社の場合は貴事業所関係分のみでの判断を記入してください。  
 ※今期(平成23年10月～12月)の実績および状況は、ご回答いただく時点での判断で記入してください。

**設問1 貴事業所の、売上、収益等の状況について、おたずねします。**

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期(平成23年10月～12月期)の実績	➡	前年同期(平成22年10月～12月期)と比べて。
来期(平成24年1月～3月期)の見通し	➡	前年同期(平成23年1月～3月期)と比べて。

**設問1-1 <<売上高>>**

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

**設問1-2 <<販売数量>>**

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

**設問1-3 <<経常利益>>**

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

**設問2 貴事業所の、製品単価、原材料価格の状況について、おたずねします。**

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期(平成23年10月～12月期)の実績	➡	前期(平成23年7月～9月期)と比べて。
来期(平成24年1月～3月期)の見通し	➡	今期(平成23年10月～12月期)と比べて。

**設問2-1 <<製(商)品単価>>** ※製(商)品を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の実績	1. 上昇した	2. 変化がなかった	3. 下降した
来期の見通し	1. 上昇する	2. 変化はない	3. 下降する

**設問2-2 <<原材料(仕入)価格>>** ※原材料を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の実績	1. 上昇した	2. 変化がなかった	3. 下降した
来期の見通し	1. 上昇する	2. 変化はない	3. 下降する

**設問3 貴事業所の、今期の在庫、労働力、設備、資金繰りの状況について、おたずねします。**

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期（平成23年10月～12月期）の状況

**設問3-1《製（商）品在庫》** ※製（商）品を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

**設問3-2《労働力》** ※パートタイム、アルバイト等の非正規雇用従業員を含みます。

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

**設問3-3《生産・営業用設備》**

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

**設問3-4《資金繰り》**

今期の状況	1. 楽である	2. やや楽である	3. 普通	4. やや苦しい	5. 苦しい
-------	---------	-----------	-------	----------	--------

**設問4 貴事業所の、今後の従業員数、設備投資の予定について、おたずねします。**

■来期以降の方向について、それぞれ該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

**設問4-1《正規従業員数》**

今後の予定	1. 増員する	2. 変化させない	3. 減員する
-------	---------	-----------	---------

**設問4-2《非正規従業員数》** ※季節的な要因を除いてご回答ください。

今後の予定	1. 増員する	2. 変化させない	3. 減員する
-------	---------	-----------	---------

**設問4-3《生産・営業用設備》**

今後の予定	1. 増強する	2. 変化させない	3. 縮小する
-------	---------	-----------	---------

**設問5 貴事業所の業況について、おたずねします。**

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。季節的な要因を除いてご回答ください。

今期（平成23年10月～12月期）の実績

**設問5-1《今期の事業所の業況（業況の良し悪し）》**

今期の実績	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
-------	-------	-------	-------

<「1. 良い」とお答えの方へ> 「良い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「良い」理由	例.) 新製品の売上が伸び、販売目標を超える売上があったため。

<「3. 悪い」とお答えの方へ> 「悪い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「悪い」理由	例.) 需要の減少により、製品在庫量が適正量より増加したため。



■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。季節的な要因を除いてご回答ください。

来期（平成24年 1月～ 3月期）の見通し

設問 5 - 2 <<来期の事業所の業況（業況の良し悪し）>>

来期の見通し	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
--------	-------	-------	-------

<「1. 良い」とお答えの方へ>「良い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「良い」理由	例.)新製品の売上が伸び、販売目標を超える売上有ると予想されるため。

<「3. 悪い」とお答えの方へ>「悪い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「悪い」理由	例.)需要の減少により、製品在庫量が適正量より増加すると予想されるため。

設問 6 貴事業所の業況の変化について、おたずねします。

今期(平成23年10月～12月期)の実績 ➡ 前年同期(平成22年10月～12月期)と比べて。

設問 6 - 1 <<事業所の業況（業況の変化）>>

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期の実績	1. 好転した	2. 変化なし	3. 悪化した
-------	---------	---------	---------

設問 7 貴事業所の経営上の課題について、おたずねします。

設問 7 - 1 <<経営上の課題>>

■該当する番号を3つまで選び、○をつけてください。

1. 合理化・省力化不足	2. 設備・店舗等の老朽化又は狭い	3. 原材料・仕入製（商）品高
4. 設備過剰	5. 売上・受注の停滞、不振	6. 資金繰り・金融難
7. 求人・人材難	8. 人件費高騰	9. 在庫過大
10. 販売価格の値下げ	11. 競争の激化	12. 生産・販売能力の不足
13. 諸経費の増加	14. 立地条件の悪化	15. その他（ ）
16. 特になし		

設問 8 金融機関の貸出の対応について、おたずねします。

設問 8 - 1 <<金融機関の対応>>

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください。※金融機関から融資等を受けていない場合は未記入で結構です。

1. 緩い	2. さほど厳しくない	3. 厳しい
-------	-------------	--------

<「3. 厳しい」とお答えの方へ>該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

1. 融資を申し込んだが断られた	2. 融資を申し込んだが減額された
3. 返済猶予等を断られた	4. その他（ ）

お問い合わせ先

ご協力、誠にありがとうございました。

仙台市 経済局 産業政策部 経済企画課  
電話:022-214-8275 FAX:022-267-6292 E-mail:kei008010@city.sendai.jp  
住所:仙台市青葉区国分町3丁目6番1号 仙台パークビル9階  
※ 仙台市経済局は9月より事務室を上記の住所へ移転いたしました。  
各課事務所の電話番号・FAX番号は従来と変更ございません。  
郵便物は従来の住所(〒980-8671 仙台市青葉区国分町3丁目7番1号)でも届きます。

発行 仙台市経済局産業政策部経済企画課  
〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-6-1  
仙台パークビル9階  
電話 022-214-8275  
FAX 022-267-6292  
E-mail kei008010@city.sendai.jp  
URL <http://www.city.sendai.jp/sumiyoi/keizai/sendai/0476.html>